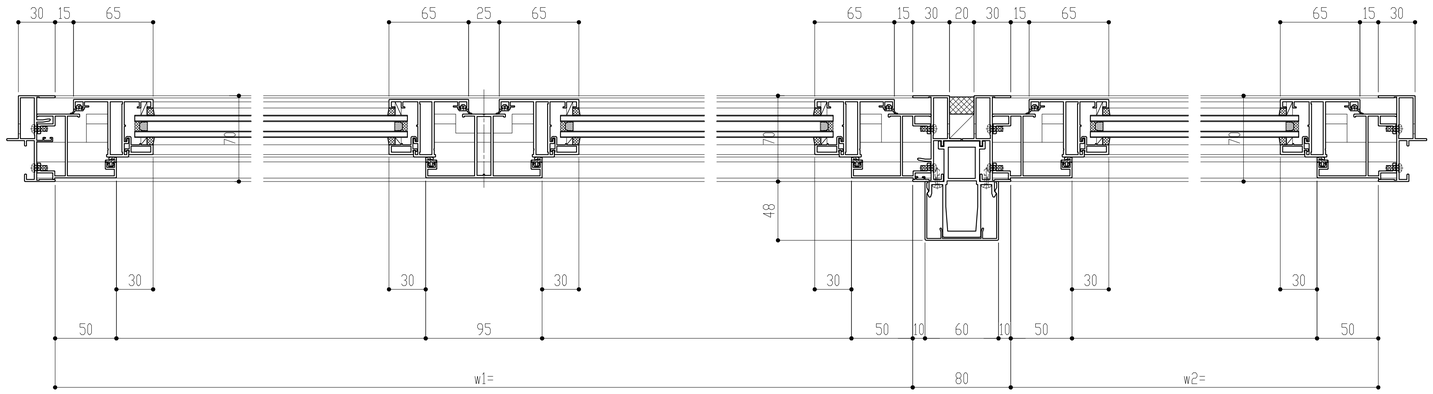
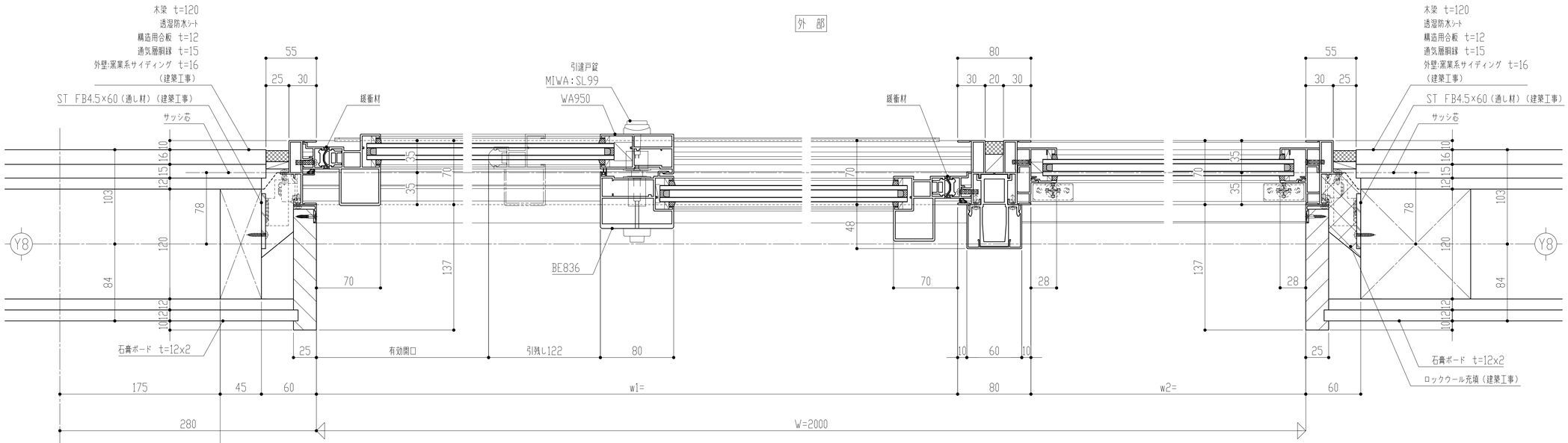
上部排煙窓



外 部

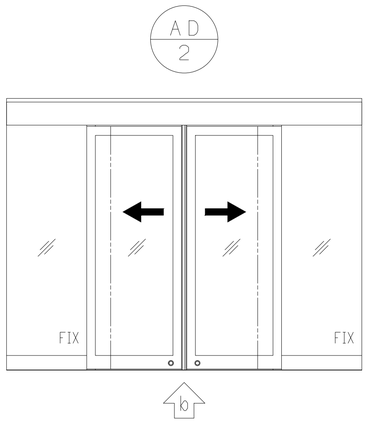


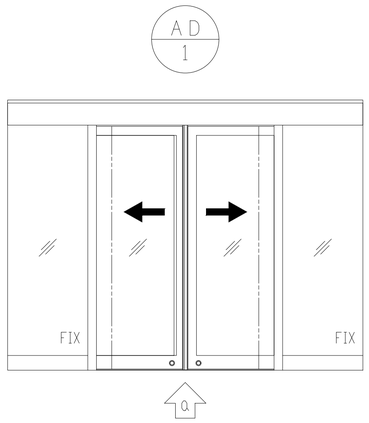
廊下②

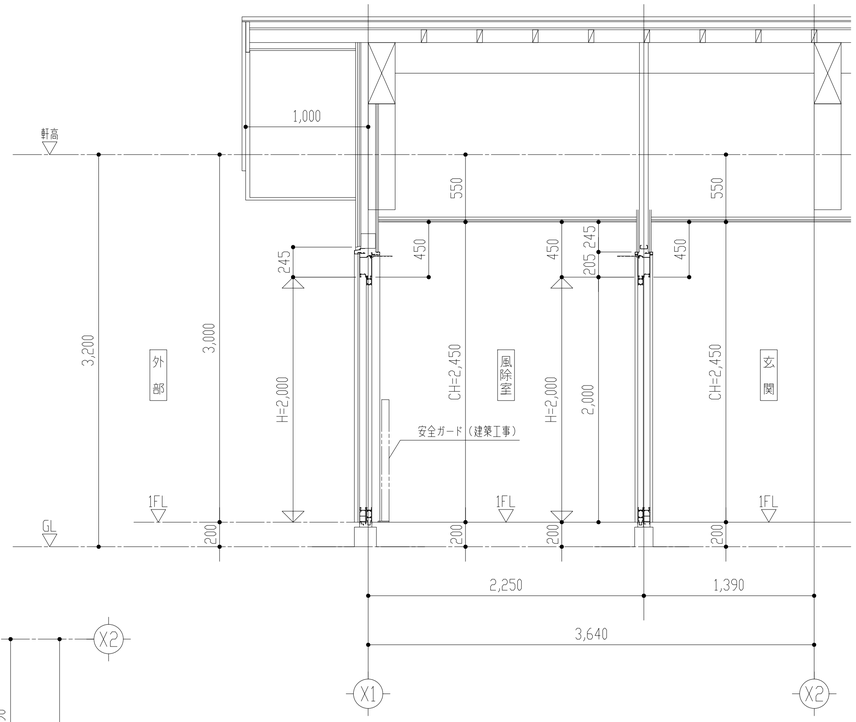
AW 1 | AW 2

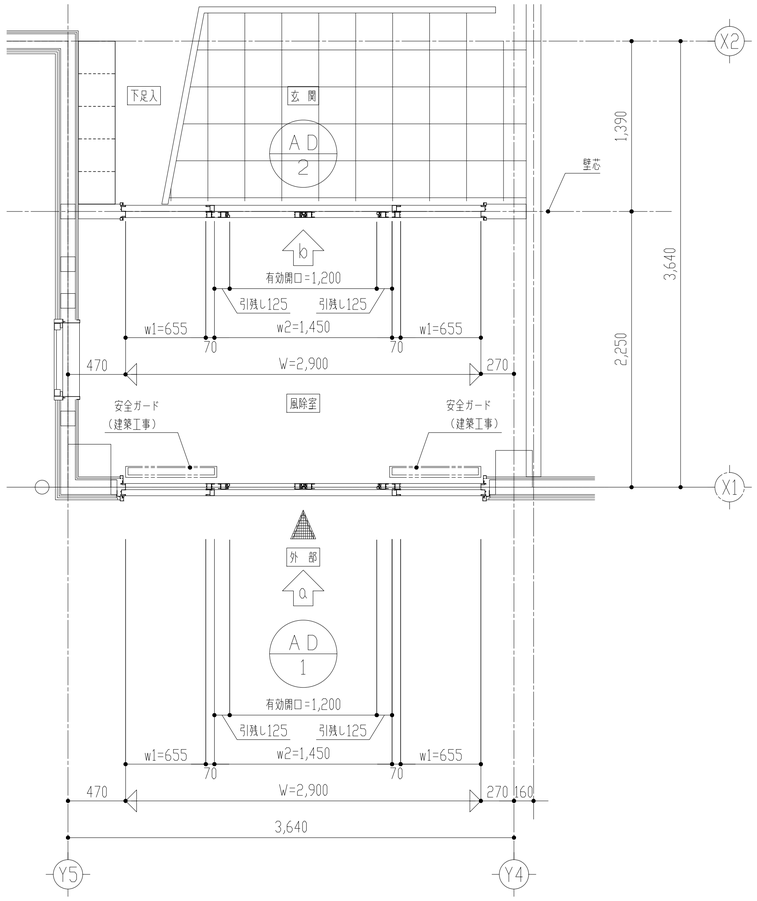
※本図はＡＷ－２を示す

KUJI ARCHITECTS STUDIO 株式会社 久慈設計 埼玉事務所 埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033	一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号 一級建築士登録 第323324号 千葉 聡	承認	審査	検図	製図	特記	改訂番号	改訂月日	改訂内容	業務番号 25027	工事名称 加須市立新保育所新築工事
										図面内容 AW-1,2 平面詳細図(参考図)	縮尺 A1 1/25 A3 1/50 図面区分 建築意匠 図面番号 A-63









非　防　火

外観図

仕様

商品名：フェイシングフロント　PG

開口形式：引分け自動ドア(緩衝材付)

枠見込：100mm

ガラス溝幅：36mm

設計風圧：1313Pa

（建物高さh＝13m以下より、

施工令87条にて算出した）

ガラス厚：FL5+A12+FL5

ガラスサイズ・ガラス厚・ガラスかかり代等は参考値です。
ガラスメーカー・ガラス施工会社と別途御打合せ願います。

※有効開口は想定寸法です

AD 1　AD 2

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27　TEL048-789-6033

一級建築士事務所
埼玉県知事登録（1）
第11789号

一級建築士登録
第323324号
千葉　聡

承認	審査	検図	製図

特記

改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

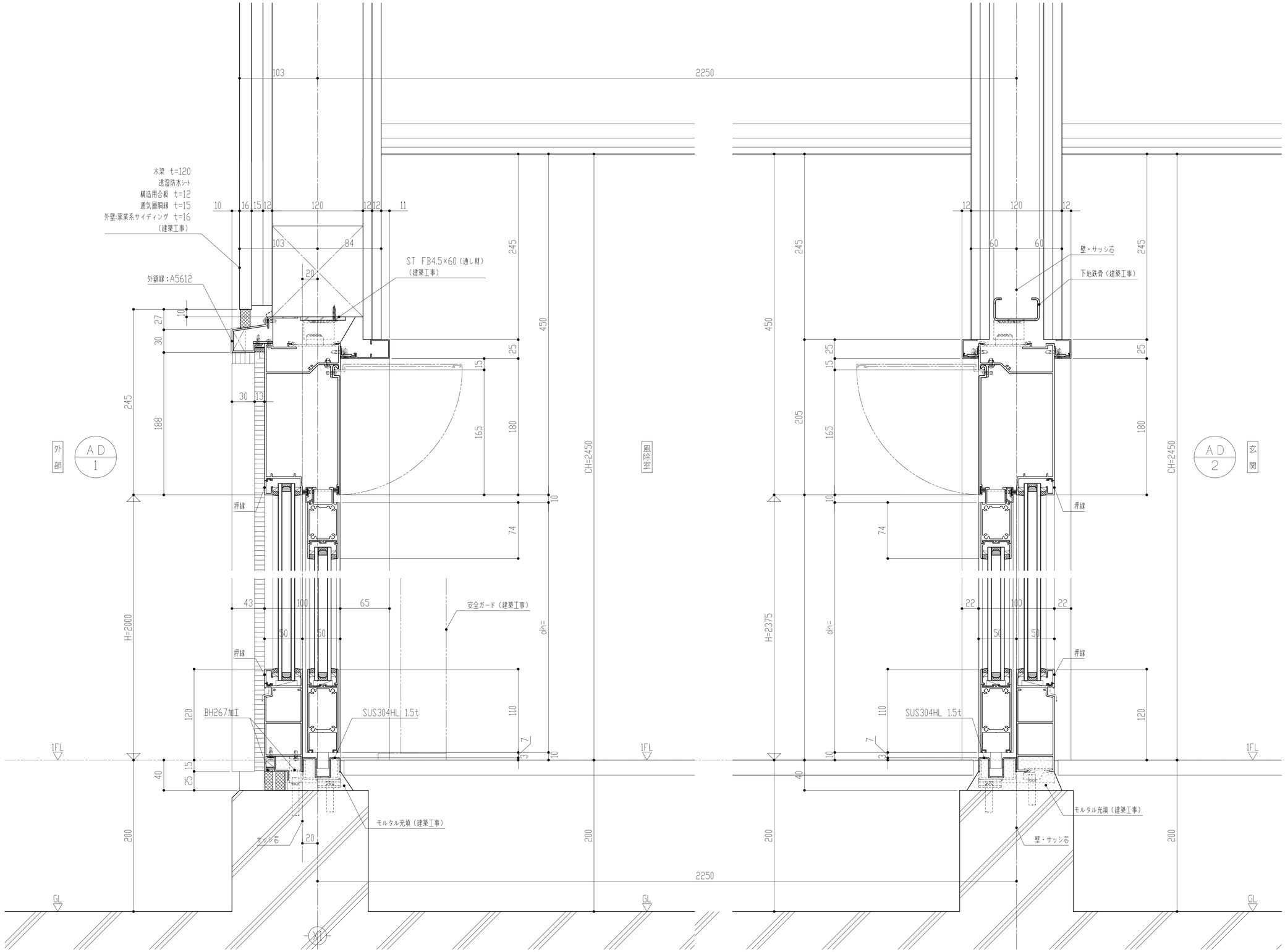
工事名称：加須市立新保育所新築工事

図面内容：AD-1、2 平面図・断面図　（参考図）

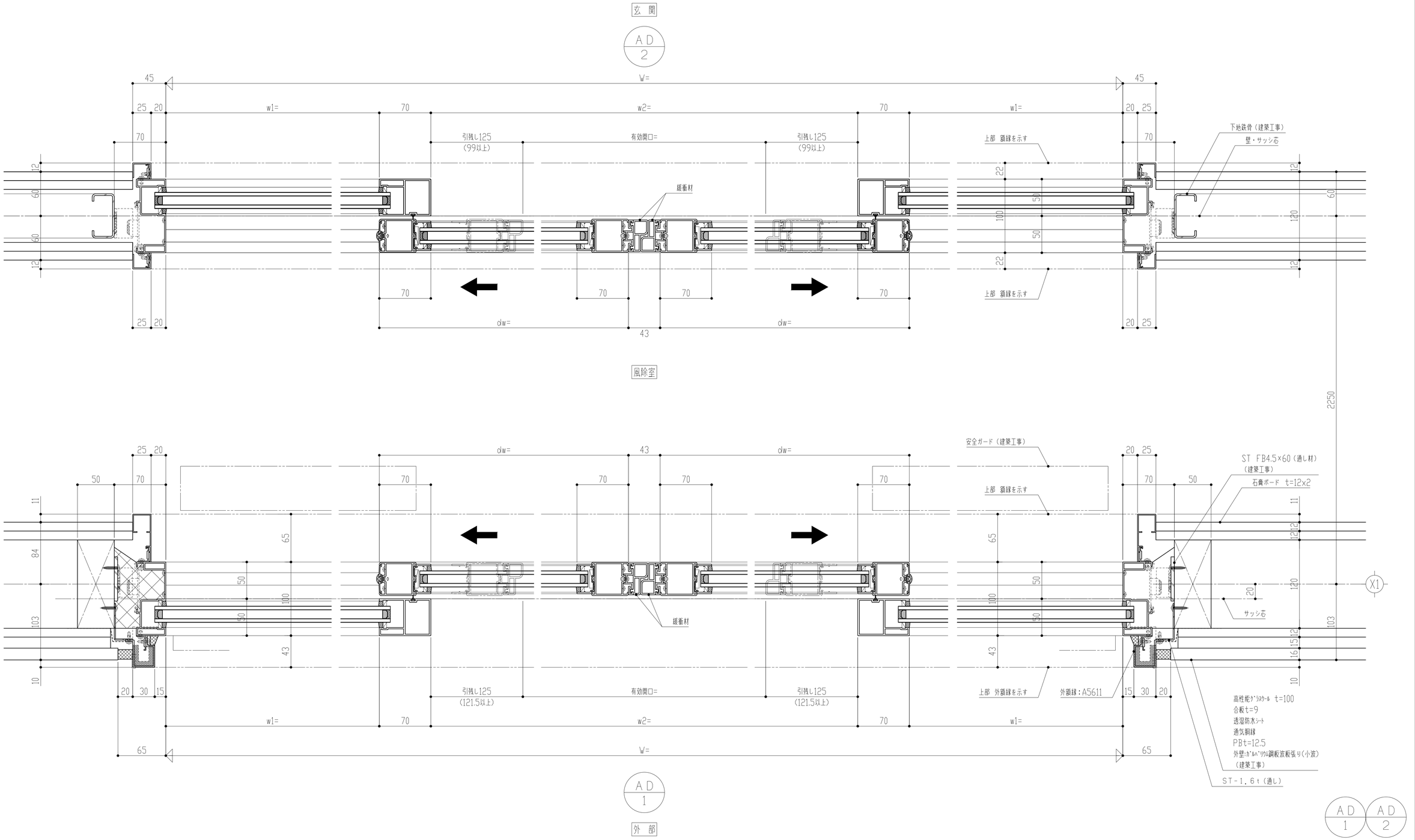
縮尺：A1 1/25　A3 1/50

図面区分：建築意匠

図面番号：A-64



KUJI ARCHITECTS STUDIO 株式会社 久慈設計 埼玉事務所 埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033	一級建築士事務所 埼玉県知事登録(1) 第11789号 一級建築士登録 第323324号 千葉 聡	承認	審査	検図	製図	特記	改訂番号	改訂月日	改訂内容	業務番号 25027
工事名称 加須市立新保育所新築工事	図面内容 AD-1、2 断面詳細図(参考図)	縮尺 A1 1/25 A3 1/50	図面区分 建築意匠	図面番号 A-65						



KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033

一級建築士事務所
埼玉県知事登録（1）
第11789号
一級建築士登録
第323324号
千葉 聡

承認	審査	検図	製図	特記

改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

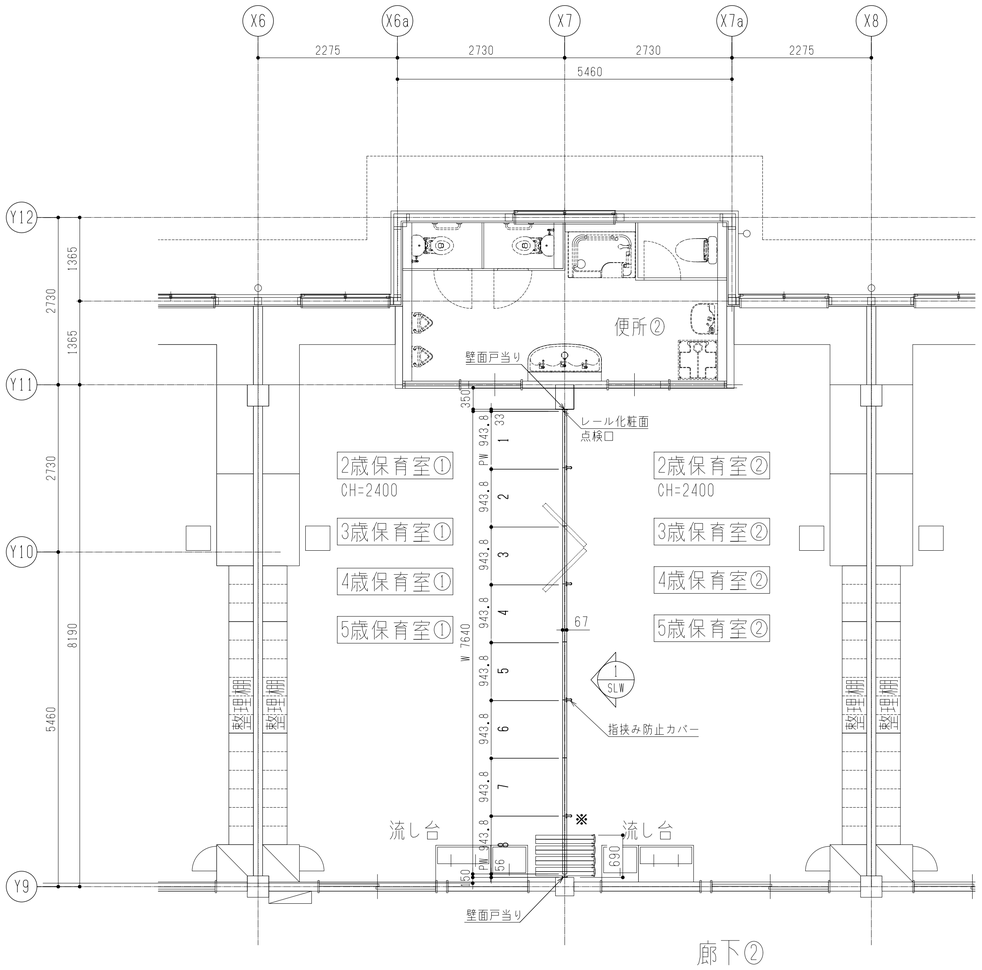
工事名称 加須市立新保育所新築工事

図面内容 AD-1、2 平面詳細図(参考図)

縮尺 A1 1/25 A3 1/50

図面区分 建築意匠

図面番号 A-66

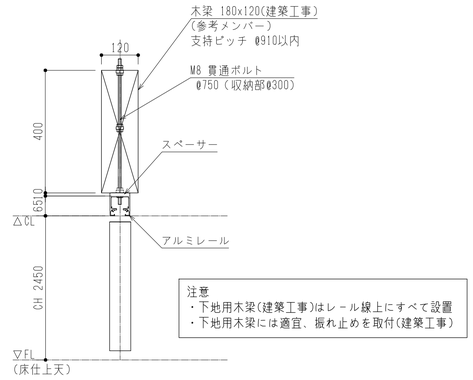


1階平面図 S=1:50

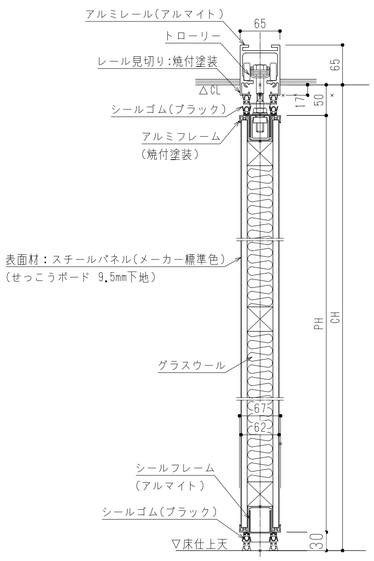
※操作口取付側

スライディングウオール 厚み67mm(LW-60GS-P) 1/SLW

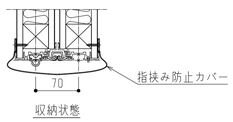
レール仕様	レール	アルミ押出型材ハンガーレール(アルマイト処理) ※パネル断面詳細図の特記部分は指定色焼付塗装
ランナー仕様	走行輪	トローリー
	吊ボルト	M 14
パネル仕様	表面仕上	
	表面材	スチールパネル(指定色焼付塗装)
		下張り：せっこうボード9.5mm
	充填材	グラスウール
	骨組	木枠(LVL)
	フレーム	アルミ押出形材（アルマイト処理） ※パネル断面詳細図の特記部分は指定色焼付塗装
	召合せ	固定ゴム嵌合
	壁面シールド	機械駆動式
	上部シールド	機械駆動式
	下部シールド	機械駆動式

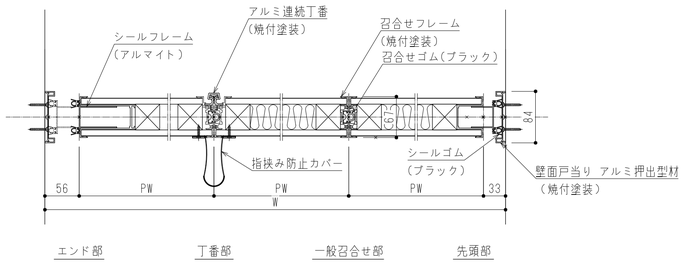


レール取付断面図 S=1:10



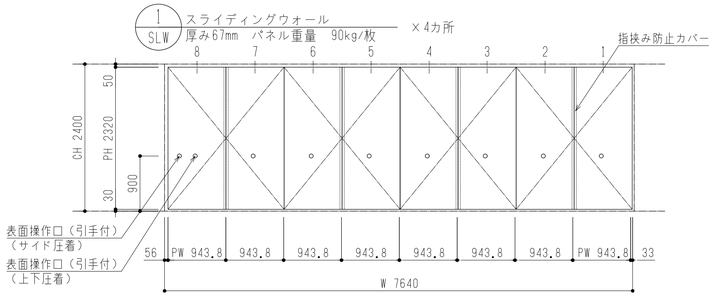
縦断面詳細図 S=1:5





横断面詳細図 S=1:5

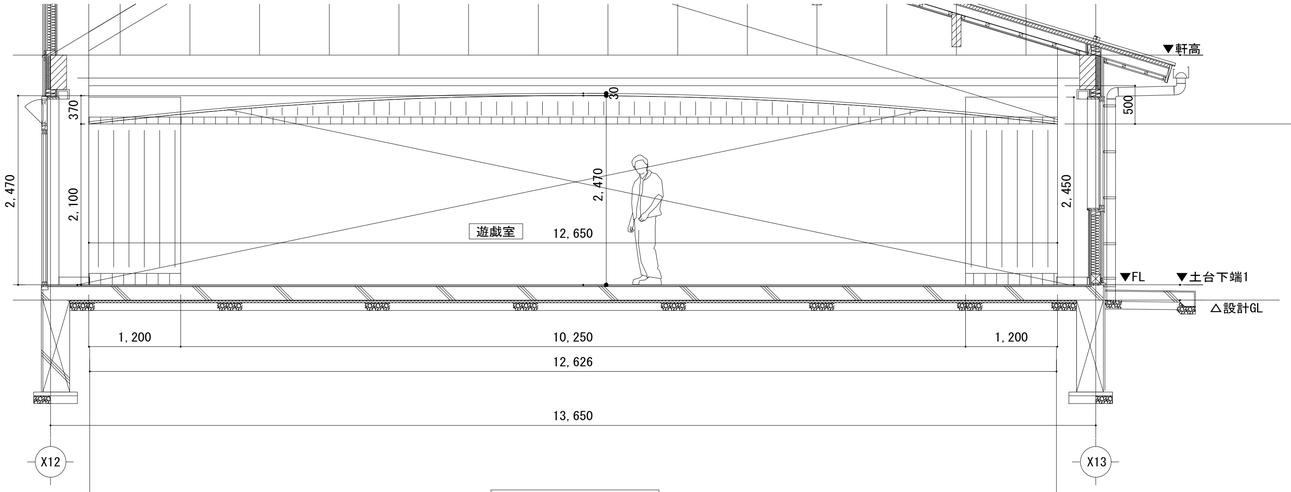
※パネル下部ボトムガード取付



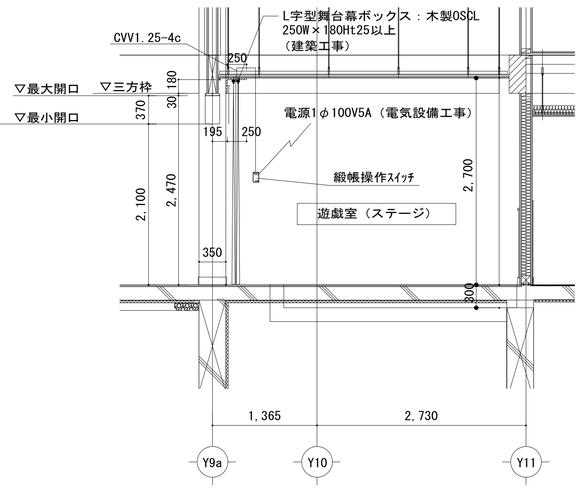
展開図 S=1:50

<＜スライディングウォール　厚み67mm＞ (LW-60GS-P)

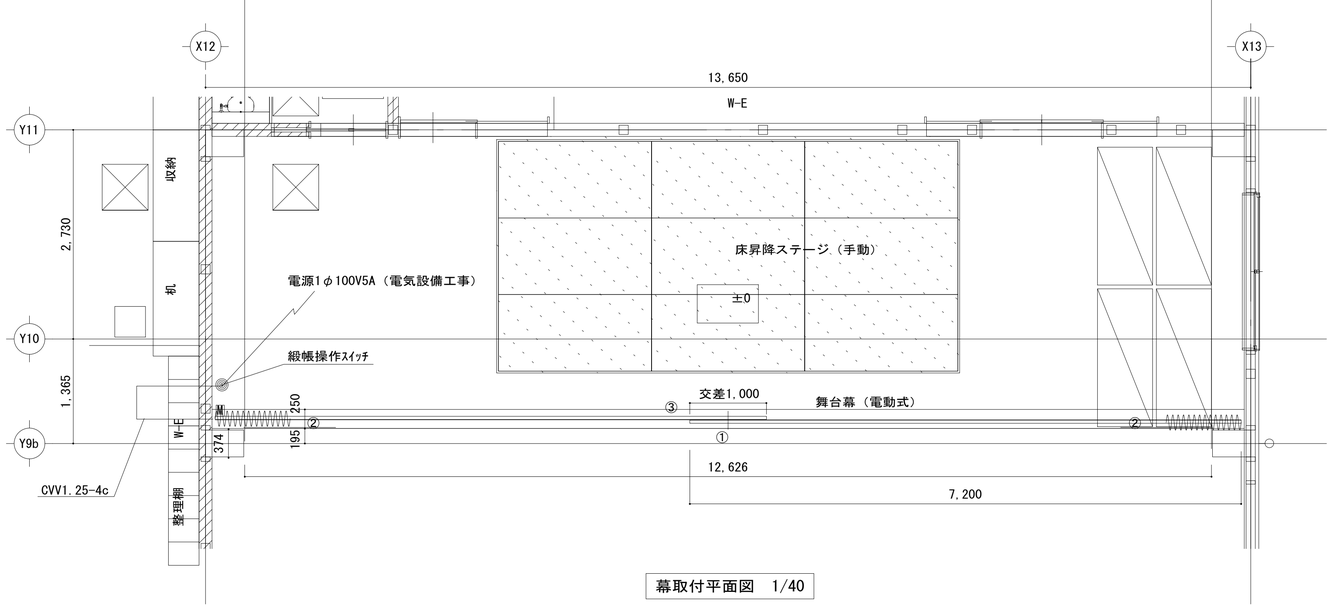
KUJI ARCHITECTS STUDIO 株式会社 久慈設計 埼玉事務所 埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033	一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1） 第11789号 一級建築士登録 第323324号 千葉 聡		承認	審査	検図	製図	特記	改訂番号	改訂月日	改訂内容	業務番号 25027	工事名称 加須市立新保育所新築工事 図面内容 スライディングウォール詳細図（参考図）	縮尺 A1 図示 A3 図示/2	図面区分 建築意匠 図面番号 A-67



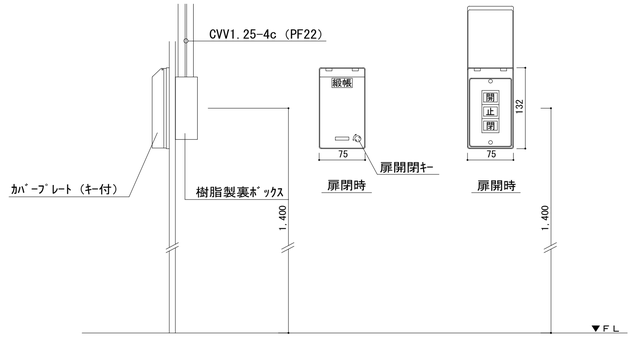
幕取付正面図　1/40



幕取付断面図　1/40

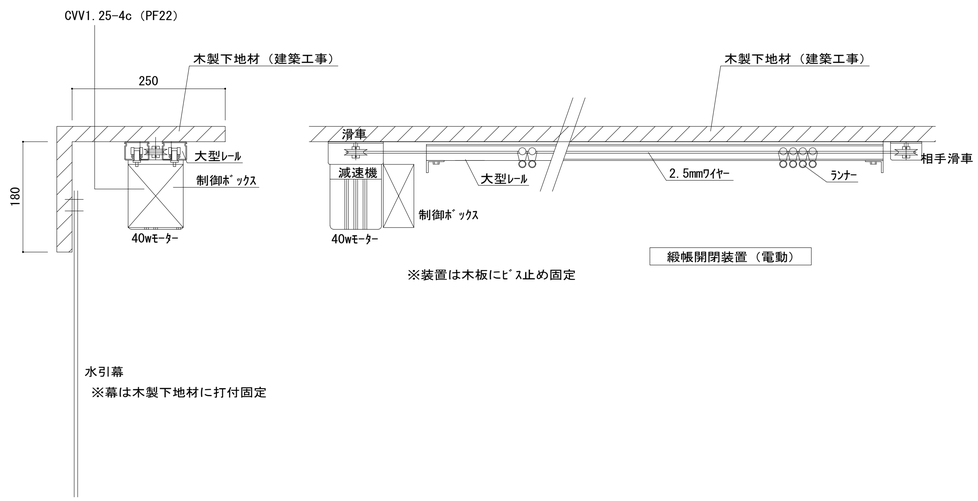


幕取付平面図　1/40



※緞帳スイッチの取付位置は打合せによる。

緞帳スイッチ取付詳細図　S=1/5



※装置は木板にﾋﾞｽ止め固定

緞帳開閉装置（電動）

舞台幕仕様表

	名称	寸法（W×H）	数量	操作方式	舞台吊物装置仕様	舞台幕仕様
1	水引幕	12,700×500	1 枚	釘打付固定・・	木製下地材直付	貫ハ別珍　2倍ﾋﾀﾞ　裏付き 55mmﾌﾚﾝｼﾞ
2	源氏幕	1,200×2,450	1 対	釘打付固定・・	木製下地材直付	貫ハ別珍　2倍ﾋﾀﾞ　裏付き 150mmﾌﾚﾝｼﾞ
3	緞帳	7,200×2,600×2	1 組	電動開閉	1φ100v40wﾚﾊﾞｰｼﾞﾌﾞﾙﾓｰﾀｰ 大型ﾚｰﾙ　木製下地材直付	貫ハ別珍　2倍ﾋﾀﾞ　裏付き 150mmﾌﾚﾝｼﾞ
備考	電気１次側の配管配線工事は電気設備工事。　木製下地材は建築工事。					

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27　TEL048-789-6033
一級建築士事務所
埼玉県知事登録（1）
第11789号
一級建築士登録
第323324号
千葉　聡

承認	審査	検図	製図

特記

改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

工事名称　加須市立新保育所新築工事

図面内容　舞台幕及び装置図

縮尺 A1 図示 / A3 図示/2

図面区分　建築意匠

図面番号　A-68

フォールディングステージ ニーボフレックス エアステージ　FS−065 同等品　　S=1／20

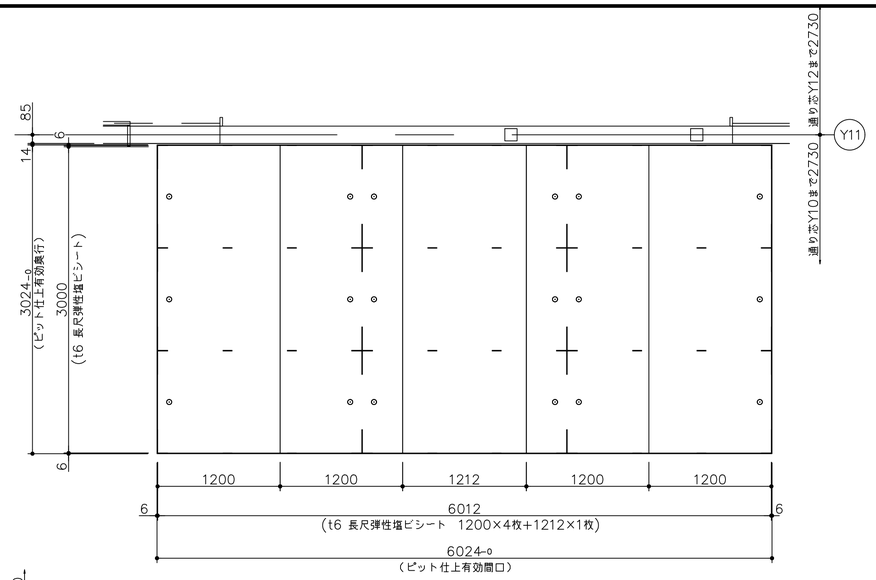
ステージサイズ	W2000×D1000 （mm）			
ステージ高さH	0、200、400、600、800 （mm）			
重量	75kg（スポーツシートは除く）			
ステージフロアー	t25	オークフローリング集成材積層合板		
床面仕上げ	t6	スポーツシート仕上げ（ステージ工事外）		
フロアーフレーム		アルミ押出型材	アルマイト処理	（シルバー）
脚		アルミ押出型材	アルマイト処理	（シルバー）
フロアーリッド	φ50	合成樹脂成形品		（ベージュブラウン）
操作ハンドル	φ21.7×t2.8	鋼管	合成樹脂焼付塗装仕上	（ブラック）
アジャスター	150×t6	平鋼	有色クロメート仕上	
台数	9 台			

ステージを使用する際、ステージの上にt6 長尺弾性塩ビシート
（幅1200mm×4枚＋幅1212mm×1枚）を敷くこと。
ステージを昇降する際、t6 長尺弾性塩ビシートを外してから作業すること。

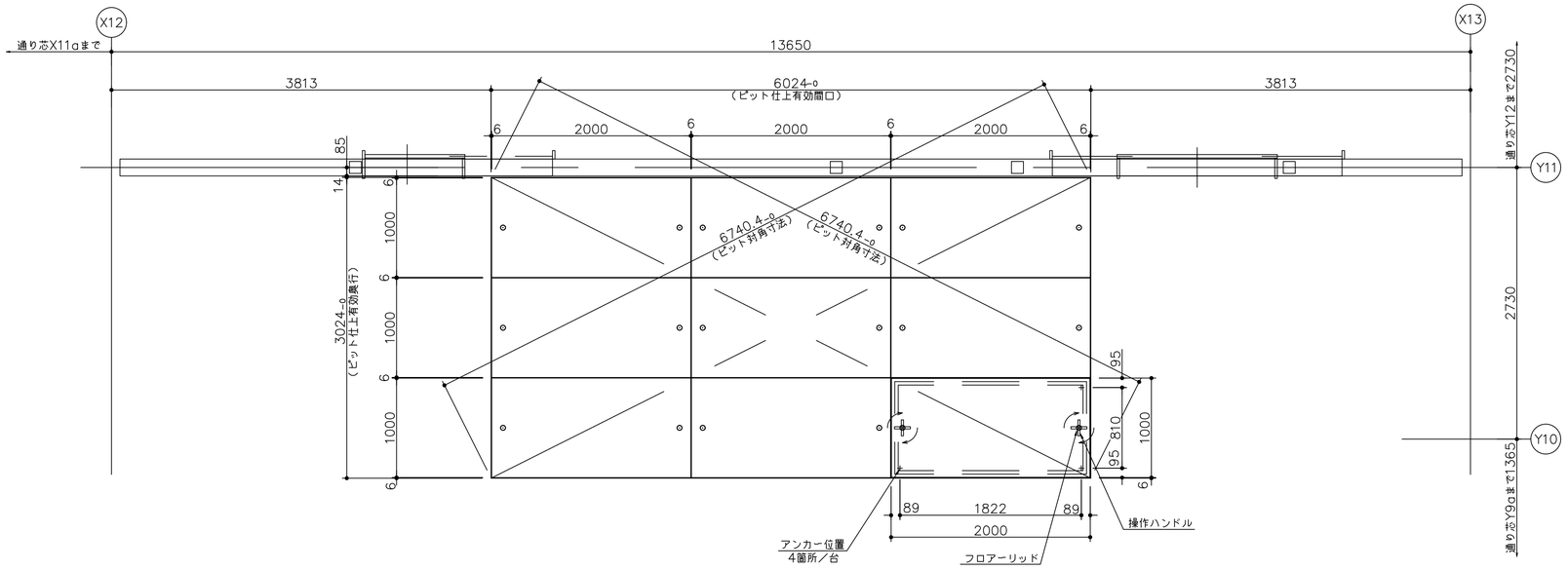
ステージ工事外
建築床仕上
ピット床仕上　コンクリート下地

B305181−0001

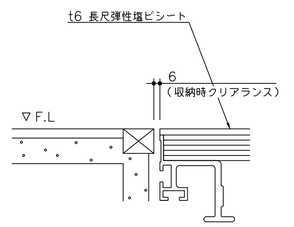
建築施工時の注意点
① ピット仕上有効間口寸法、奥行寸法、深さ寸法、対角寸法がマイナス寸法に仕上がらない様にして下さい。
② ピット廻り縁の水平レベル
③ ピット床仕上の水平レベル



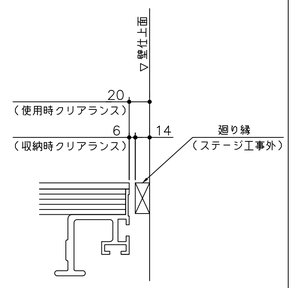
t6 長尺弾性塩ビシート使用イメージ図　S=1／30



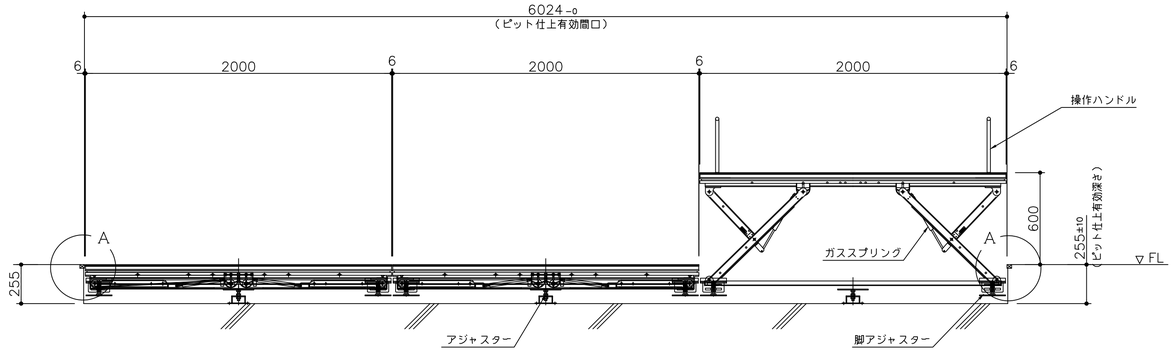
配置図　S=1／30

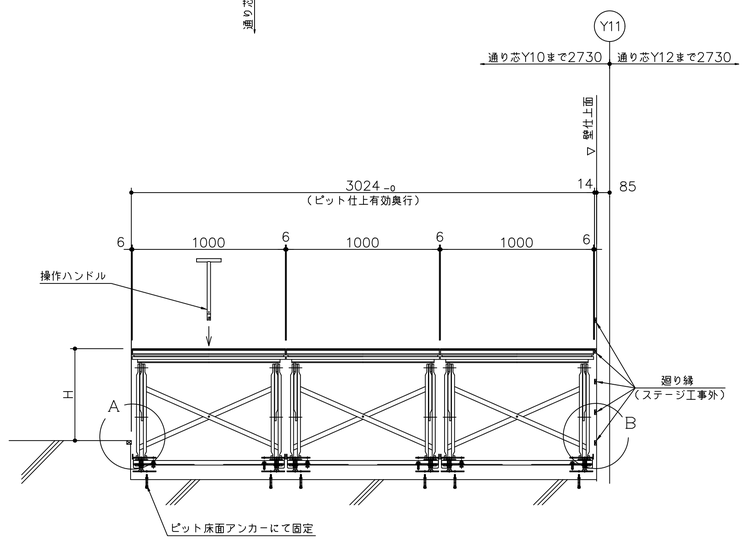


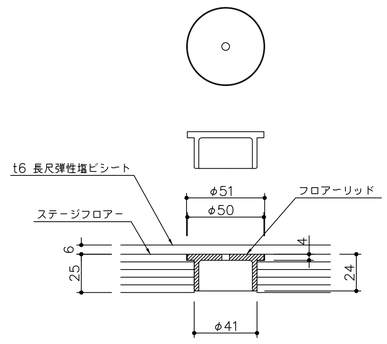
A部詳細図　S=1／3



B部詳細図　S=1／3







フロアーリッド詳細図　S=1／2

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図	特記	改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

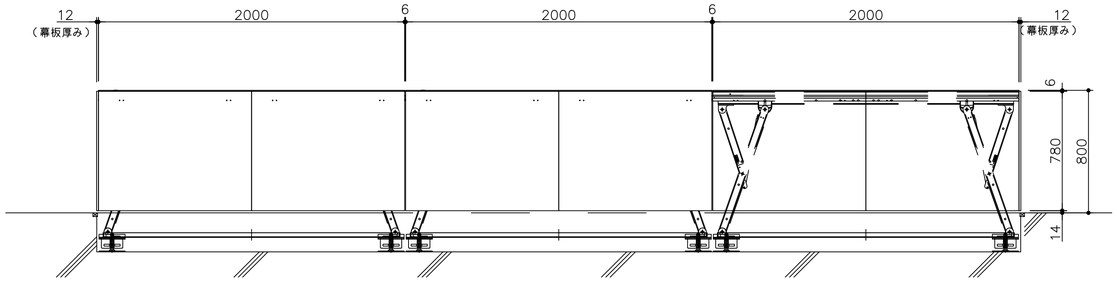
工事名称 加須市立新保育所新築工事

図面内容 手動式昇降ステージ詳細図（1）

縮尺 A1 1:20 A3 1:40

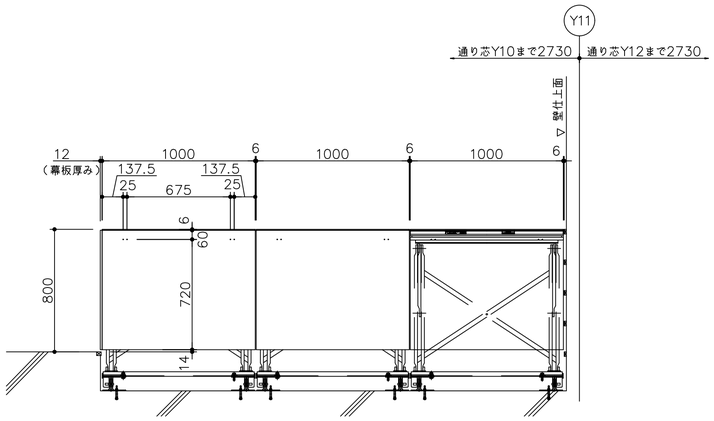
図面区分 建築意匠

図面番号 A-69

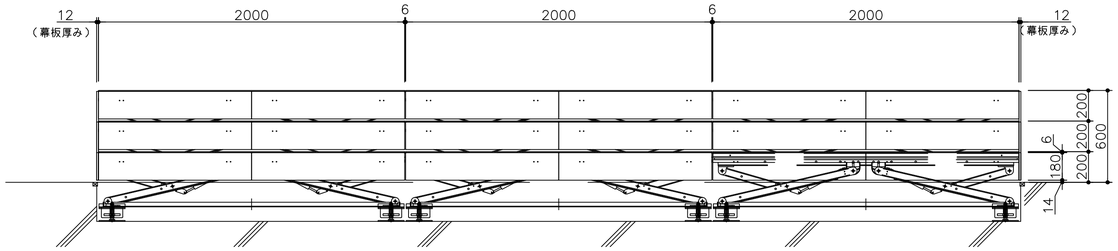


H800使用時　正面図

H800用幕板　12枚

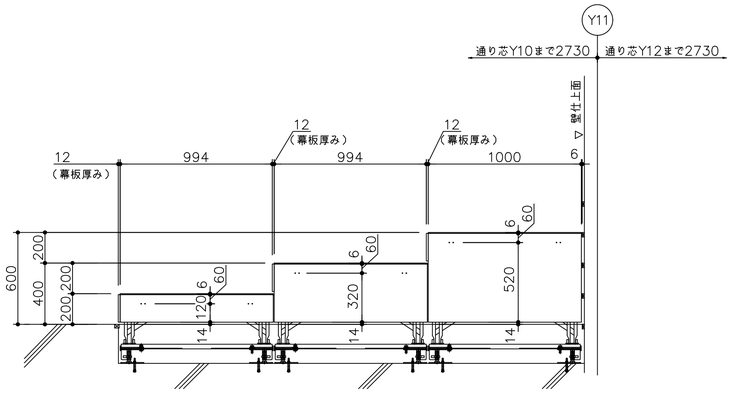


H800使用時　側面図



H200・400・600使用時　正面図

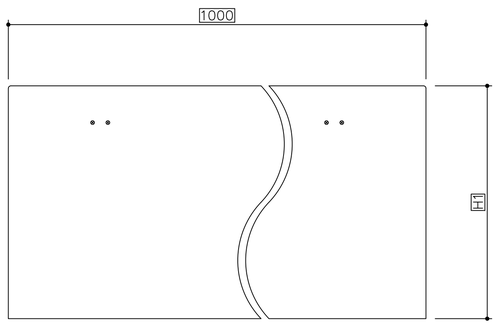
H200用幕板　20枚
H400用幕板　2枚
H600用幕板　2枚

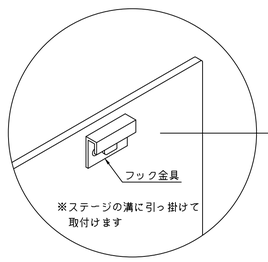


H200・400・600使用時　側面図

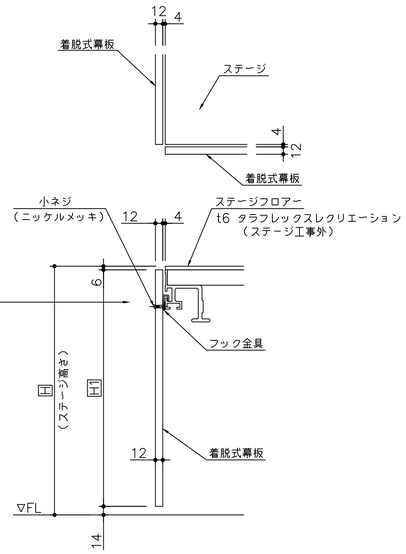
着脱式幕板	FE−279（FS−065用幕板）
t12	ポリエステル化粧合板（木口は幕板と同色塗装仕上） MP−27G（ベージュ） フック金具付き

ステージ高さ:H	H1	重量
200	180	2 kg
400	380	3.5 kg
600	580	5.5 kg
800	780	7 kg





着脱式幕板アイソメ図



参考：幕板用台車　2台
W750mm×D1200mm×H879mm

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27　TEL048-789-6033

一級建築士事務所
埼玉県知事登録（1）
第11789号
一級建築士登録
第323324号
千葉　聡

承認	審査	検図	製図

着脱式幕板取付詳細図　S=1/5

改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

工事名称：加須市立新保育所新築工事

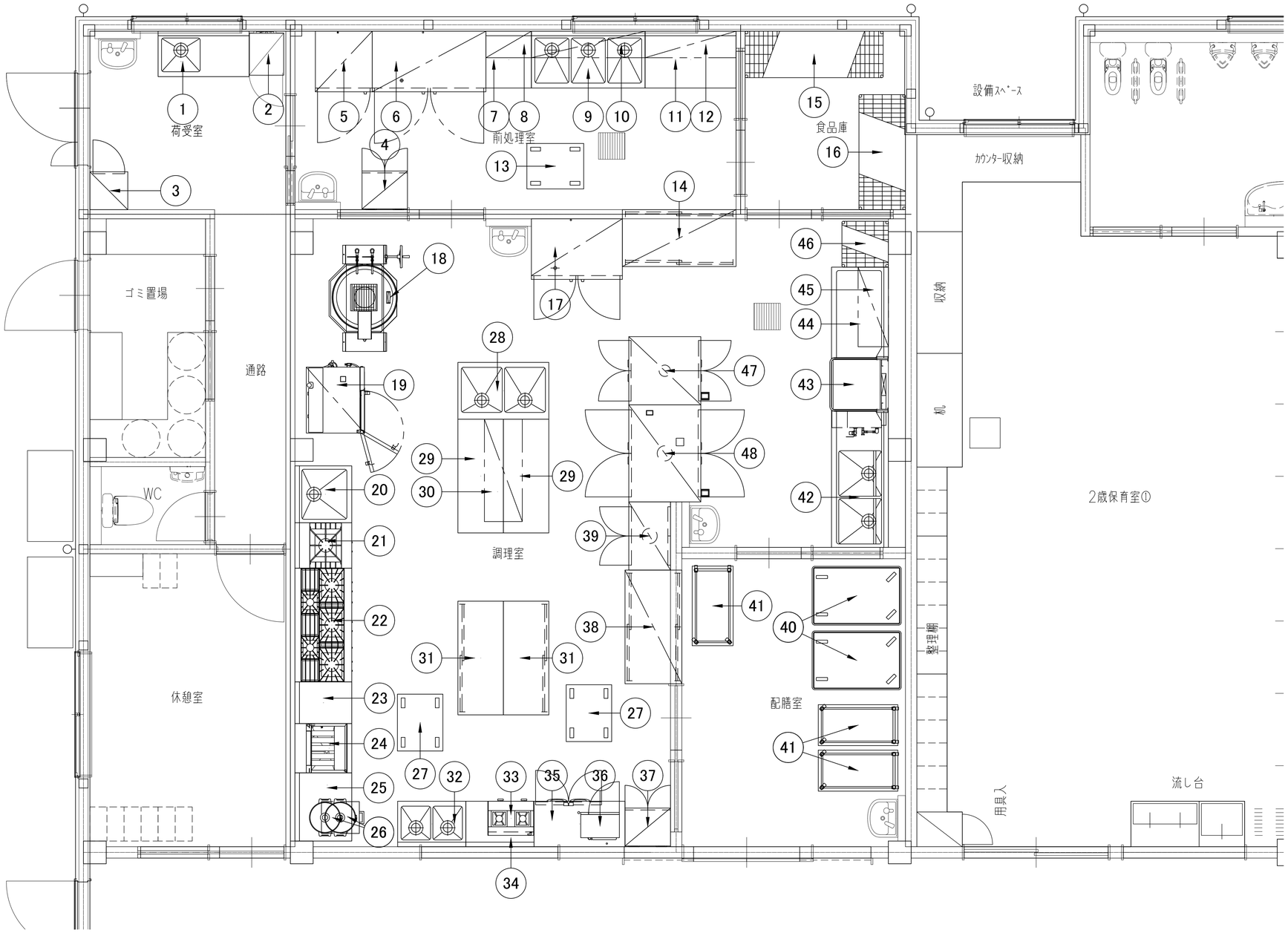
図面内容：手動式昇降ステージ詳細図（2）

縮尺 A1 1:20 A3 1:40

図面区分：建築意匠

図面番号：A-70

8305181-0002



KUJI ARCHITECTS STUDIO 株式会社 久慈設計 埼玉事務所 埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033	一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号 一級建築士登録 第323324号 千葉 聡	承認	審査	検図	製図	特記	改訂番号	改訂月日	改訂内容	業務番号 25027

工事名称：加須市立新保育所新築工事

図面内容：厨房機器配置平面図（参考図）

縮尺：A1 1:30　A3 1:60

図面区分：建築意匠

図面番号：A-71

厨房設備器具明細表

No	品名	型式	規格寸法			台数	配管接続口径（A）			ガス（13A）		電気（50Hz）kW			フード	蒸気			冷却水			仕様・特記事項
			W	D	H		給水	給湯	排水	口径	kW	単相100V	単相200V	三相200V		供給	戻り	kg/h	供給	戻り	l/min	
1	シンク付テーブル		1200	600	850	1	15	15	40													
2	検食用冷凍ストッカー	VF-K120W	460	585	1110	1						0.075										冷凍：115L
3	掃除用具入れ		500	500	1800	1																
4	包丁まな板殺菌庫	USC-2	600	510	1050	1						0.5										包丁20本　まな板6枚　乾燥機能付
5	冷凍庫	HF-75B-L	750	800	1910	1			圏接40			0.375										冷凍：616L
6	冷蔵庫	HR-150B-ML	1500	800	1910	1			圏接40			0.294										冷蔵：1347L
7	テーブル		600	750	850	1																
8	上棚		600	350		1																自立型
9	三槽シンク		1500	750	850	1	15x3	15x3	40×3													ドライ仕様
10	パイプ棚		1500	350		1																自立型
11	テーブル		1200	750	850	1																
12	上棚		1200	350		1																自立型
13	移動台		750	600	850	1																
14	戸棚		1500	750	1800	1																両面式
15	ラック		1821	613	1892	1																
16	ラック		1518	613	1892	1																
17	冷蔵庫	HR-120B-ML	1200	800	1910	1			圏接40			0.29										冷蔵：1054L
18	ガス回転釜	DGK-30JSH-DR-S	1400	1060	1770 800	1	20	20	排水マス	20	29.1				G							内釜ステンレス仕様　満水量：100L　自動点火　立消安全装置付
19	スチームコンベクションオーブン	CSXH-EW61-Tﾄｹ	870	770	1411	1	15		高温圏接65					10.1	G							1ノ1GN　深さ20mm　6枚収納
20	一槽シンク		750	750	850	1	15	15	40													ドライ仕様
21	ローレンジ	XY-675L2	600	750	450	1	15			20	16.8				G							
22	ガステーブル	XY-1575T	1500	750	850	1				20	66.3				G							
23	テーブル		550	750	850	1																
24	ガスフライヤー	CF3-GD27L-R	650	750 600	850	1				15	13.4	0.16			G							油量：23L　ろ過機内蔵
25	テーブル		1150	750	850	1																下部炊飯カート付
26	ガス炊飯器	RR-300C	492	423	426	2				13ミリ	5.52				S							炊飯量：2．0L～6．0L
27	移動台		750	600	850	2																
28	二槽シンク		1200	750	850	1	15x2	15x2	40×2													ドライ仕様
29	テーブル		1500	600	850	2																
30	上棚		1350	500		1																
31	戸棚付作業台		1500	600	850	2																
32	二槽シンク		900	600	850	1	15x2	15x2	40×2													ドライ仕様
33	ガスコンロ	MOZK064	610	450	185	1				13ミリ	11.6				G							
34	置台		610	600	850	1																
35	コールドテーブル冷蔵庫	RT-120SNJ-ML	1200	600	850	1			圏接40			0.218										冷蔵：245L
36	電子レンジ	NE-711GV	510	360	306	1						1.26										
37	包丁まな板殺菌庫	USC-2	600	510	1050	1						0.5										包丁20本　まな板6枚　乾燥機能付
38	戸棚		1500	750	1800	1																両面式
39	消毒保管機	ISC-S10JW-EF	900	550	1880	1								5.2								三相　片面　ウォーム機能付　自己診断機能付
40	配膳車		1175	775	1401	2																36膳　棚6段
41	配膳ワゴン		1050	540	910	3																
42	ソイルドテーブル		1800	750	850	1	15x2	15x2	40×2													ラックガイド付
43	食器洗浄機	ND-8TG	940	745	1610	1		20	高温25 高温50	15	17.4			1.85	H							
44	クリーンテーブル		1200	750	850	1																
45	ラックシェルフ		1050	400		1																自立型
46	ラック		605	613	1892	1																
47	消毒保管機	ISC-W20JW-EHF-SP	900	950	2260	1								7.95								前面排気仕様、24カゴ収納、ウォーム機能・自己診断機能付
48	消毒保管機	ISC-W30JW-EHF-SP	1280	950	2260	1								9.75								前面排気仕様、36カゴ収納、ウォーム機能・自己診断機能付
	...総使用量...										165.64	3.672	0.0	34.85								

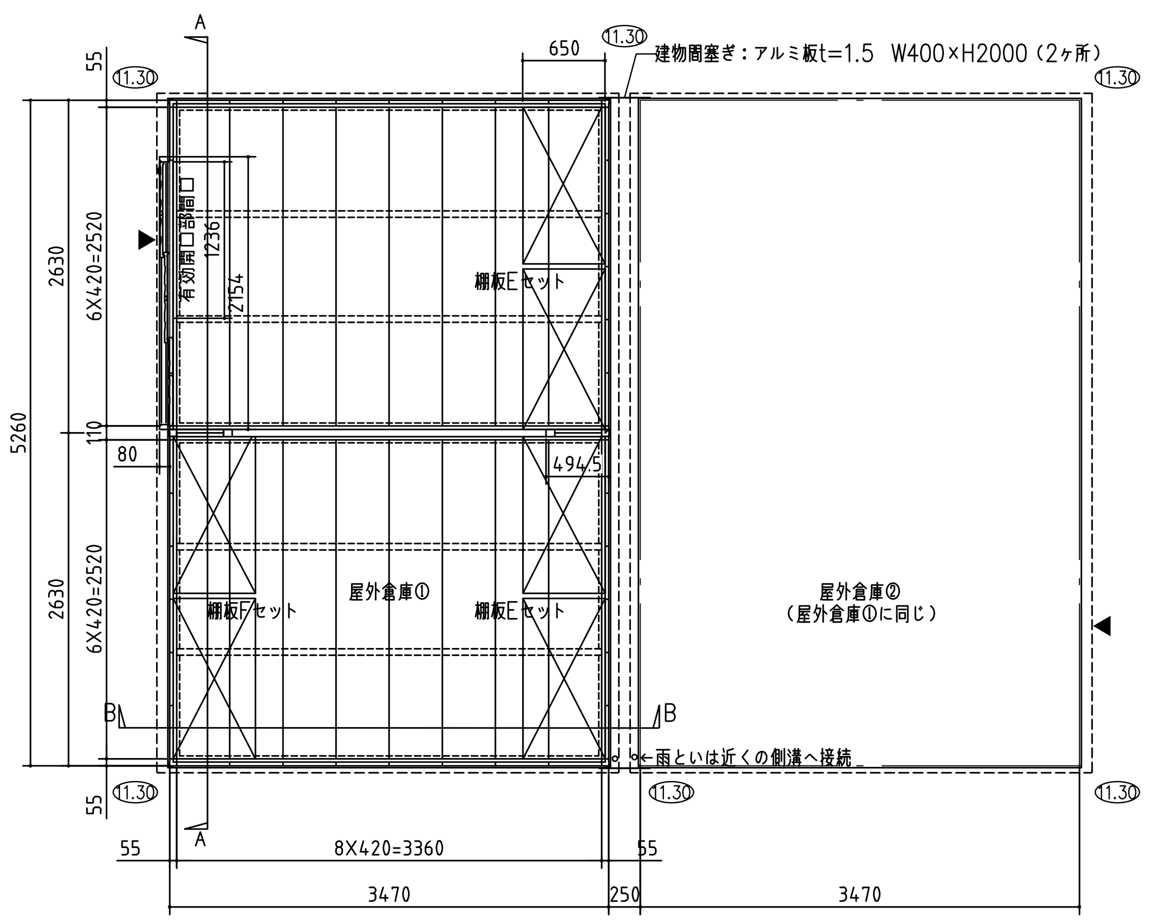
■フード表記　H：グリスフィルター無し　G：グリスフィルター有り　S：天井換気扇　D：ダクト直結

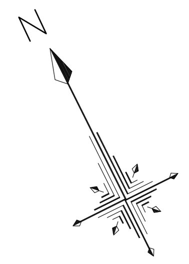
注：上記接続口径並びに消費量は、各器具に於ける1台を示す

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27　TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉　聡

承認	審査	検図	製図	特記	改訂番号	改訂月日	改訂内容	業務番号	工事名称	縮尺	図面区分
								25027	加須市立新保育所新築工事	A1 --- A3 ---	建築意匠
									図面内容：厨房機器リスト（参考図）		図面番号 A-72

屋外倉庫①、② 平面図、立面図、断面図、基礎伏図、基礎詳細図、部材表

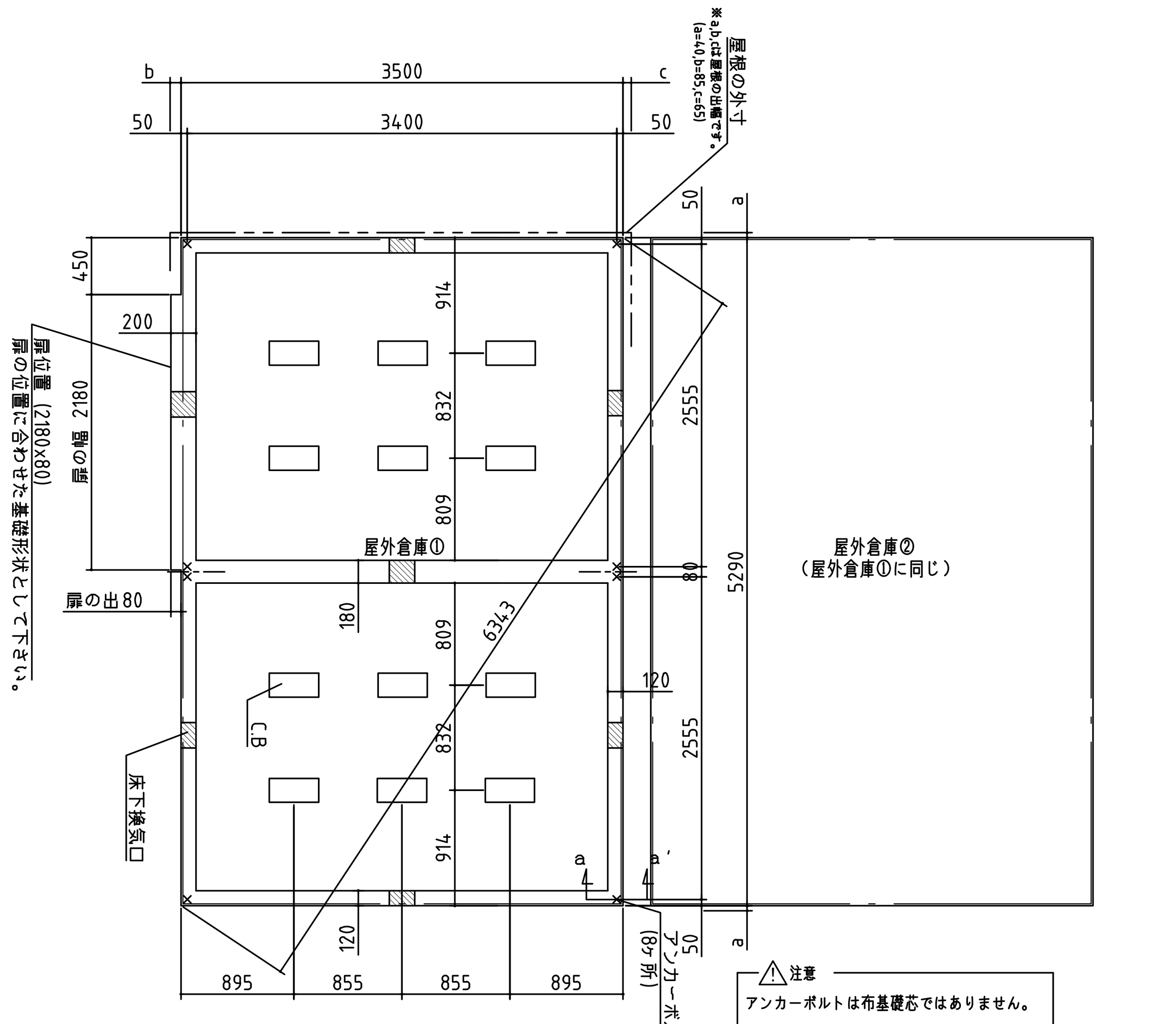




平面図

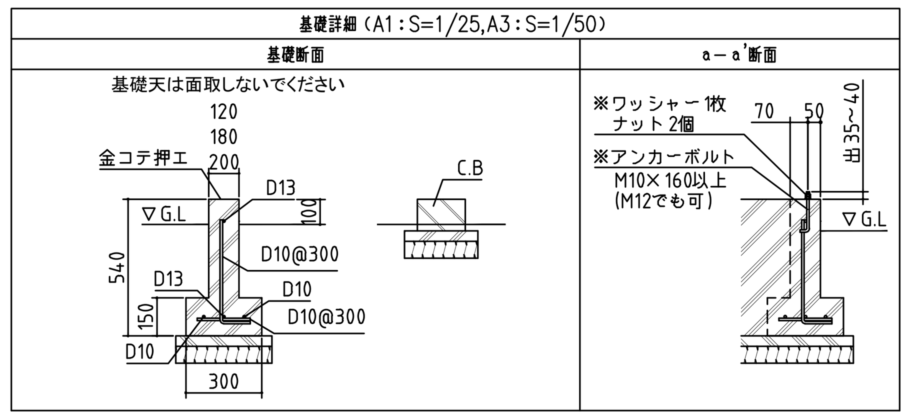
追加オプション

品番	部　品　名
1	雨とい
2	結露軽減材
3	壁補強セット
4	棚板・棚支柱
5	棚板Eセット（ワイド棚3段）
6	棚板Fセット（ワイド棚3段）
7	



基礎伏図

※見え掛かり部分になる基礎は、面取りは行うこと

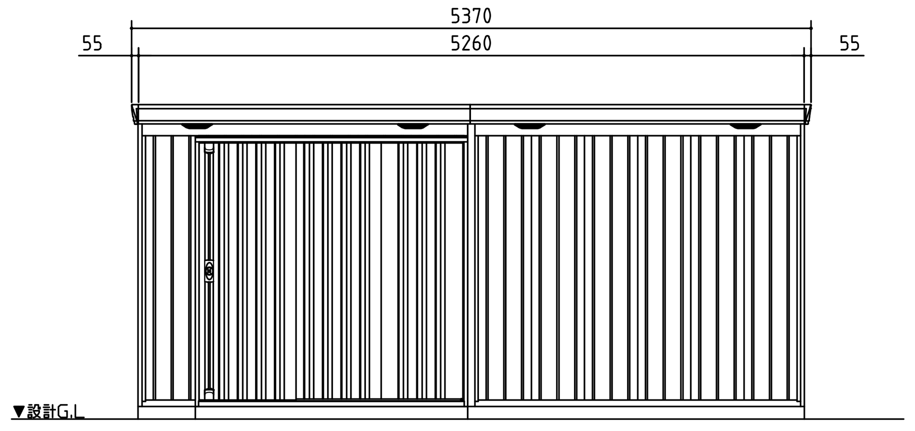


部材表

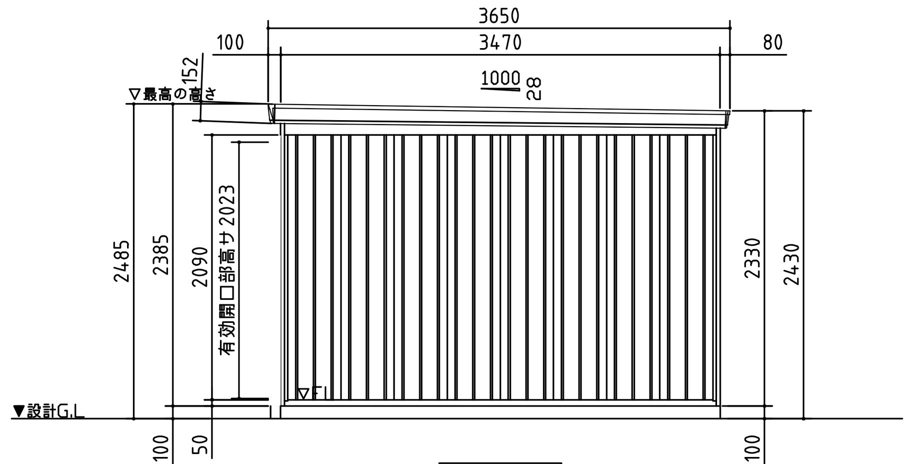
品番	部　品　名		材料（材質）	板厚(mm)
1	土台取付板		SGMH400 K27	2.3
2	土台		SGC400 F12	1.2
3	根太		SGCC F12	1.2
4	柱		SGC400 F12	1.2
5	床パネル		SGCC F12	1.0
6	桁前		SZAC400 Y10	1.0
7	桁後		SZAC400 Y10	1.0
8	妻板左右		SZAC400 Y10	0.7
9	梁中(奥行3470mm)		SZAC400 Y10	1.0
			SGC400 F12	1.2
			SGH400 F12	1.6
10	鼻隠シ前後		SZACC Y10	0.7
11	屋根パネル		SZAC400 Y10	0.5
12	母屋中(間口2630mm)	一般型	SGC400 F12	1.2
13	壁パネル		SGC400 F12	0.7
14	梁中補強パネル		SGC400 F12	1.0
15	コーナー金具		SGC400 F12	1.2
16	火打ち		SGC400 F12	1.2
17	壁面扉鴨居		SGC400 F12	0.7
18	壁面扉敷居		SGCC F12	1.0
19	壁面扉枠左右		SGC400 F12	1.0
20	正面パネル		SGC400 F12	0.7
21	扉		SGCC F12	0.8

SGMH400：溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板（JIS G 3323）
SGC400,SGCC,SGH400：溶融亜鉛めっき鋼板（JIS G 3302）
SZAC400,SZACC：溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板（JIS G 3317）

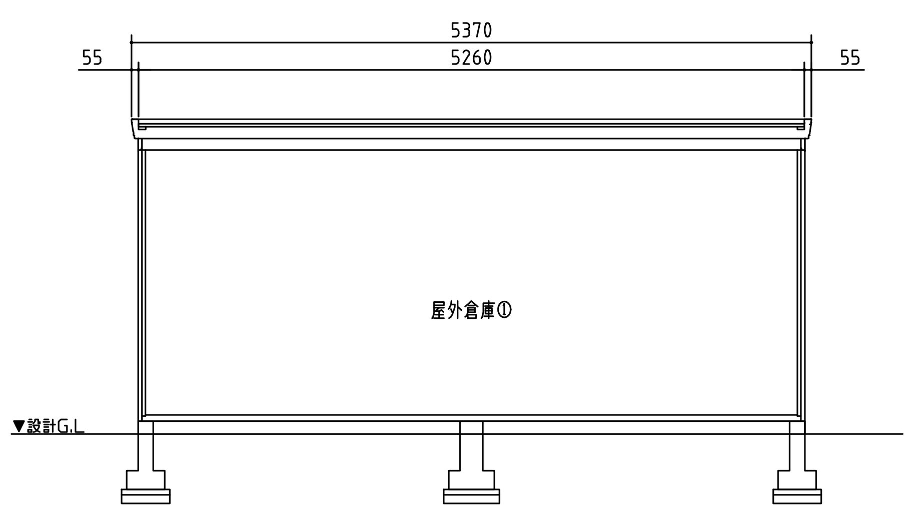
※ 屋外倉庫①、②：稲葉物置FB－5235H（一般型）同等品



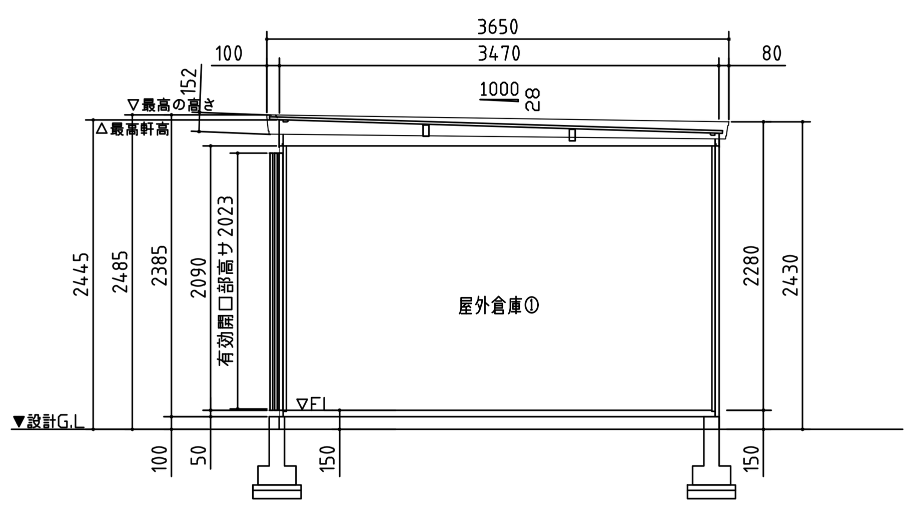
西側立面図



南側立面図

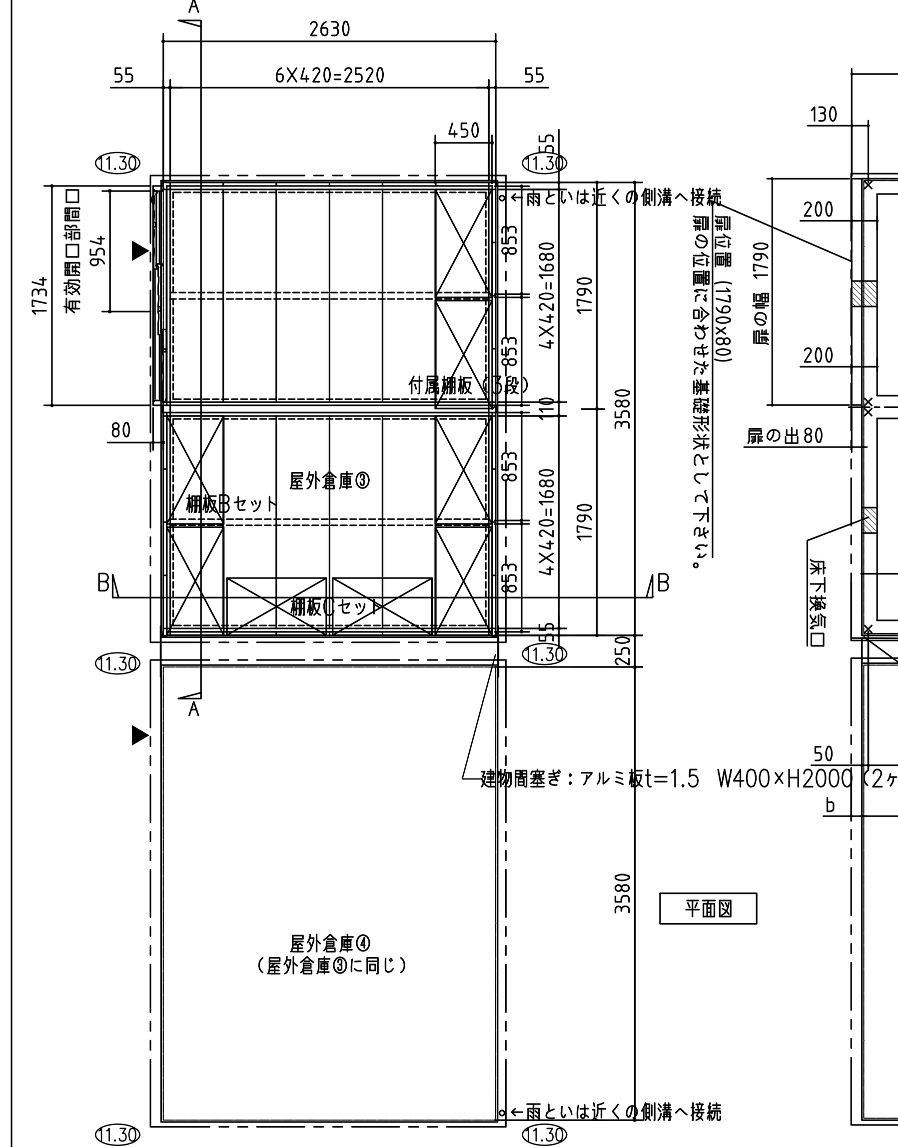


A断面図

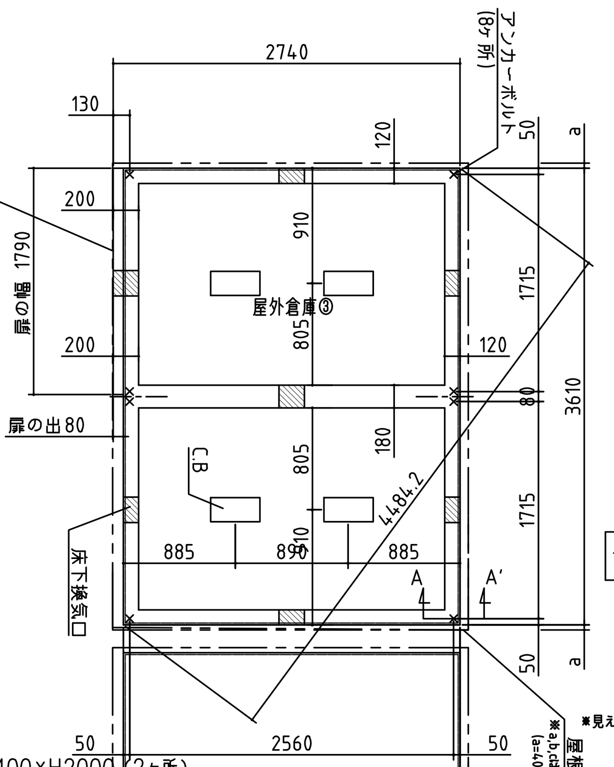


B断面図

屋外倉庫③、④ 平面図、立面図、断面図、基礎伏図、基礎詳細図、部材表

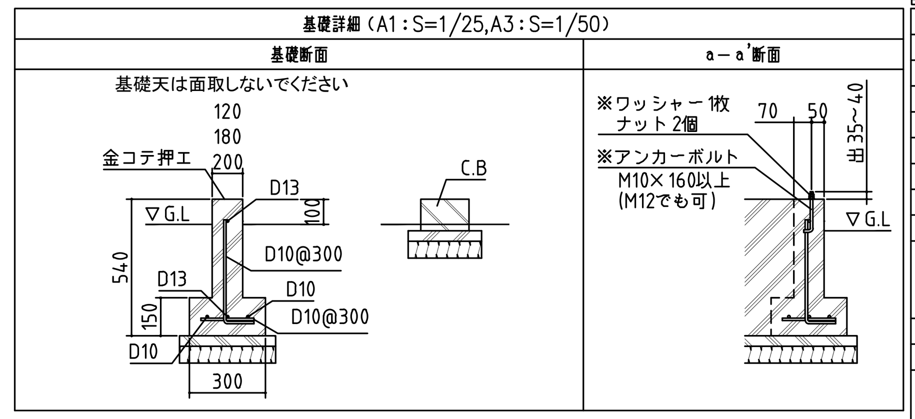


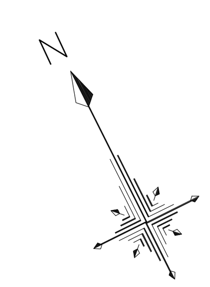
平面図



基礎伏図

※見え掛かり部分になる基礎は、面取りは行うこと





追加オプション

品番	部　品　名
1	雨とい
2	結露軽減材
3	壁補強セット
4	耐風・耐震補強セット
5	棚板Bセット（3段）
6	棚板Cセット（3段）

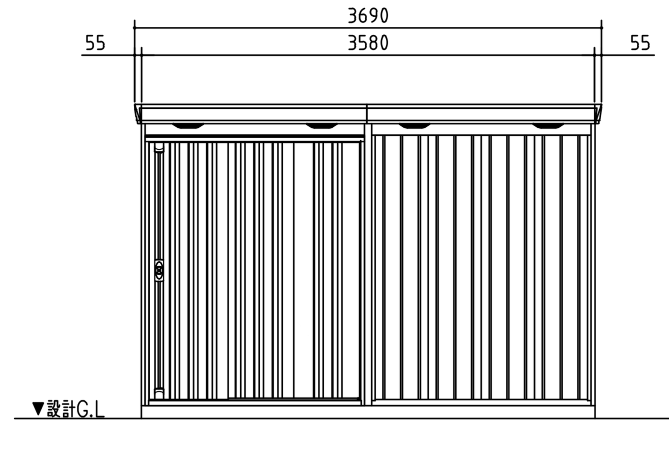
部材表

品番	部　品　名		材料（材質）	板厚(mm)
1	土台取付板		SGMH400 K27	2.3
2	土台		SGC400 F12	1.2
3	根太		SGCC F12	1.2
4	柱		SGC400 F12	1.2
5	床パネル		SGCC F12	1.0
6	桁前		SZAC400 Y10	1.0
7	桁後		SZAC400 Y10	1.0
8	妻板左右		SZAC400 Y10	0.7
9	梁中(奥行2630mm)		SZAC400 Y10	1.0
			SGC400 F12	1.0
			SGH400 F12	1.6
10	鼻隠シ前後		SZACC Y10	0.7
11	屋根パネル		SZAC400 Y10	0.5
12	母屋中(間口1790mm)	一般型	SGC400 F12	1.0
		多雪型		1.2
		豪雪型		
13	壁パネル		SGC400 F12	0.7
14	梁中補強パネル※		SGC400 F12	1.0
15	コーナー金具※		SGC400 F12	1.2
16	火打ち※		SGC400 F12	1.2
17	壁面扉鴨居		SGC400 F12	0.7
18	壁面扉敷居		SGCC F12	1.0
19	壁面扉枠左右		SGC400 F12	1.0
20	正面パネル		SGC400 F12	0.7
21	扉		SGCC F12	0.8
22	棚板		SECC E8	0.6
23	アンカープレート		SGHC F12	2.3

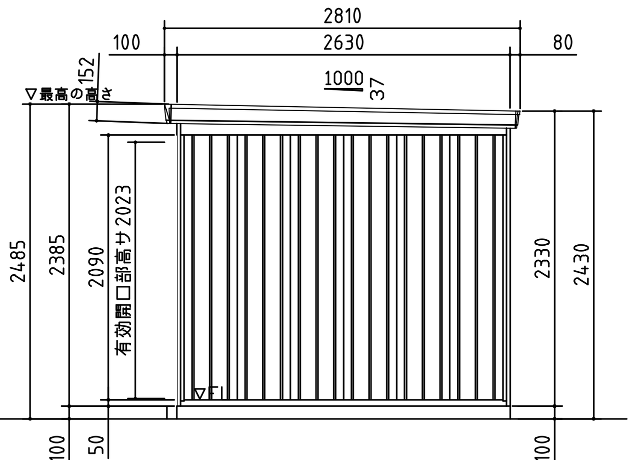
SGMH400：溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板（JIS G 3323）
SGC400,SGCC,SGH400,SGHC：溶融亜鉛めっき鋼板（JIS G 3302）
SZAC400,SZACC：溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板（JIS G 3317）
SECC：電気亜鉛めっき鋼板（JIS G 3313）

・※印のついた部材は多雪型・豪雪型の場合に使用。

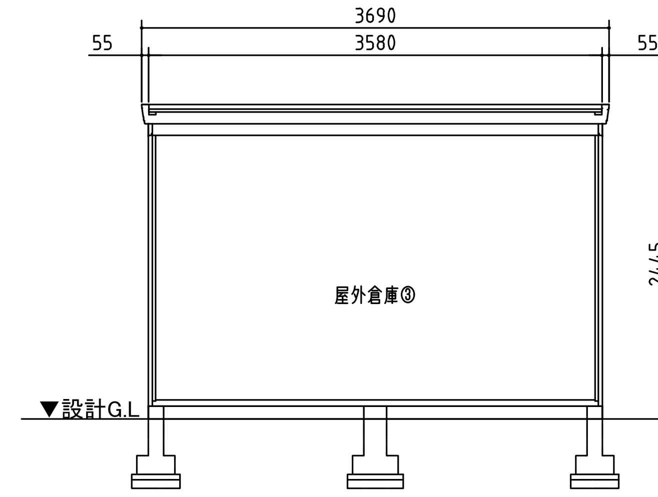
※ 屋外倉庫③、④：稲葉物置FS－3626H（一般型）同等品



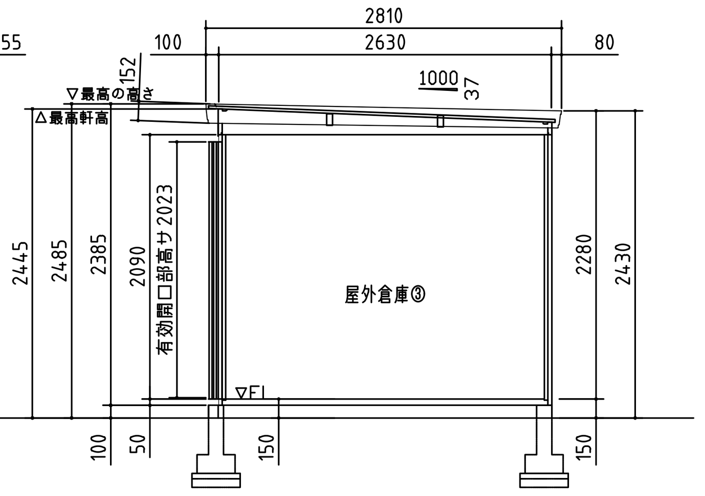
西側立面図



西側立面図



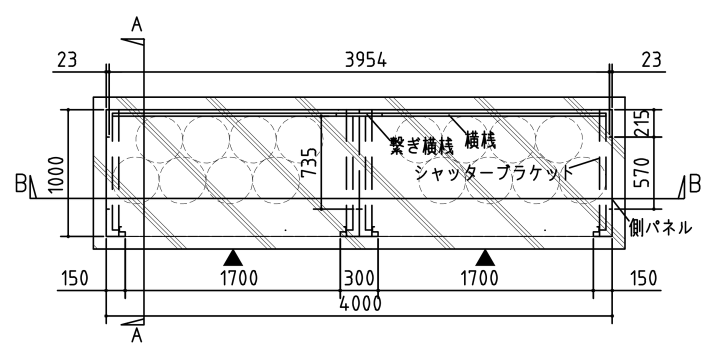
A断面図



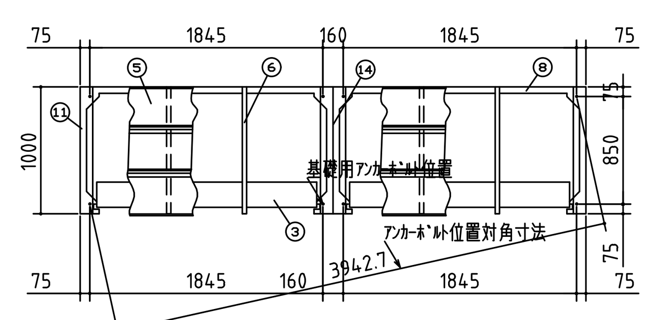
B断面図

屋外倉庫③、④ 平面図、立面図、断面図、基礎伏図、基礎詳細図、部材表

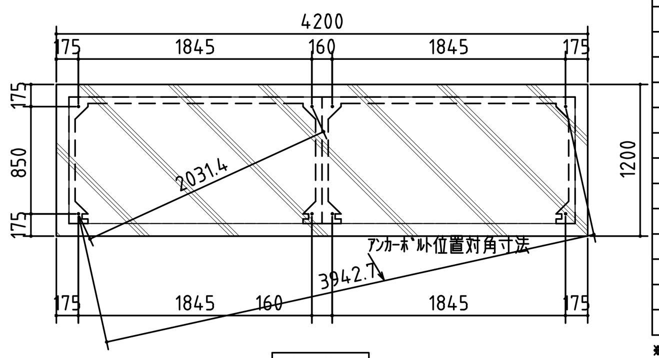
建築物に該当しない小規模な倉庫
H27.2.27（国住指第4544号）



平面図



屋根伏図



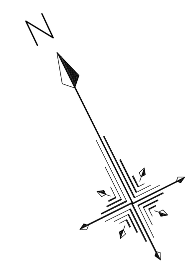
基礎伏図

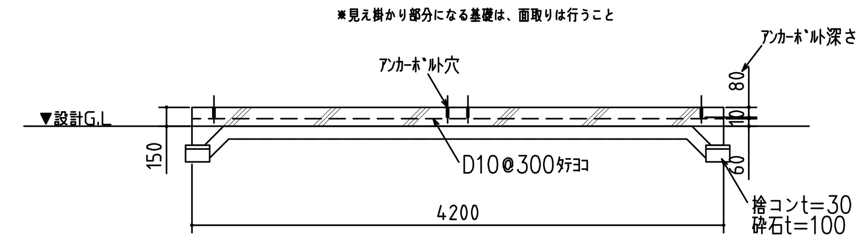
※見え掛かり部分になる基礎は、面取りは行うこと

部材表

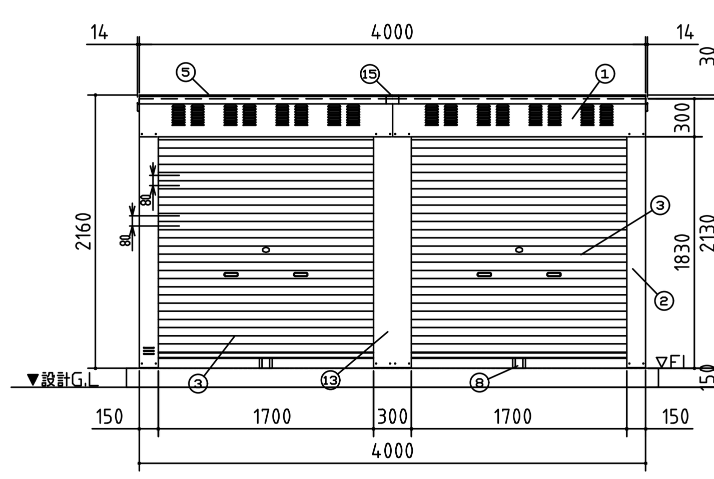
番号	品　　名	個数	記　　事
1	前梁	2	めっき鋼板
2	前柱	右1左1	めっき鋼板
3	シャッター	2	めっき鋼板 t0.4
4	側パネル	2	めっき鋼板
5	屋根	前2中1後2	高耐食めっき鋼板
6	母屋	4	めっき鋼板
7	側梁	2	めっき鋼板
8	後土台	2	高耐食めっき鋼板
9	横桟	8	めっき鋼板
10	後柱	右1左1	めっき鋼板
11	左右土台	2	高耐食めっき鋼板
12	屋根受け雨樋	右1左1	高耐食めっき鋼板
13	中前柱	1	めっき鋼板
14	中土台	2	高耐食めっき鋼板
15	屋根繋ぎ	前1中1後1	高耐食めっき鋼板

※ ボンベ庫：（株）ホクエイBN－800W同等品（ガスボンベ50キロ容器16本用）

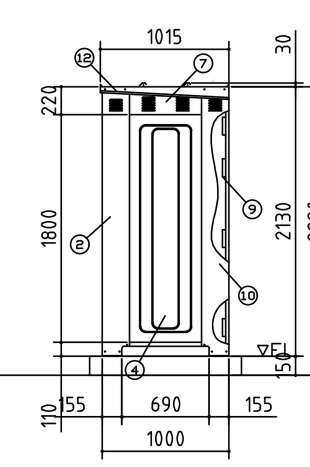




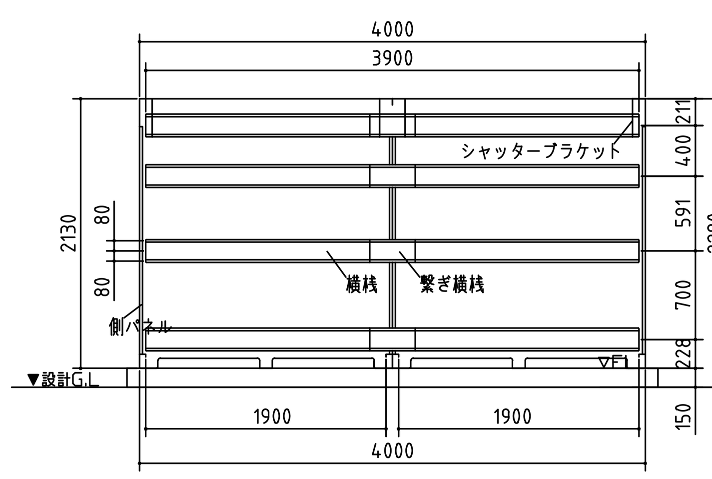
基礎断面図



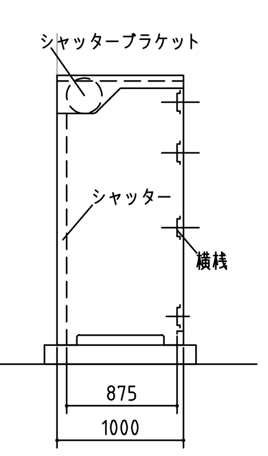
南側立面図



東側立面図



A断面図



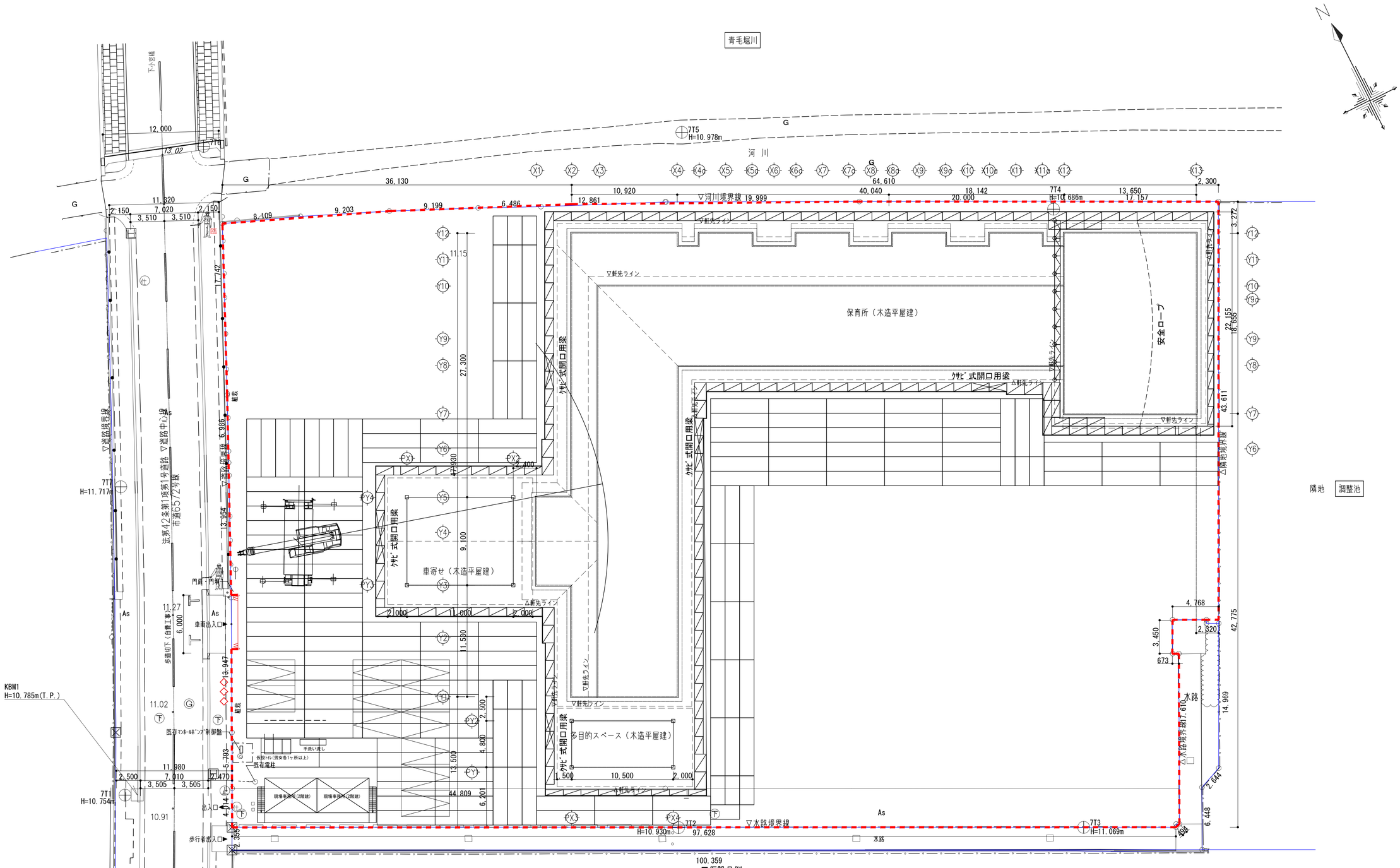
B断面図

KUJI ARCHITECTS STUDIO 株式会社 久慈設計 埼玉事務所 埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033	一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号 / 一級建築士登録 第323324号 千葉 聡	承認	審査	検図	製図

特　記

改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号	工事名称		
25027	加須市立新保育所新築工事		
	図面内容	縮尺 A1 1:50 A3 1:100	図面区分 建築意匠
	付属建物各図面		図面番号 A-73



■仮設凡例

仮囲い 成形鋼板 H=3.0m		工事お報せ看板(他看板含む)	揚重機	ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ(建て方時ほか適宜)	その他	・本工事期間中、遊戯室南側の下屋部分は大屋根部分仮設足場解体後、工事を行う。工程は監督員と協議すること。
ｷｬｽﾀｰｹﾞｰﾄW=6m×H=2m		敷鉄板 6m×1.5m×19mm 3m×1.5m×19mm	廃棄物処理	産業廃棄物処分ｺﾝﾃﾅ(適宜)		・工事作業員駐車場は、計画敷地内とし、設置台数について監督員と協議すること。（工事費に計上すること。）
ｸｻﾋﾞ式足場(メッシュシート張り)		現場事務所(2階建)(適宜)				・年一回、6月～9月の数日間、東側調整池の除草作業があるため、監督員の協議の上、作業車両の通路確保と南東側の仮囲い開放と閉鎖の作業を行うこと。
ｸｻﾋﾞ式ブラケット足場		W=5.4m×D=3.6m(参考)				
単管足場		事務所内諸室：建築・機械1・機械2・電気の室及び打合せ室・作業員休憩室を確保すること。				
ｸｻﾋﾞ式開口用梁		仮設トイレ(男女各1か所以上)				
常駐交通誘導員(1人出入口設置)						
臨時交通誘導員(1人追加設置)						

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図	特記

改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

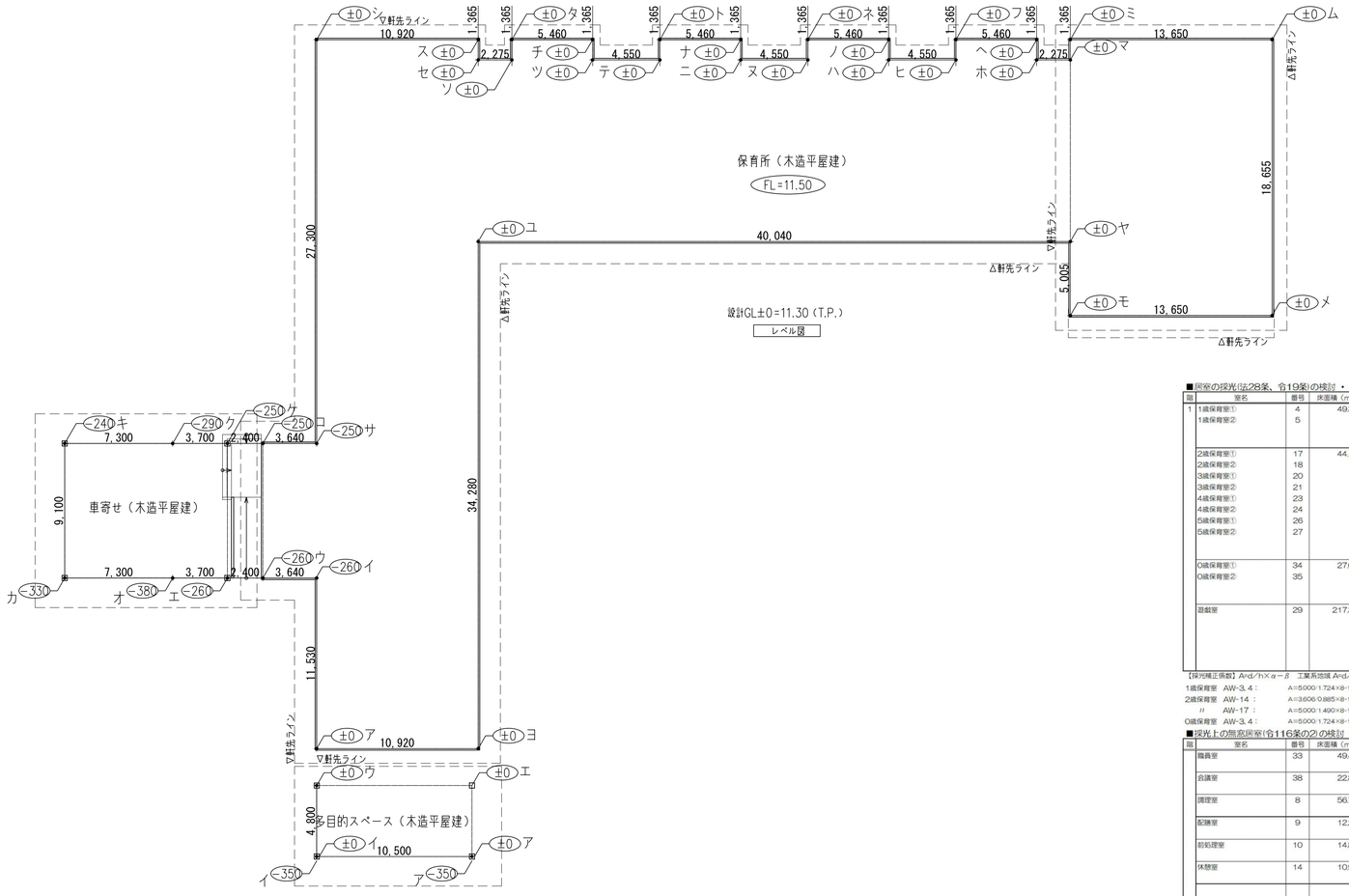
工事名称：加須市立新保育所新築工事

図面内容：仮設計画図（参考図）

縮尺：A1 1:200 / A3 1:400

図面区分：建築意匠

図面番号：A-74



■平均天井高さの算定

室名	番号	計算式（㎡）		算定値
0歳保育室①、②	断面積			
	下段	6.140 × 2.450 =	15.043000	21.203 (㎡)
	上段	(1.295 ＋ 2.318) × 3.410 × 1/2 =	6.160165	
	容積	21.203 × 4.400 =	93.293200	93.293 (m3)
	平均CH	93.293 ÷ 27.016 =	3.453249	3.453 (m)
	平均CH×2	3.453 ÷ 2.000 =	1.726500	1.726 (m)
				よって2.1m以上が有効排煙

■居室の採光(法28条、令19条)の検討・・・保育室の必要面積＝床面積×1/5

計算式（m×m×個数=㎡）

階	室名	番号	床面積（㎡）	必要面積（㎡）	有効面積（㎡）	判定	建具番号	計算式（m×m×個数×A=㎡）
1	1歳保育室①	4	49.324	9.865	10.980	OK	AW-3.4	1.830 × 2.000 × 1 × 3 = 10.980
	1歳保育室②	5						
	2歳保育室①	17	44.130	8.826	11.072	OK	AW-14	1.550 × 1.225 × 1 × 3 = 5.696
	2歳保育室②	18					AW-17	0.640 × 0.700 × 4 × 3 = 5.376
	3歳保育室①	20						
	3歳保育室②	21						
	4歳保育室①	23						
	4歳保育室②	24						
	5歳保育室①	26						
	5歳保育室②	27						
	0歳保育室①	34	27.016	5.403	10.980	OK	AW-3.4	1.830 × 2.000 × 1 × 3 = 10.980
	0歳保育室②	35						
	遊戯室	29	217.376	43.475	66.750	OK	AW-5	2.065 × 2.000 × 1 × 3 = 12.390
							〃	1.510 × 2.000 × 1 × 3 = 9.060
							AW-6	1.850 × 2.000 × 1 × 3 = 11.100
							AW-12	2.000 × 1.425 × 4 × 3 = 34.200

【採光補正係数】A=d/h×α－β　工業系地域 A=d/h×8－1（道路に面しない場合 d=5m以上→A=1）

1歳保育室　AW-3.4：　A=5000/1.724×8-1=　22.201 ㎡3
2歳保育室　AW-14：　A=3606/0.885×8-1=　31.596 ㎡3
〃　AW-17：　A=5000/1.400×8-1=　25.845 ㎡3
0歳保育室　AW-3.4：　A=5000/1.724×8-1=　22.201 ㎡3
遊戯室　AW-5：　A=5053/1.830×8-1=　21.089 ㎡3
〃　AW-6：　A=5000/6.578×8-1=　5.080 ㎡3
〃　AW-12：　A=1.304/1.162×8-1=　7.977 ㎡3

■採光上の無窓居室(令116条の2)の検討・・・必要面積＝床面積×1/20

計算式（m×m×個数=㎡）

階	室名	番号	床面積（㎡）	必要面積（㎡）	有効面積（㎡）	判定	建具番号	計算式（m×m×個数×A=㎡）
	職員室	33	49.457	2.473	3.660	OK	AW-7	1.830 × 2.000 × 1 × 1 = 3.660
	会議室	38	22.898	1.145	4.460	OK	AW-8	1.5650 × 1.425 × 2 × 1 = 4.460
	調理室	8	56.714	2.836	8.064	OK	AW-17	0.640 × 0.700 × 6 × 3 = 8.064
	配膳室	9	12.245	0.612	0.000	NG		× × × = 0.000
								非常用照明設置
	前処理室	10	14.850	0.743	3.720	OK	AW-15B	1.550 × 0.800 × 1 × 3 = 3.720
	休憩室	14	10.920	0.546	2.208	OK	AW-13	1.550 × 1.425 × 1 × 1 = 2.208

【採光補正係数】A=d/h×α－β　工業系地域 A=d/h×8－1（道路に面しない場合 d=5m以上→A=1）

調理室　AW-17：　A=5000/1.490×8-1=　25.845 ㎡3
前処理室　AW-15：　A=2.143/0.824×8-1=　19.805 ㎡3

■居室の換気の検討（法28条2項）・・・必要面積＝床面積×1/20

階	室名	番号	床面積（㎡）	必要面積（㎡）	有効面積（㎡）	判定	建具番号	計算式（m×m×個数=㎡）
1	1歳保育室①	4	49.324	2.466	2.618	OK	AW-3.4	0.895 × 2.000 × 1 = 1.790
	1歳保育室②	5					〃	0.325 × 0.850 × 3 = 0.828
	2歳保育室①	17	44.130	2.207	2.716	OK	AW-14	0.755 × 1.225 × 1 = 0.924
	2歳保育室②	18					AW-17	0.700 × 0.640 × 4 = 1.792
	3歳保育室①	20						
	3歳保育室②	21						
	4歳保育室①	23						
	4歳保育室②	24						
	5歳保育室①	26						
	5歳保育室②	27						
	0歳保育室①	34	27.016	1.351	1.790	OK	AW-3.4	0.895 × 2.000 × 1 = 1.790
	0歳保育室②	35						
	遊戯室	29	217.376	10.869	12.544	OK	AW-5	1.0125 × 2.000 × 2 = 4.050
							〃	0.9725 × 0.325 × 3 = 0.948
							AW-6	0.980 × 2.000 × 1 = 1.960
							AW-12	0.980 × 1.425 × 4 = 5.586
	職員室	33	49.457	2.473	3.237	OK	AW-7	0.895 × 2.000 × 1 = 1.790
							〃	0.850 × 0.325 × 2 = 0.552
							AW-9	0.895 × 1.000 × 1 = 0.895
	会議室	38	22.898	1.145	2.173	OK	AW-8	0.7625 × 1.425 × 2 = 2.173
	調理室	8	56.714	2.836	2.688	NG	AW-17	0.640 × 0.700 × 6 = 2.688
								換気設備設置
	配膳室	9	12.245	0.612	0.000	NG		× × = 0.000
								換気設備設置
	前処理室	10	14.850	0.743	0.624	NG	AW-15B	0.780 × 0.800 × 1 = 0.624
								換気設備設置
	休憩室	14	10.920	0.546	1.075	OK	AW-13	0.755 × 1.425 × 1 = 1.075

調理室の機械換気計算
V=20×Af/10　=　20×56.714/10　=　113.428 m3/h　≦　270 m3/h　(24時間換気の設計換気量)
配膳室の機械換気計算
V=20×Af/10　=　20×12.245/10　=　24.490 m3/h　≦　50 m3/h　(24時間換気の設計換気量)
前処理室の機械換気計算
V=20×Af/10　=　20×14.850/10　=　29.700 m3/h　≦　140 m3/h　(24時間換気の設計換気量)

■令126の2による排煙設備の検討・・・必要面積＝床面積×1/50

階	室名	番号	床面積（㎡）	必要面積（㎡）	有効面積（㎡）	判定	建具番号	計算式（m×m×個数=㎡）
1	風除室	1	8.550	0.171	0.275	OK	AW-16	0.550 × 0.500 × 1 = 0.275
	玄関・ホール	2	18.342	1.650	1.792	OK	AW-17	0.640 × 0.700 × 4 = 1.792
	廊下①	3a	24.898					
	廊下③	32	33.543					
	給本コーナー	39	5.699					
	1歳保育室①	4	49.324	0.986	1.792	OK	AW-17	0.640 × 0.700 × 4 = 1.792
	1歳保育室②	5						
	休浴・便所①	6	11.156	0.223		NG		告示第1436号 第3項 へ-(2) により免除
	収納	7	4.070	0.081		NG		告示第1436号 第3項 へ-(2) により免除
	調理室	8	56.714	1.134	2.688	OK	AW-17	0.640 × 0.700 × 6 = 2.688
	配膳室	9	12.245	0.245		NG		告示第1436号 第3項 へ-(5) により免除
	前処理室	10	14.850	0.297	0.453	OK	AW-15B	0.755 × 0.600 × 1 = 0.453
	食品庫	11	5.625	0.113		NG		告示第1436号 第3項 へ-(2) により免除
	母健室,通路	12	11.510	0.230	0.453	OK	AW-15A	0.755 × 0.600 × 1 = 0.453
	ゴミ置場	13	5.460	0.109	0.540	OK	AD-4	0.900 × 0.600 × 1 = 0.540
	休憩室	14	10.920	0.218	0.585	OK	AW-13	0.755 × 0.775 × 1 = 0.585
	WC	15	10.920	0.218		NG		告示第1436号 第3項 へ-(2) により免除
	廊下②	16a	81.981	1.640	2.380	OK	AW-1	0.850 × 0.325 × 3 = 0.828
							AW-2	0.850 × 0.325 × 3 = 0.828
							AW-8	0.7625 × 0.475 × 2 = 0.724
	廊下①	3b	21.774	1.392	1.656	OK	AW-1	0.850 × 0.325 × 3 = 0.828
	廊下②	16b	27.327				AW-2	0.850 × 0.325 × 3 = 0.828
		16c	20.505					
	2歳保育室①	17	44.130	0.883	1.792	OK	AW-17	0.640 × 0.700 × 4 = 1.792
	2歳保育室②	18						
	3歳保育室①	20						
	3歳保育室②	21						
	4歳保育室①	23						
	4歳保育室②	24						
	5歳保育室①	26						
	5歳保育室②	27						
	便所①～④	19.22	14.837	0.297	0.453	OK	AW-15B	0.755 × 0.600 × 1 = 0.453
		25.28						
	遊戯室	29	217.376	4.348	4.613	OK	AW-18	0.940 × 0.700 × 6 = 3.948
							AW-19	0.950 × 0.700 × 1 = 0.665
	幼児用トイレ	30	6.688	0.134	0.275	OK	AW-16	0.550 × 0.500 × 1 = 0.275
	倉庫	31	30.576	0.612		NG		告示第1436号 第3項 へ-(2) により免除
	職員室	33	49.457	0.989	1.417	OK	AW-7	0.8500 × 0.325 × 2 = 0.552
								0.895 × 0.350 × 1 = 0.313
							AW-9	0.8500 × 0.325 × 2 = 0.552
	0歳保育室①	34	27.016	0.540	0.828	OK	AW-3	0.850 × 0.325 × 3 = 0.828
	0歳保育室②	35					AW-4	
	調乳室	36	5.487	0.110		NG		告示第1436号 第3項 へ-(2) により免除
	休浴・便所②	37	12.626	0.253		NG		告示第1436号 第3項 へ-(2) により免除
	会議室	38	22.898	0.458	1.181	OK	AW-8	0.7625 × 0.775 × 2 = 1.181
	教材室	40	6.936	0.139		NG		告示第1436号 第3項 へ-(2) により免除
	多目的トイレ	41	6.479	0.130	0.275	OK	AW-16	0.550 × 0.500 × 1 = 0.275
	便所（W）	42	6.007	0.120	0.275	OK	AW-16	0.550 × 0.500 × 1 = 0.275
	便所（M）	43	8.540	0.171	0.275	OK	AW-16	0.550 × 0.500 × 1 = 0.275
	更衣室・倉庫	44	9.836	0.197	0.275	OK	AW-16	0.550 × 0.500 × 1 = 0.275
	屋外便所	45	3.945	0.079		NG		告示第1436号 第3項 へ-(2) により免除
	PS・EPS	46	3.837	0.077		NG		告示第1436号 第3項 へ-(2) により免除
	小屋裏物置	47	44.130	0.883		NG		告示第1436号 第3項 へ-(2) により免除

●平均地盤高さの算定（保育所+車寄せ）

	番号	計算式（㎡）	面積(㎡)
地盤面面積	ア-イ	1/2 × 11.530 × -0.260 = -1.498900	-17.294300
	イ-ウ	3.640 × -0.260 = -0.946400	
	ウ-エ	2.400 × -0.260 = -0.624000	
	エ-オ	(-0.260 ＋ -0.380) × 3.700 × 1/2 = -1.184000	
	オ-カ	(-0.380 ＋ -0.330) × 7.300 × 1/2 = -2.591500	
	カ-キ	(-0.330 ＋ -0.240) × 9.100 × 1/2 = -2.593500	
	キ-ク	(-0.240 ＋ -0.290) × 7.300 × 1/2 = -1.934500	
	ク-ケ	(-0.290 ＋ -0.250) × 3.700 × 1/2 = -0.999000	
	ケ-コ	2.400 × -0.250 = -0.600000	
	コ-サ	3.640 × -0.250 = -0.910000	
	サ-シ	1/2 × 27.3000 × -0.250 = -3.412500	
	シ-ア	0.000 × 0.000 = 0.000000	
地盤面面積合計(㎡)			-17.294300

	番号	計算式（m）	長さ(m)
地盤面長さ	ア-オ	11.530 ＋ 3.640 ＋ 2.400 ＋ 3.700 ＋	282.820000
	オ-ケ	7.300 ＋ 9.100 ＋ 7.300 ＋ 3.700 ＋	
	ケ-ス	2.400 ＋ 3.640 ＋ 27.300 ＋ 10.920 ＋	
	スチ	1.365 ＋ 2.275 ＋ 1.365 ＋ 5.460 ＋	
	チナ	1.365 ＋ 4.550 ＋ 1.365 ＋ 5.460 ＋	
	ナ-ノ	1.365 ＋ 4.550 ＋ 1.365 ＋ 5.460 ＋	
	ノ-ヘ	1.365 ＋ 4.550 ＋ 1.365 ＋ 5.460 ＋	
	ヘ-ム	1.365 ＋ 2.275 ＋ 1.365 ＋ 13.650 ＋	
	ム-コ	18.655 ＋ 13.650 ＋ 5.005 ＋ 40.040 ＋	
	セ-ア	34.280 ＋ 10.920 =	282.820000
地盤面長さ合計(㎡)			282.820000

	番号	計算式（㎡/m）	長さ(m)
		-17.2943 / 282.82000 = -0.061149	-0.061149
平均地盤高さ1(m)			-0.062

●平均地盤高さの算定（多目的スペース）

	番号	計算式（㎡）	面積(㎡)
地盤面面積	ア-イ	10.500 × -0.350 = -3.675000	-3.675000
	イ-ウ	4.800 × 0.000 = 0.000000	
	ウ-エ	10.500 × 0.000 = 0.000000	
	エ-ア	4.800 × 0.000 = 0.000000	
地盤面面積合計(㎡)			-3.675000

	番号	計算式（m）	長さ(m)
地盤面長さ	ア-エ	10.500 ＋ 4.800 ＋ 10.500 ＋ 4.800 ＋	30.600000
		=	30.600000
地盤面長さ合計(㎡)			30.600000

	番号	計算式（㎡/m）	長さ(m)
		-3.6750 / 30.60000 = -0.120098	-0.120098
平均地盤高さ2(m)			-0.120

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図	特記

改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

工事名称：加須市立新保育所新築工事 ㊞

図面内容：平均地盤面の算定、法規算定表

縮尺 A1 1:200 A3 1:400

図面区分：建築意匠

図面番号：A-75

衛 生 器 具 表

器具名称	付　属　品	1階 幼児用トイレ	便所①	便所②	便所③	便所④	沐浴・便所①	沐浴・便所②	調乳室	給湯室	多目的トイレ	便所M	便所W	屋外用便所	前処理室	荷受室	配膳室	調理室	WC	0歳保育室①・②	1歳保育室①・②	2歳保育室①・②	3歳保育室①・②	4歳保育室①・②	5歳保育室①・②	屋外	合計	参考型番（TOTO）	備　　考
洋風大便器（床排水）	ウォシュレット便座（擬音装置付）、管理清掃用リモコン、棚付二連紙巻器		1	1	1	1	1					1	2	1					1								10	CFS498B, TCF5534, YH702, TCA393	AC100V
幼児用大便器（床排水）	幼児用暖房便座、幼児用ﾌﾗｯｼｭﾊﾞﾙﾌﾞ、平付タンク、腰掛便器用手すり	1	2	2	2	2	2	2																			14	CS310B, S300BK, TCF41R, TV510Q	AC100V
小便器	節水型、床排水											1															1	UFS910	AC100V
小便器（幼児用）	キッズクリップ付、フラッシュバルブ	1	2	2	2	2																					9	U310GY, T601P	
洗面器（壁付）	マルチシンク型、レバー水栓		1	1	1	1																					4	SKL300HEAPZ	
洗面器（壁付）	立水栓		1	1	1	1	1	1						1													7	SK510D, TL155AFRD	
洗面器（壁付）	立水栓														1	1	1	2									5	L250CM, TLE28SA2A, TLK0502J	AC100V
手洗器（壁付）	立水栓																		1								1	LSE870APS	AC100V
洗濯機パン	排水トラップ、洗濯用水栓		1	1	1	1	1	1																			6	PWJ740N2W、TW11GR, PJ2008NW	
幼児用ｼｬﾜｰﾊﾟﾝ			1	1	1	1																					4	PFS1100S	
幼児用バス							1	1																			2	PFS1400CBR	
掃除流し（床排水）	横水栓、給水ホース、床排水金具 Sトラップ												1														1	SK22A, T23AE20C, T37SGEP	
単水栓		2					2	2												3	3	3	3	3	3		24	TLE26SS1W	AC100V
自動水栓	電気温水器付									1		1	2														4	TLE26SS1W, REAH03B1RS26SK	AC100V
混合水栓									1																		1	TLG05301J	
泡沫水栓																										21	21	T131BUN13C	
散水栓	散水栓BOX共、キー式																									6	6		
化粧鏡(耐食)																													
ベビーシート																													
ｵｽﾄﾒｲﾄ対応ﾄｲﾚﾊﾟｯｸ	電気温水器付										1																1	UADBK61R1A1ADD2BA	AC100V
横水栓	キー式横水栓、水栓柱（建築工事）																									1	1	T200CSNR13	

注記）　1．各器具取付けに必要な付属品を含むものとする。　3．衛生器具は全て建築工事とする。
　　2．形式・摘要欄の形番は参考形番とする。

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27　TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉　聡

承認	審査	検図	製図

特　記

改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

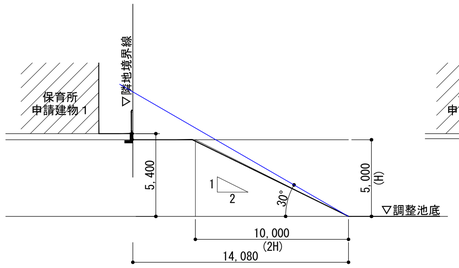
工事名称：加須市立新保育所新築工事

図面内容：衛生機器表

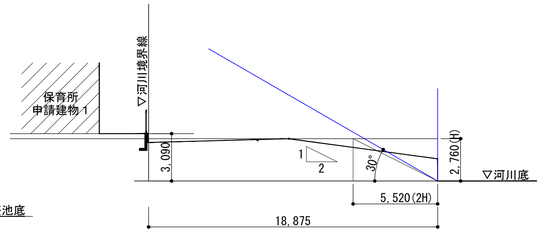
縮尺 A1 ---- A3 ----

図面区分：建築意匠

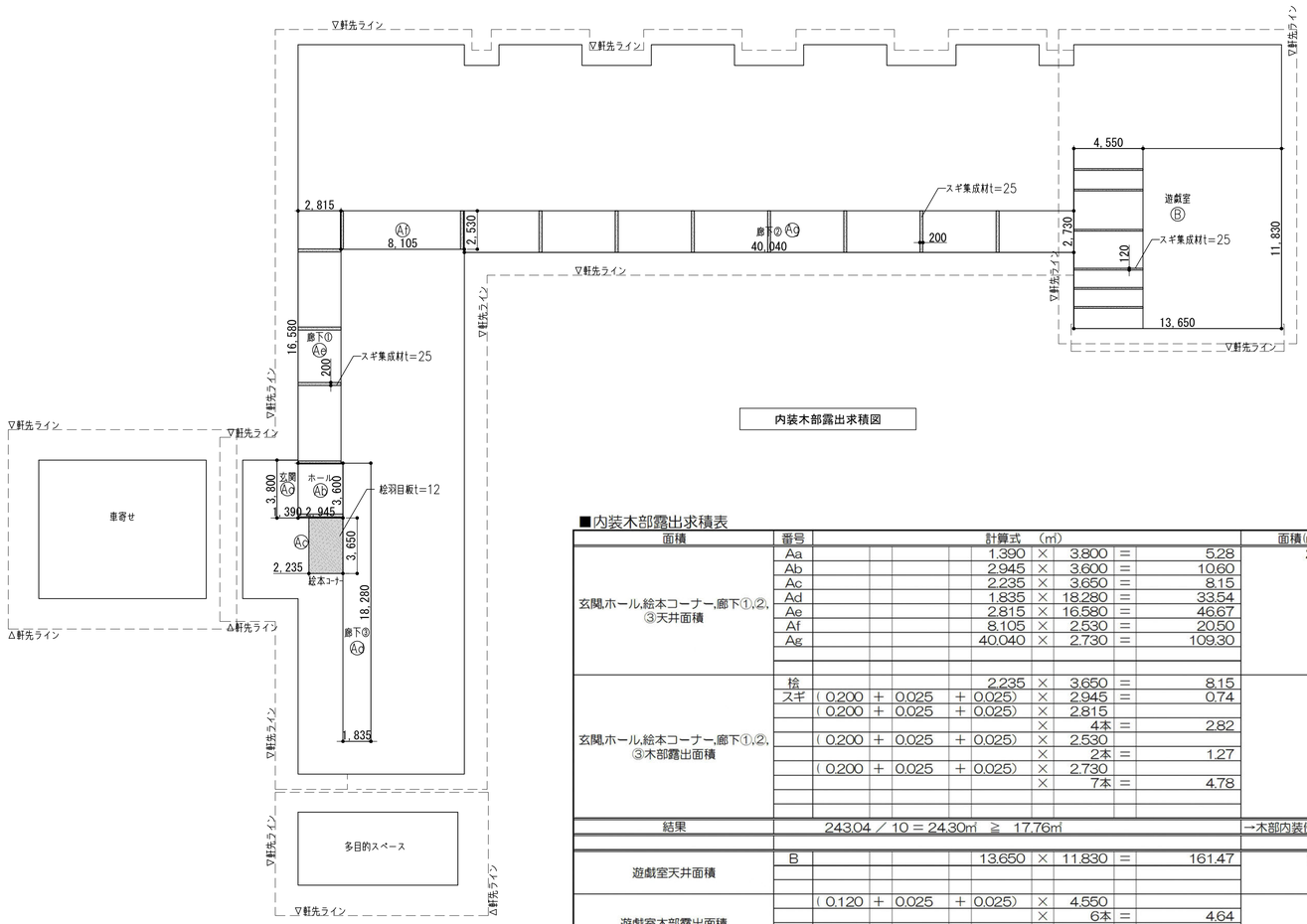
図面番号：A-76



県条例6条(がけ)の確認 断面A



県条例6条(がけ)の確認 断面B



内装木部露出求積図

■内装木部露出求積表

面積	番号	計算式 (㎡)									面積(㎡)
玄関,ホール,絵本コーナー,廊下①,②,③天井面積	Aa					1.390	×	3.800	=	5.28	234.04
	Ab					2.945	×	3.600	=	10.60	
	Ac					2.235	×	3.650	=	8.15	
	Ad					1.835	×	18.280	=	33.54	
	Ae					2.815	×	16.580	=	46.67	
	Af					8.105	×	2.530	=	20.50	
	Ag					40.040	×	2.730	=	109.30	
玄関,ホール,絵本コーナー,廊下①,②,③木部露出面積	桧					2.235	×	3.650	=	8.15	17.76
	スギ	(0.200	+	0.025	+	0.025)	×	2.945	=	0.74	
		(0.200	+	0.025	+	0.025)	×	2.815			
							×	4本	=	2.82	
		(0.200	+	0.025	+	0.025)	×	2.530			
							×	2本	=	1.27	
		(0.200	+	0.025	+	0.025)	×	2.730			
							×	7本	=	4.78	
結果	243.04 ／ 10 = 24.30㎡ ≧ 17.76㎡										→木部内装使用可能
遊戯室天井面積	B					13.650	×	11.830	=	161.47	161.47
遊戯室木部露出面積		(0.120	+	0.025	+	0.025)	×	4.550			4.64
							×	6本	=	4.64	
結果	161.47 ／ 10 = 16.14㎡ ≧ 4.64										→木部内装使用可能

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

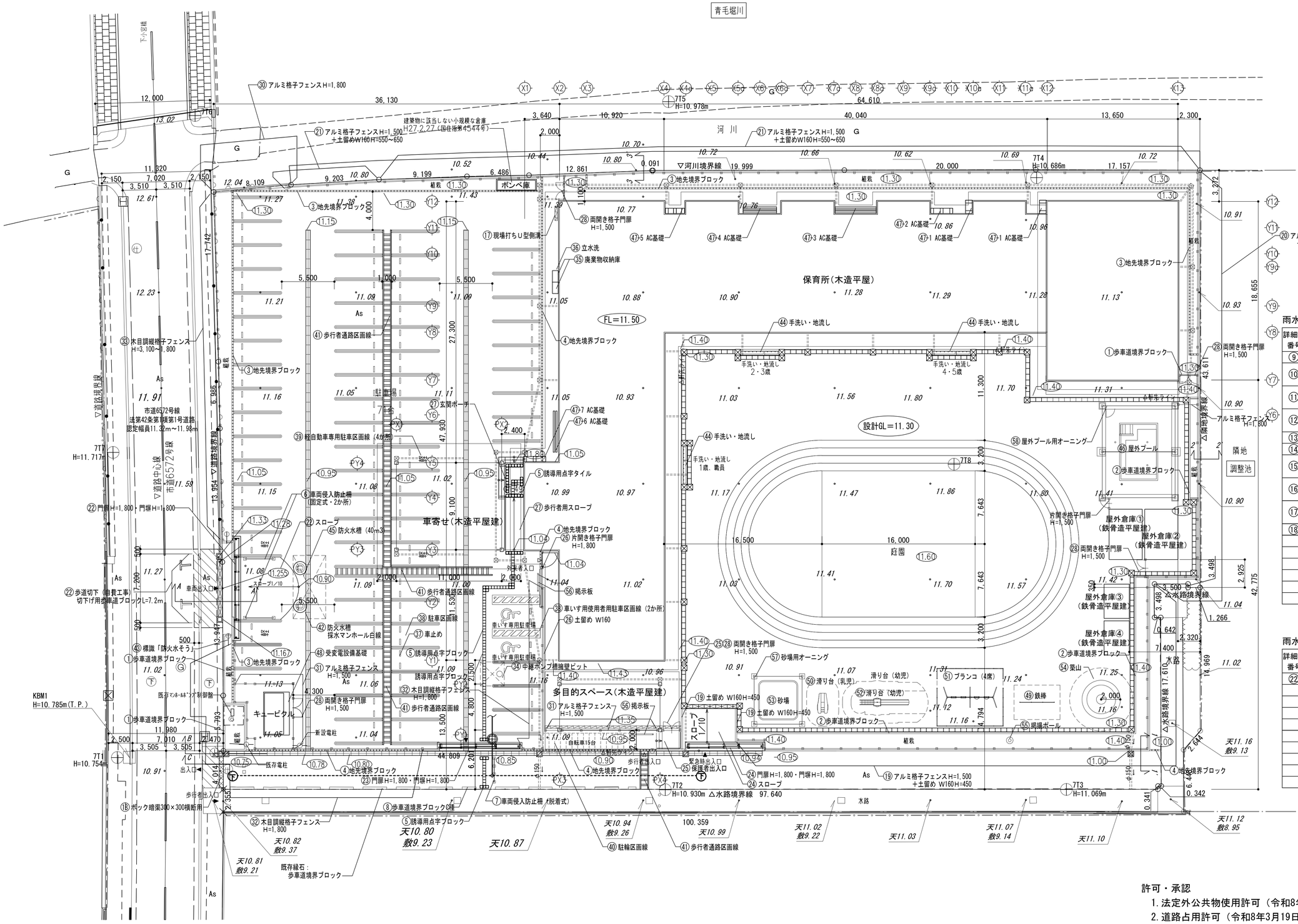
工事名称 加須市立新保育所新築工事 (確)

図面内容 確認申請追加説明図

縮尺 A1 1:200 A3 1:400

図面区分 建築意匠

図面番号 A-77



雨水施設凡例

詳細図番号	記号	名称
⑨	⊠	現場打ち集水桝 450×450 H450 ゴム蓋
⑩	▣	現場打ち集水桝 450×450 H450 鋼製細目グレーチング（ボルト固定式）T-25
⑪	▨	現場打ち集水桝 450×450 H450 鋼製細目グレーチング（ボルト固定式）T-20
⑫	⊠	既製集水桝 600×600 H600 鋼製細目グレーチング（ボルト固定式）T-20
⑬		現場打ちU型側溝 W300 H300 ゴム蓋 軽歩行用
⑭		現場打ちU型側溝 W300 H300 ゴム蓋 T-2
⑮		現場打ちU型側溝 W300 H300 鋼製細目グレーチング（ボルト固定式）T-20
⑯		現場打ちU型側溝（市歩道） W300 H400 鋼製細目横断用グレーチング（ボルト固定式）T-25
⑰		現場打ちU型側溝 W200H200 鋼製細目グレーチング蓋（ボルト固定式）歩行用
⑱		ボック暗渠300×300横断用の上、アスファルト舗装
	φ150	雨水管 VUφ150
		雨水管 VU管（径は別図参照）
		歩車道境界ブロック
		地先境界ブロック
	(1.30)	TPを基準とした計画地盤高を示す
	• 10.00	TPを基準とした 既存地盤高を示す

上記以外の雨水・汚水排水経路は別紙参照
集水桝は泥溜を15cm以上設けること

雨水施設凡例

詳細図番号	凡例	
㉒		幅6m歩道切下・歩道復旧（自費工事）

※共通事項
- 法面が発生する場合は勾配30°未満とする
- 法面が発生する場合は法尻から最低30cm平場を設ける
- 盛土が発生する場合は30cm毎に転圧する
- 都市計画法の協議を要する盛土あり切土あり。
- 盛土規制法の対象となる造成工事は無いため、盛土規制法みなし許可の対象外。

許可・承認
1. 法定外公共物使用許可（令和8年3月12日加治発第205号）
2. 道路占用許可（令和8年3月19日加道発第1648号）
3. 道路工事施工承認（令和8年3月19日加道発第1647号）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図	特記

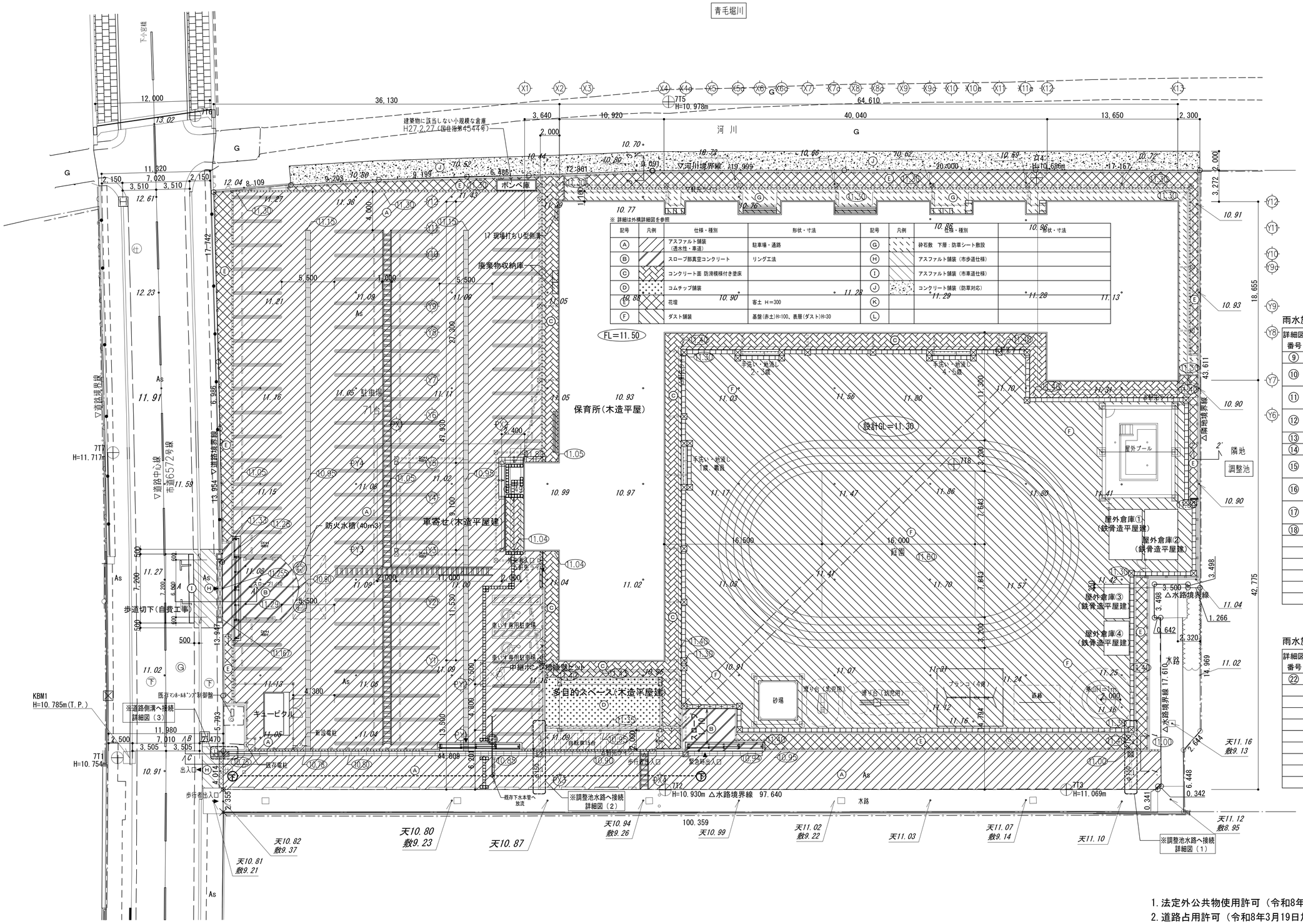
改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

工事名称 加須市立新保育所新築工事

図面内容 外構図（配置）

縮尺		図面区分	建築意匠
A1	1:200	図面番号	G-01
A3	1:400		



※ 詳細は外構詳細図を参照

記号	凡例	仕様・種別	形状・寸法	記号	凡例	仕様・種別	形状・寸法
Ⓐ		アスファルト舗装（透水性・車道）	駐車場・通路	Ⓖ		砕石敷　下層：防草シート敷設	
Ⓑ		スロープ部真空コンクリート	リング工法	Ⓗ		アスファルト舗装（市歩道仕様）	
Ⓒ		コンクリート面　防滑模様付き塗床		Ⓘ		アスファルト舗装（市車道仕様）	
Ⓓ		コムチップ舗装		Ⓙ		コンクリート舗装（防草対応）	
Ⓔ		花壇	客土　H＝300	Ⓚ			
Ⓕ		ダスト舗装	基盤(赤土)H=100、表層(ダスト)H=30	Ⓛ			

雨水施設凡例

詳細図番号	記号	名称
⑨	⊠	現場打ち集水桝 450×450 H450 ゴム蓋
⑩	▣	現場打ち集水桝 450×450 H450 鋼製細目グレーチング（ボルト固定式）T-25
⑪	▨	現場打ち集水桝 450×450 H450 鋼製細目グレーチング（ボルト固定式）T-20
⑫	⊠	既製集水桝 600×600 H600 鋼製細目グレーチング（ボルト固定式）T-20
⑬		現場打ちU型側溝 W300 H300　ゴム蓋 軽歩行用
⑭		現場打ちU型側溝 W300 H300　ゴム蓋 T-2
⑮		現場打ちU型側溝 W300 H300 鋼製細目グレーチング（ボルト固定式）T-20
⑯		現場打ちU型側溝（市歩道） W300 H400 鋼製細目横断用グレーチング（ボルト固定式）T-25
⑰		現場打ちU型側溝　W200H200 鋼製細目グレーチング蓋（ボルト固定式）歩行用
⑱	XXXX	ボック暗渠300×300横断用の上、アスファルト舗装
	φ150	雨水管　VUφ150
		雨水管　VU管（径は別図参照）
		歩車道境界ブロック
		地先境界ブロック
	(11.30)	TPを基準とした計画地盤高を示す
	• 10.00	TPを基準とした 既存地盤高を示す

上記以外の雨水・汚水排水経路は別紙参照
集水桝は泥溜を15cm以上設けること

雨水施設凡例

詳細図番号	凡例	
㉒		幅6m歩道切下・歩道復旧（自費工事）

※共通事項
- 法面が発生する場合は勾配30°未満とする
- 法面が発生する場合は法尻から最低30cm平場を設ける
- 盛土が発生する場合は30cm毎に転圧する
- 都市計画法の協議を要する盛土あり切土あり。
- 盛土規制法の対象となる造成工事は無いため、盛土規制法みなし許可の対象外。

1. 法定外公共物使用許可（令和8年3月12日加治発第205号）
2. 道路占用許可（令和8年3月19日加道発第1648号）
3. 道路工事施工承認（令和8年3月19日加道発第1647号）

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27　TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉 聡

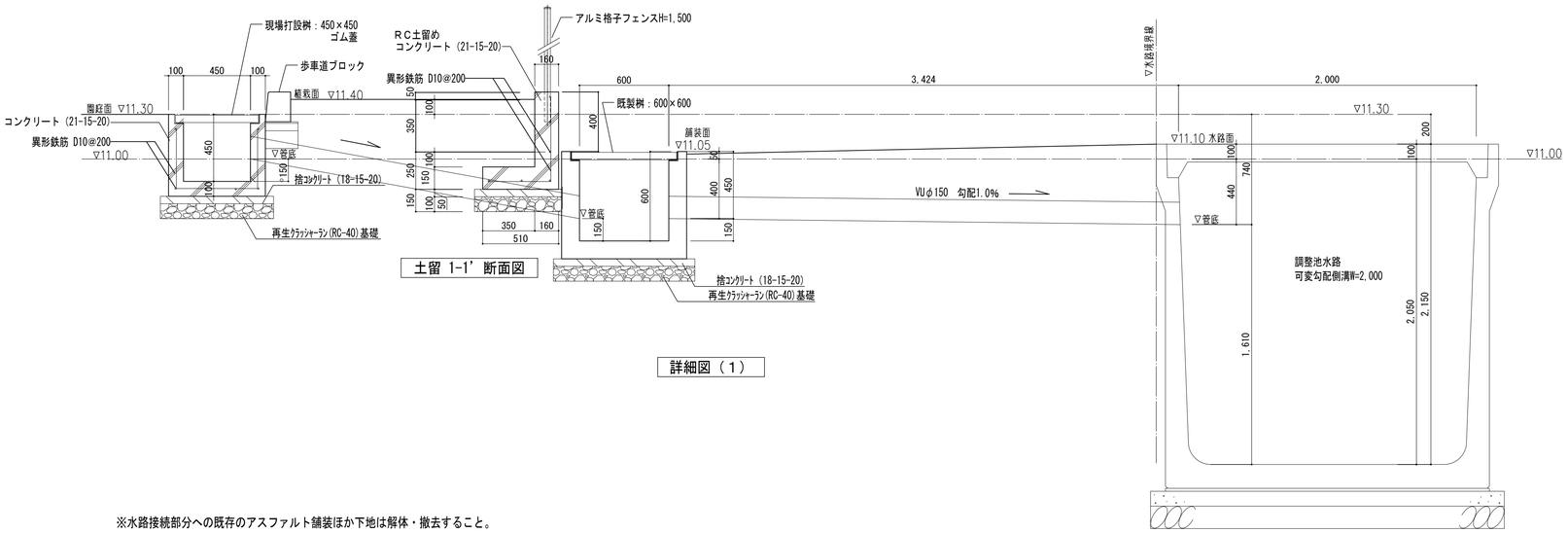
承認	審査	検図	製図	特記	改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

工事名称：加須市立新保育所新築工事

図面内容：外構図（舗装・排水）

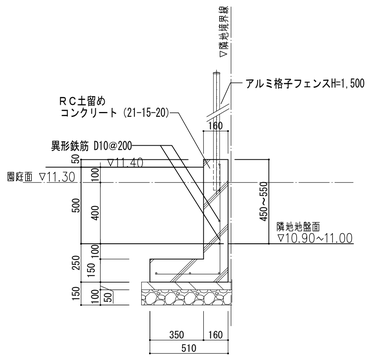
縮尺		図面区分	建築意匠
A1	1:200	図面番号	G-02
A3	1:400		



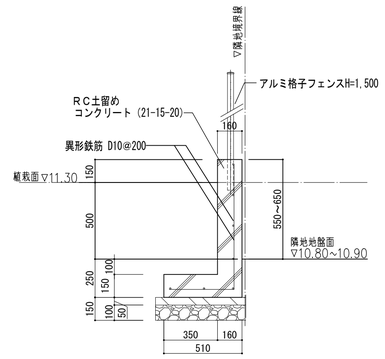
土留 1-1’ 断面図

詳細図（1）

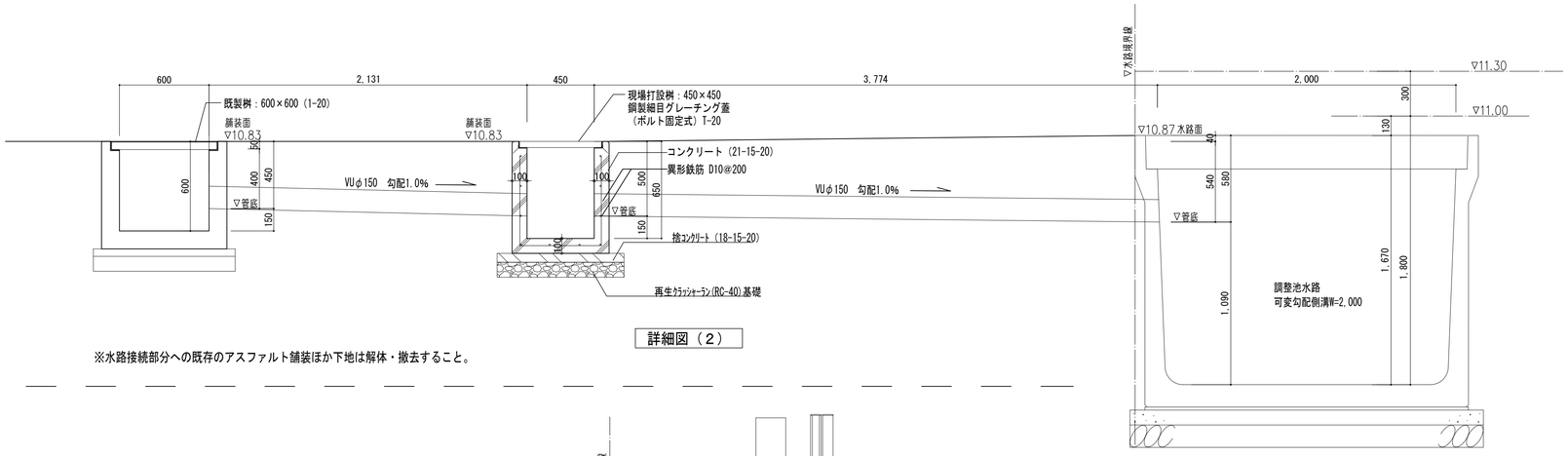
※水路接続部分への既存のアスファルト舗装ほか下地は解体・撤去すること。



土留 2-2’ 断面図

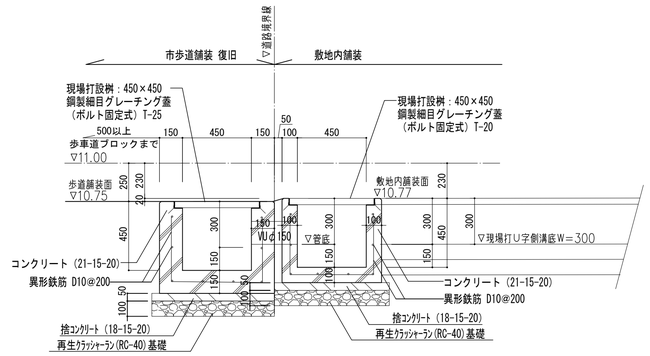


土留 3-3’ 断面図

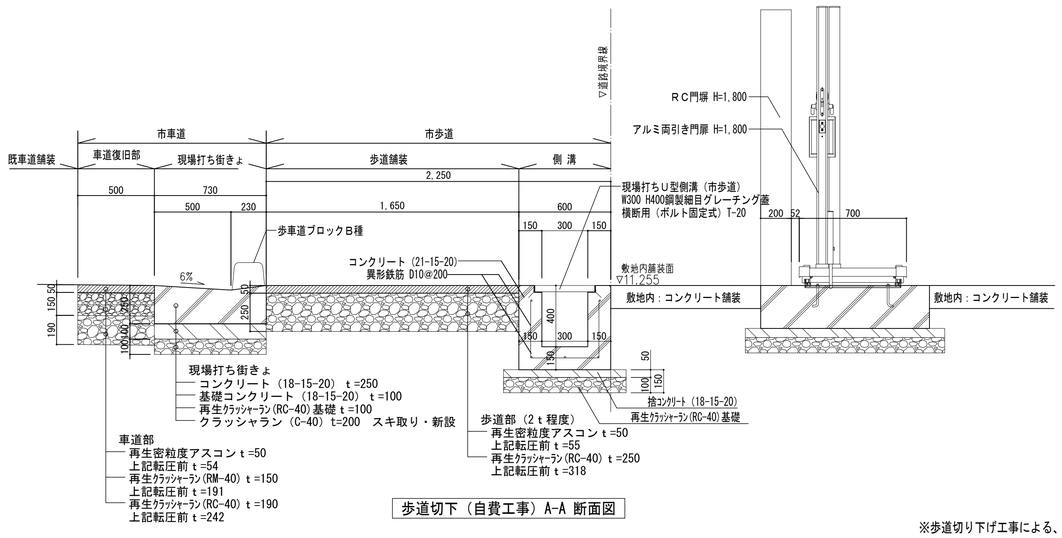


詳細図（2）

※水路接続部分への既存のアスファルト舗装ほか下地は解体・撤去すること。

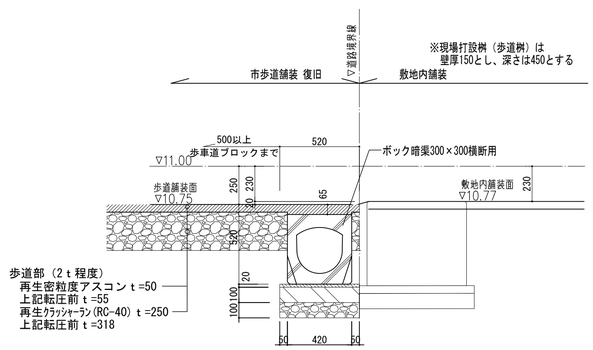


詳細図（3）B断面



歩道切下（自費工事）A-A 断面図

※歩道切り下げ工事による、既存のアスファルト舗装ほか下地、街きょ、歩車道ブロック、桝、側溝は解体・撤去すること。



詳細図（3）C断面

※市歩道舗装復旧での既存のアスファルト舗装ほか下地、側溝は解体・撤去すること。

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図	特記

改訂番号	改訂月日	改訂内容

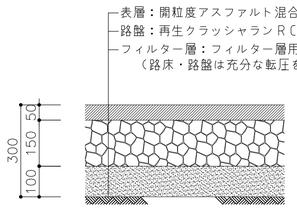
業務番号 25027

工事名称：加須市立新保育所新築工事

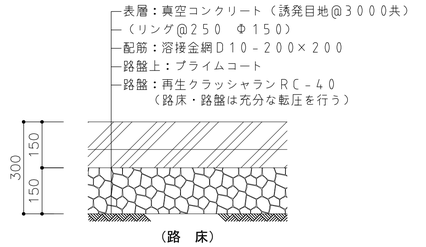
図面内容：雨水排水道路側溝・水路接続部詳細図

縮尺		図面区分	建築意匠
A1	1:20	図面番号	G-03
A3	1:40		

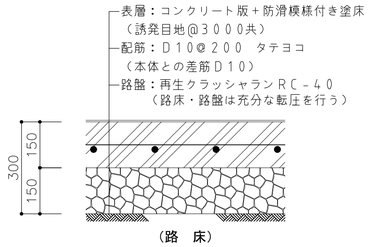
Ⓐ アスファルト舗装（透水性・車道用）
S=1/10(A1) S=1/20(A3)



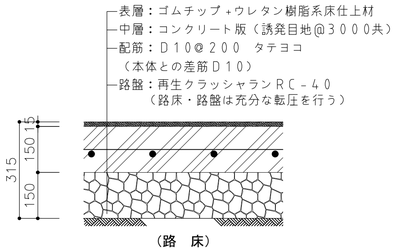
Ⓑ スロープ部真空コンクリート舗装
S=1/10(A1) S=1/20(A3)



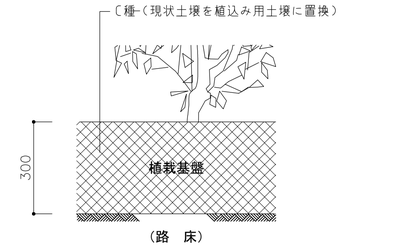
Ⓒ コンクリート面　防滑模様付き塗床
S=1/10(A1) S=1/20(A3)



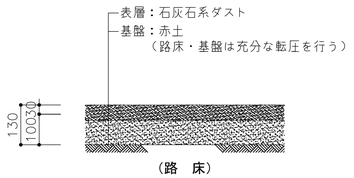
Ⓓ ゴムチップ舗装
S=1/10(A1) S=1/20(A3)



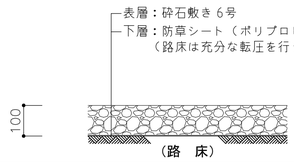
Ⓔ 花壇
S=1/10(A1) S=1/20(A3)



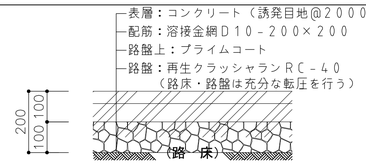
Ⓕ ダスト舗装
S=1/10(A1) S=1/20(A3)



Ⓖ 砕石敷　下層：防草シー敷設
S=1/10(A1) S=1/20(A3)

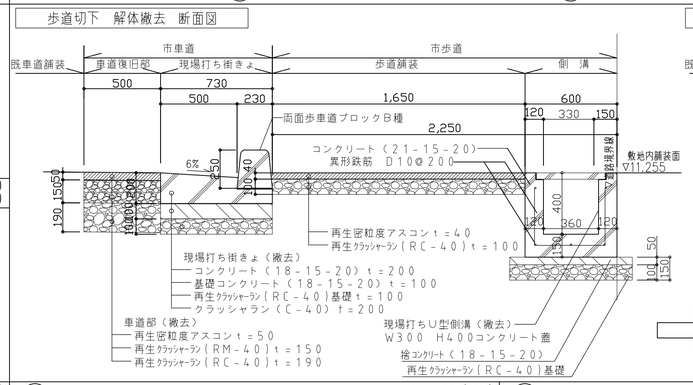


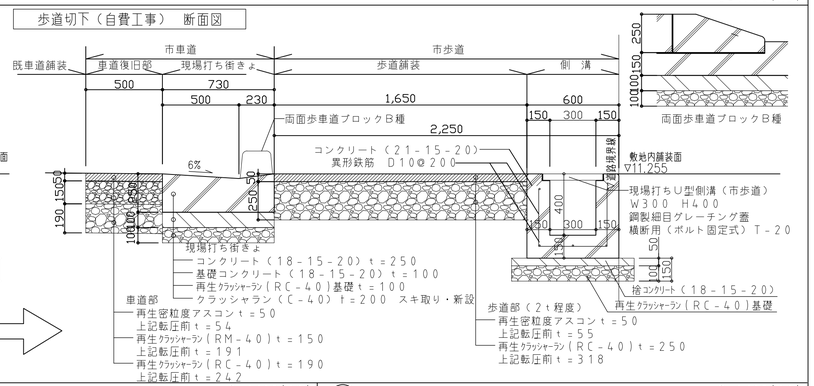
Ⓙ コンクリート舗装
S=1/10(A1) S=1/20(A3)



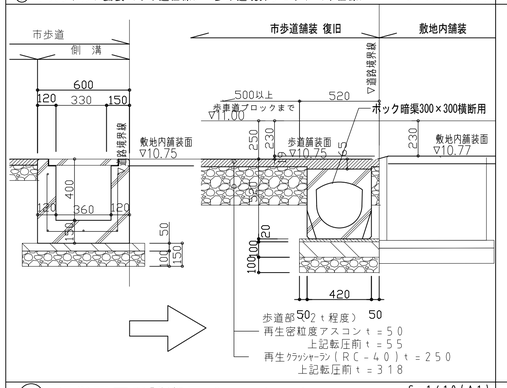
歩道切下（自費工事）　Ⓗ アスファルト舗装（市歩道仕様）　Ⓘ アスファルト舗装（市車道仕様）　歩車道境界ブロック（市仕様）
S=1/20(A1) S=1/40(A3)

歩道切下　解体撤去　断面図

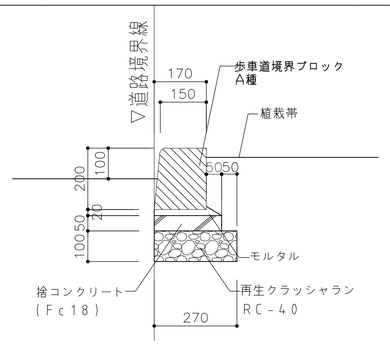




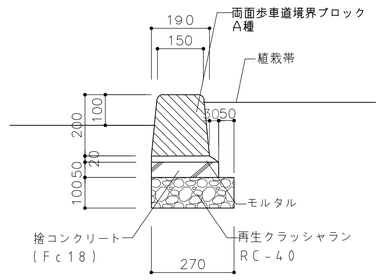
歩道切下（自費工事）　Ⓗ アスファルト舗装（市歩道仕様）　Ⓘ アスファルト舗装（市車道仕様）　歩車道境界ブロック（市仕様）
S=1/20(A1) S=1/40(A3)



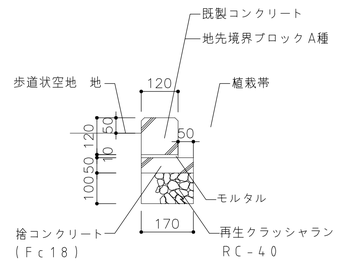
① 歩車道境界ブロック
S=1/10(A1) S=1/20(A3)



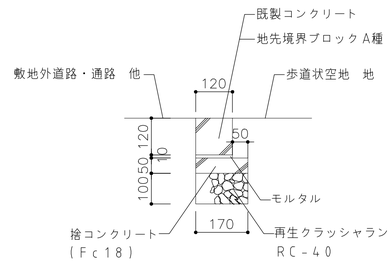
② 歩車道境界ブロック
S=1/10(A1) S=1/20(A3)



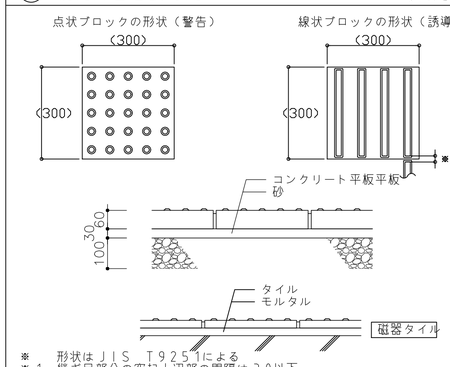
③ 地先境界ブロック（植栽見切）
S=1/10(A1) S=1/20(A3)



④ 地先境界ブロック（敷地内通路－他）
S=1/10(A1) S=1/20(A3)



⑤ 視覚障害者誘導用ブロック、タイル
S=1/10(A1) S=1/20(A3)

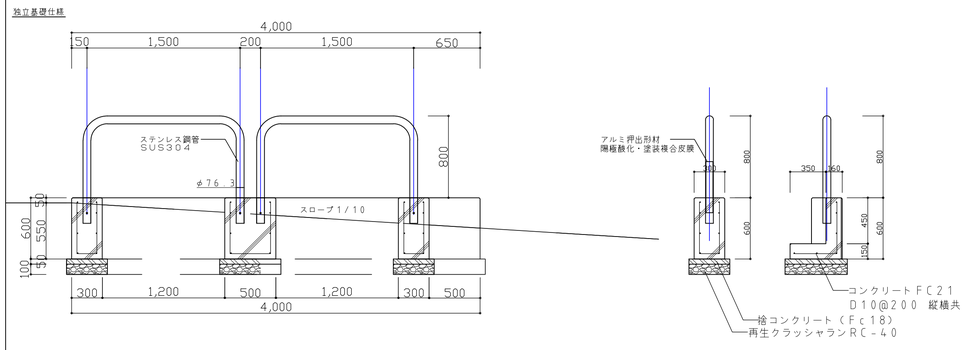


※　形状はJIS　T9251による
＊1　継ぎ目部分の突起上辺部の間隔は30以下

⑥ 車両侵入防止柵（固定式・2か所）
S=1/30(A1) S=1/60(A3)

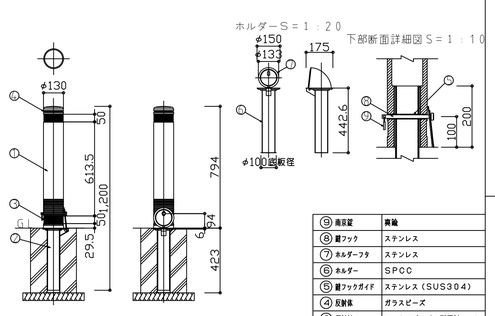
＊車両進入防止柵：四国化成レコポールS　EK7　RSP－EK7－150同等品（H＝800）

独立基礎仕様



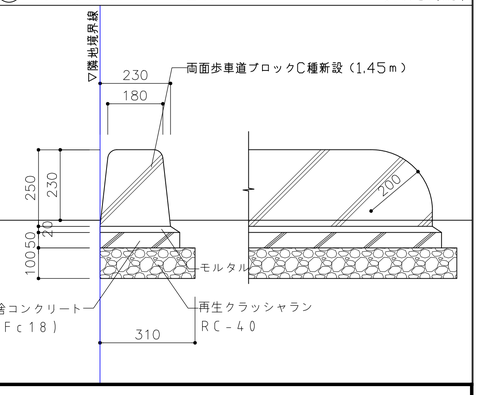
⑦ 車両進入防止柵（脱着式・4か所）
S=1/20(A1) S=1/40(A3)

＊車両侵入防止柵：四国化成レコポールDKT130T同等品



⑨	南京錠	黄銅
⑧	鍵フック	ステンレス
⑦	ホルダーフタ	ステンレス
⑥	ホルダー	SPCC
⑤	鍵フックガイド	ステンレス（SUS304）
④	反射体	ガラスビーズ
③	反射材	マイクロプリズム型反射シート
②	石　材	STK400
①	本　体	再生ゴム 強化アクリルウレタン塗装

⑧ 南側水路脇　歩車道境界ブロック
S=1/10(A1) S=1/20(A3)



KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27　TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号	承認	審査	検図	製図	特記
一級建築士登録 第323324号 千葉　聡					

改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

工事名称：加須市立新保育所新築工事

図面内容：外構詳細図（1）舗装，RC二次製品ほか

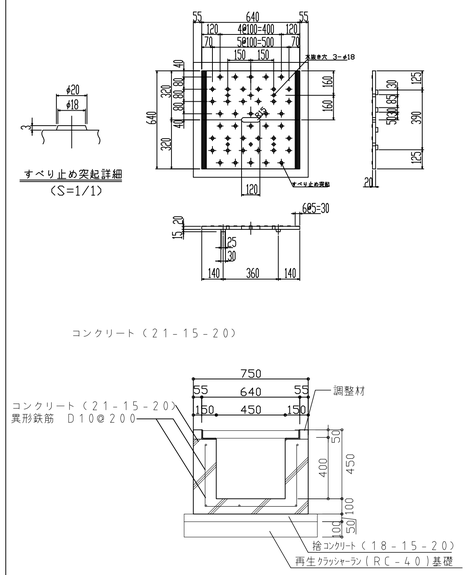
縮尺：A1図示 A3図示/2

図面区分：建築意匠

図面番号：G-04

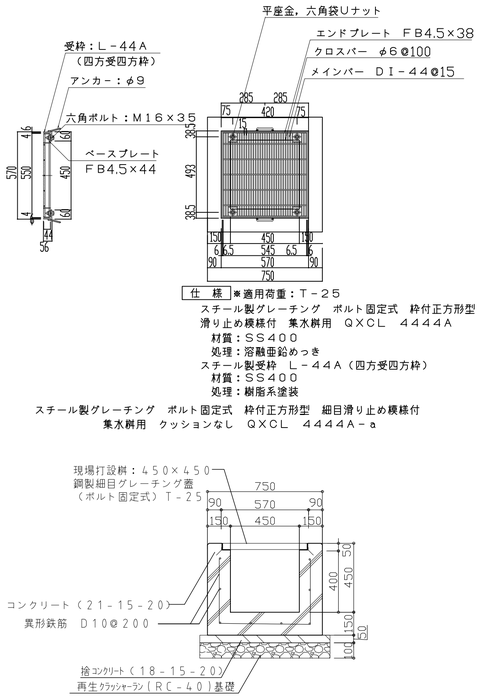
⑨ 現場打ち集水桝４５０×４５０　Ｈ４５０ゴム蓋

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)



⑩ 現場打ち集水桝４５０×４５０　Ｈ４５０ 鋼製細目グレーチング蓋（ボルト固定式）Ｔ－２５

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)

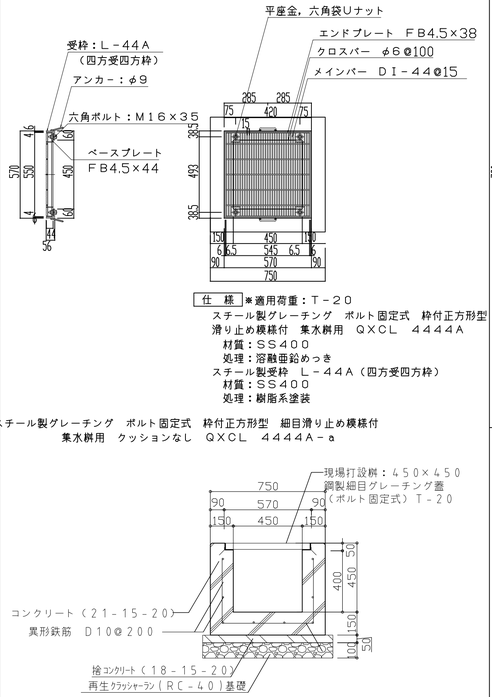


仕　様　※適用荷重：Ｔ－２５
スチール製グレーチング　ボルト固定式　枠付正方形型
滑り止め模様付　集水桝用　ＱＸＣＬ　４４４４Ａ
材質：ＳＳ４００
処理：溶融亜鉛めっき
スチール製受枠　Ｌ－４４Ａ（四方受四方枠）
材質：ＳＳ４００
処理：樹脂系塗装

スチール製グレーチング　ボルト固定式　枠付正方形型　細目滑り止め模様付
集水桝用　クッションなし　ＱＸＣＬ　４４４４Ａ－ａ

⑪ 現場打ち集水桝４５０×４５０　Ｈ４５０ 鋼製細目グレーチング蓋（ボルト固定式）Ｔ－２０

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)

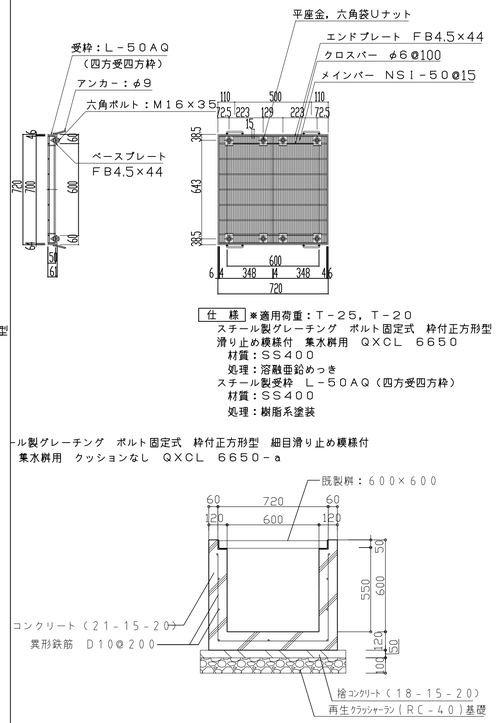


仕　様　※適用荷重：Ｔ－２０
スチール製グレーチング　ボルト固定式　枠付正方形型
滑り止め模様付　集水桝用　ＱＸＣＬ　４４４４Ａ
材質：ＳＳ４００
処理：溶融亜鉛めっき
スチール製受枠　Ｌ－４４Ａ（四方受四方枠）
材質：ＳＳ４００
処理：樹脂系塗装

スチール製グレーチング　ボルト固定式　枠付正方形型　細目滑り止め模様付
集水桝用　クッションなし　ＱＸＣＬ　４４４４Ａ－ａ

⑫ 既製集水桝　６００×６００　Ｈ６００ 鋼製細目グレーチング蓋（ボルト固定式）Ｔ－２０

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)

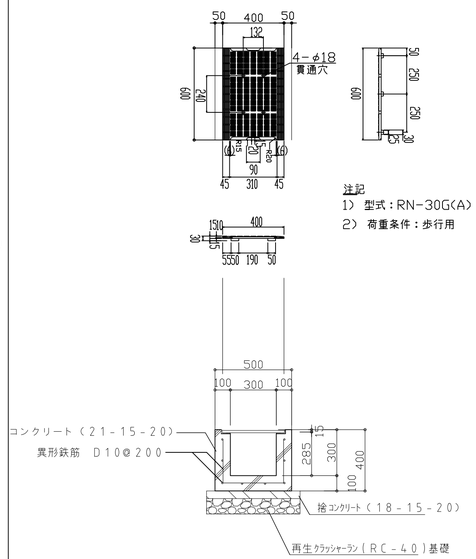


仕　様　※適用荷重：Ｔ－２５，Ｔ－２０
スチール製グレーチング　ボルト固定式　枠付正方形型
滑り止め模様付　集水桝用　ＱＸＣＬ　６６５０
材質：ＳＳ４００
処理：溶融亜鉛めっき
スチール製受枠　Ｌ－５０ＡＱ（四方受四方枠）
材質：ＳＳ４００
処理：樹脂系塗装

ール製グレーチング　ボルト固定式　枠付正方形型　細目滑り止め模様付
集水桝用　クッションなし　ＱＸＣＬ　６６５０－ａ

⑬ 現場打ちＵ型側溝　Ｗ３００Ｈ３００　ゴム蓋軽歩行用

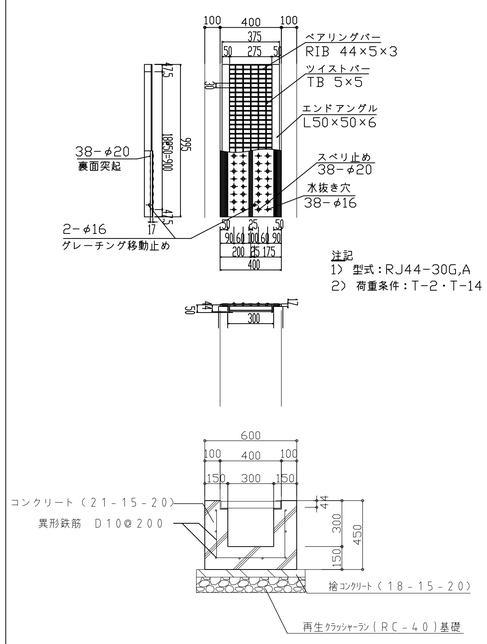
S=1/20(A1)
S=1/40(A3)



注記
1）型式：RN-30G(A)
2）荷重条件：歩行用

⑭ 現場打ちＵ型側溝　Ｗ３００Ｈ３００　ゴム蓋　Ｔ－２

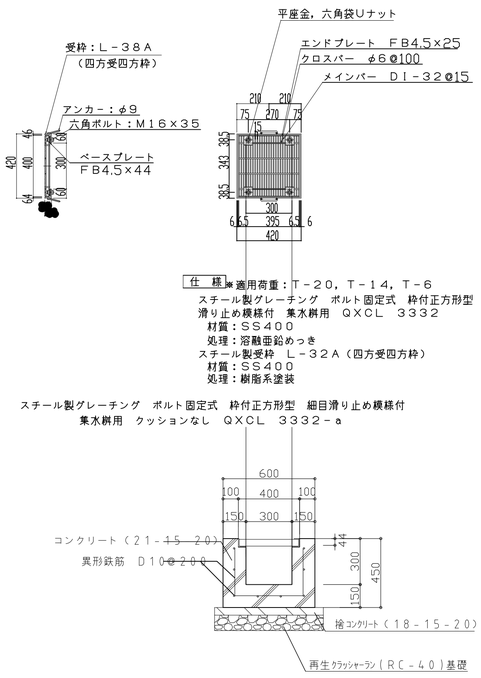
S=1/20(A1)
S=1/40(A3)



注記
1）型式：RJ44-30G,A
2）荷重条件：T-2・T-14

⑮ 現場打ちＵ型側溝　Ｗ３００Ｈ３００ 鋼製細目グレーチング蓋（ボルト固定式）Ｔ－２０

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)

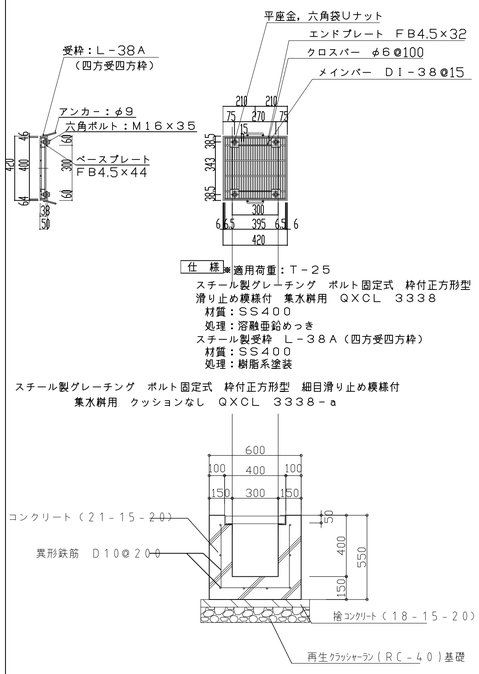


仕　様　※適用荷重：Ｔ－２０，Ｔ－１４，Ｔ－６
スチール製グレーチング　ボルト固定式　枠付正方形型
滑り止め模様付　集水桝用　ＱＸＣＬ　３３３２
材質：ＳＳ４００
処理：溶融亜鉛めっき
スチール製受枠　Ｌ－３２Ａ（四方受四方枠）
材質：ＳＳ４００
処理：樹脂系塗装

スチール製グレーチング　ボルト固定式　枠付正方形型　細目滑り止め模様付
集水桝用　クッションなし　ＱＸＣＬ　３３３２－ａ

⑯ 現場打ちＵ型側溝（市歩道）Ｗ３００Ｈ４００ 鋼製細目グレーチング蓋（ボルト固定式）Ｔ－２５

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)

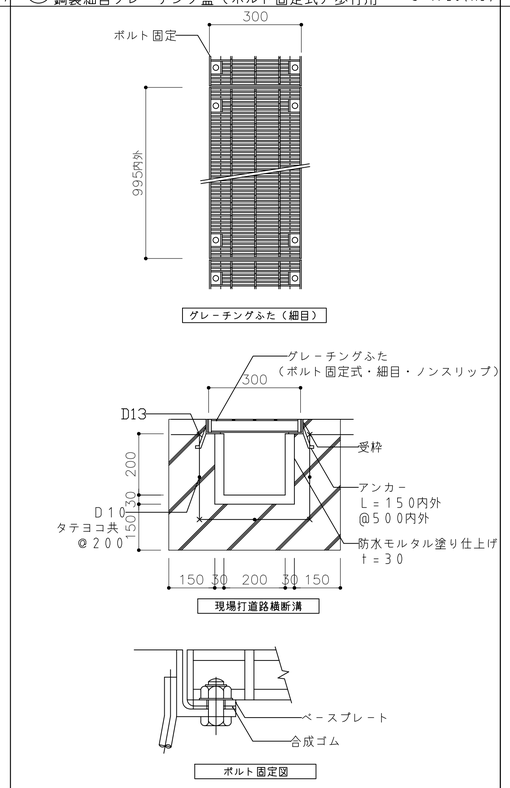


仕　様　※適用荷重：Ｔ－２５
スチール製グレーチング　ボルト固定式　枠付正方形型
滑り止め模様付　集水桝用　ＱＸＣＬ　３３３８
材質：ＳＳ４００
処理：溶融亜鉛めっき
スチール製受枠　Ｌ－３８Ａ（四方受四方枠）
材質：ＳＳ４００
処理：樹脂系塗装

スチール製グレーチング　ボルト固定式　枠付正方形型　細目滑り止め模様付
集水桝用　クッションなし　ＱＸＣＬ　３３３８－ａ

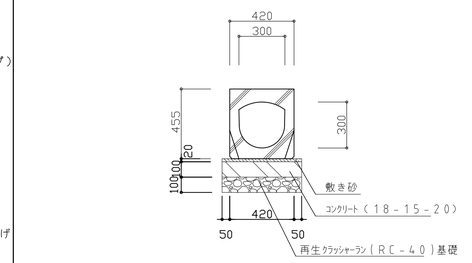
⑰ 現場打ちＵ型側溝（市歩道）Ｗ２００Ｈ２００ 鋼製細目グレーチング蓋（ボルト固定式）歩行用

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



⑱ ボック暗渠３００×３００横断用

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)



KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033

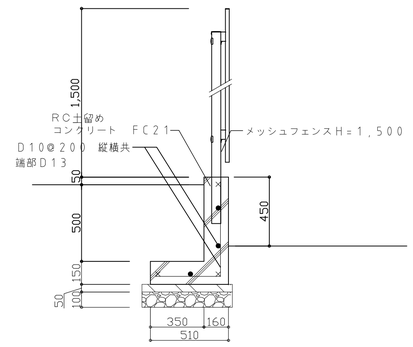
一級建築士事務所 埼玉県知事登録（１）第11789号	承認	審査	検図	製図	特記	改訂番号	改訂月日	改訂内容	業務番号 25027	工事名称 加須市立新保育所新築工事
一級建築士登録 第323324号 千葉　聡										図面内容 外構詳細図（2）側溝，桝ほか

縮尺 A1 図示 A3 図示/2　図面区分 建築意匠　図面番号 G-05

⑲ アルミ格子フェンスH＝1500＋土留H＝450

S＝1/20(A1)
S＝1/40(A3)

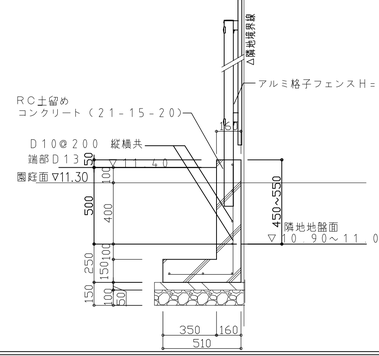
※メッシュフェンス：四国化成大型フェンスEAF3型（両引き）EAFN1520同等品



⑳ アルミ格子フェンスH＝1500＋土留H＝450～500

S＝1/20(A1)
S＝1/40(A3)

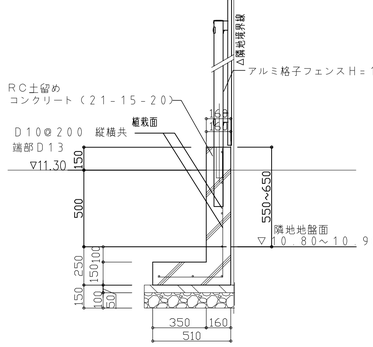
※メッシュフェンス：四国化成大型フェンスEAF3型（両引き）EAFN1520同等品



㉑ アルミ格子フェンスH＝1500＋土留H＝550～650

S＝1/20(A1)
S＝1/40(A3)

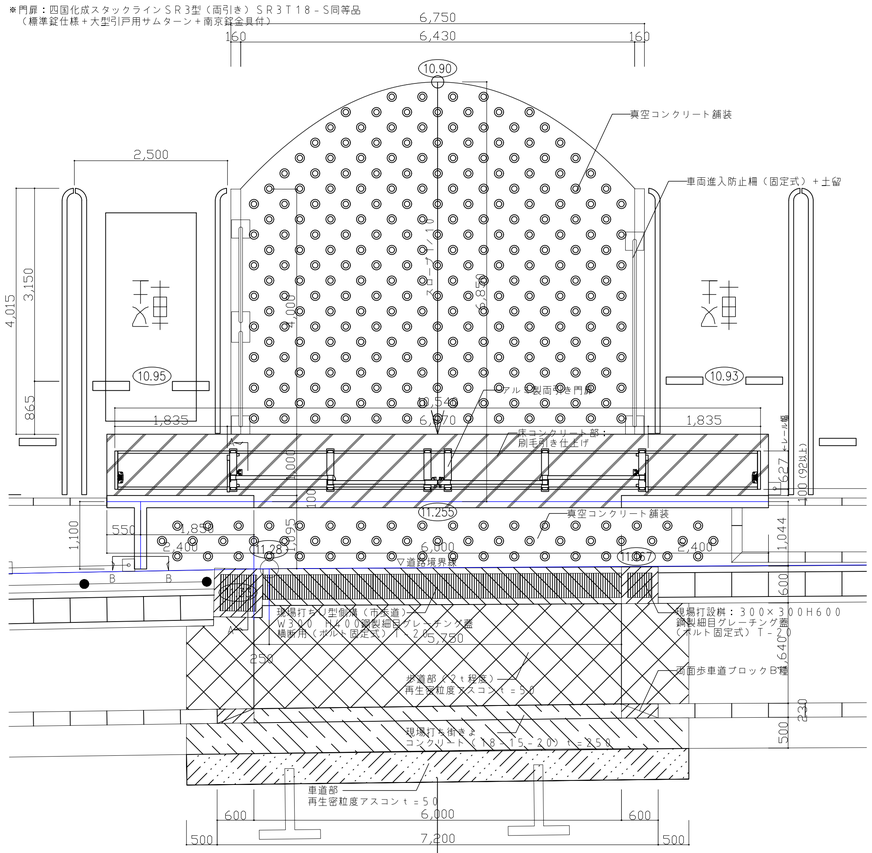
※メッシュフェンス：四国化成大型フェンスEAF3型（両引き）EAFN1520同等品



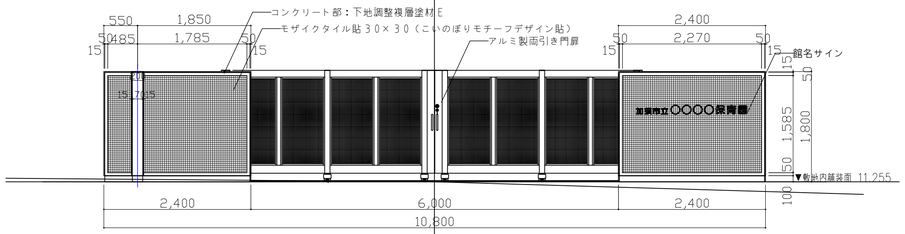
㉒ 西側門扉・門塀平面図・立面図

S＝1/50(A1)
S＝1/100(A3)

※門扉：四国化成スタックラインSR3型（両引き）SR3T18-S同等品
（標準錠仕様＋大型引戸用サムターン＋南京錠金具付）



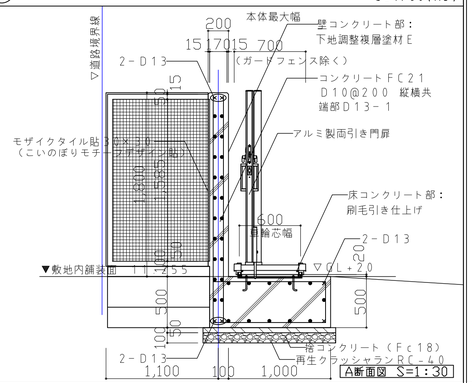
平面図 S＝1:50 ※ハッチング部分は歩道切下げによる自営工事



立面図 S＝1:50

㉒ 西側門扉・門塀断面図（1）

S＝1/30(A1)
S＝1/60(A3)

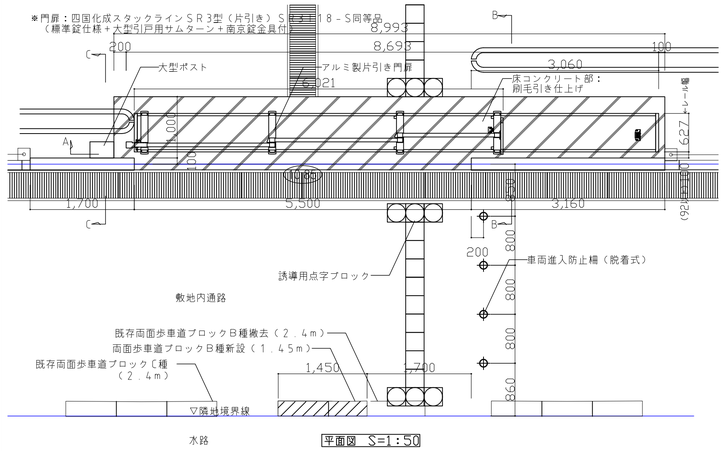


A断面図 S＝1:30

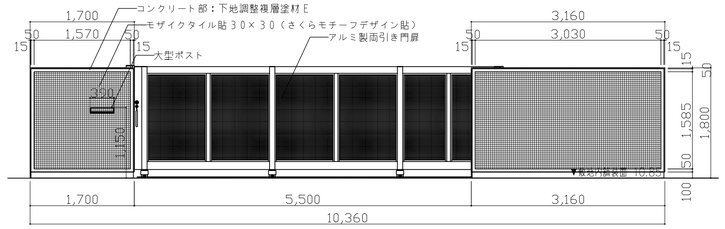
㉓ 南西側門扉・門塀平面図・立面図

S＝1/50(A1)
S＝1/100(A3)

※門扉：四国化成スタックラインSR3型（片引き）SR3T18-S同等品
（標準錠仕様＋大型引戸用サムターン＋南京錠金具付）



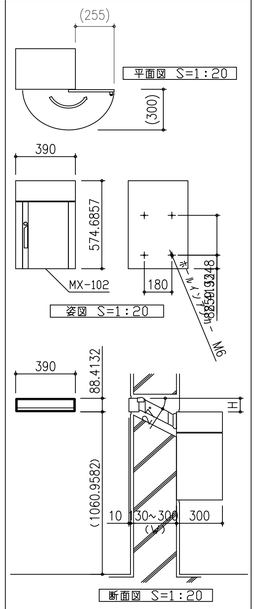
平面図 S＝1:50



立面図 S＝1:50

㉓ 大型ポスト

S＝1/20(A1)
S＝1/40(A3)

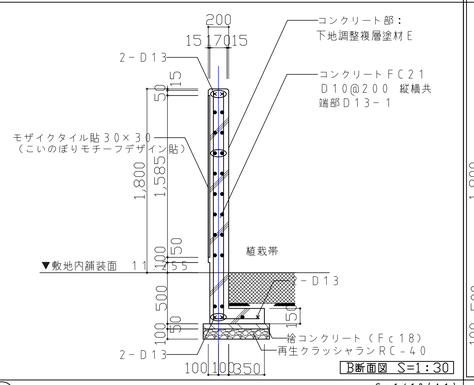


※田島メタルワークMX-102同等品

標準仕様	
本体	ステンレス ヘアライン仕上 1.0t 防水ゴムEPT
ポスト口	枠：ステンレス ヘアライン仕上 3.0t
	差入口プレート：鏡面仕上 1.5t 硬質ゴムEPT
連結パイプ	ポリエチレン樹脂 2.0t
取手	硬質ゴムEPT
錠前	カムロック

㉒ 西側門扉・門塀断面図（2）

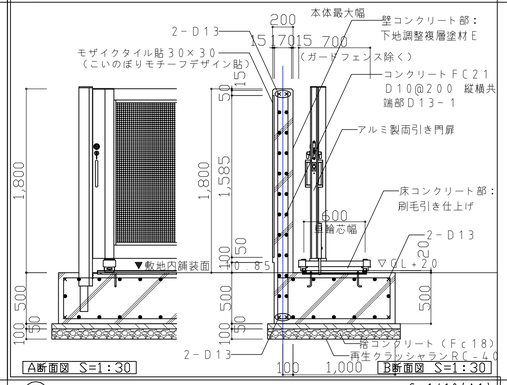
S＝1/30(A1)
S＝1/60(A3)



B断面図 S＝1:30

㉓ 南西側門扉・門塀断面図（1）・（2）

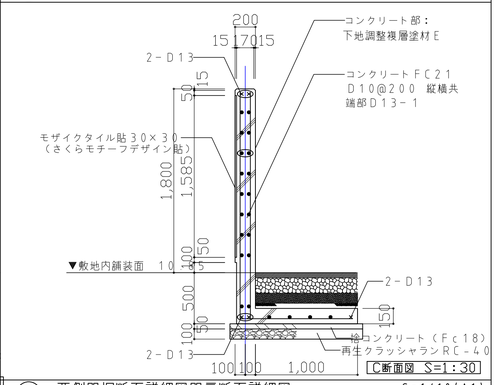
S＝1/30(A1)
S＝1/60(A3)



A断面図 S＝1:30　B断面図 S＝1:30

㉓ 南西側門扉・門塀断面図（3）

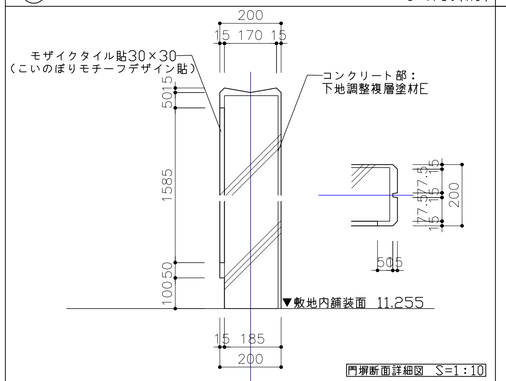
S＝1/30(A1)
S＝1/60(A3)



C断面図 S＝1:30

㉒ 西側門塀断面詳細図

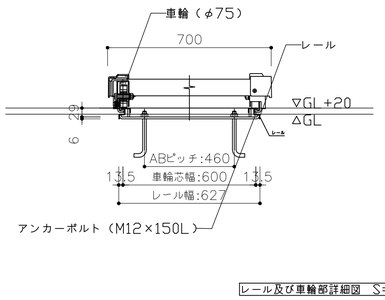
S＝1/10(A1)
S＝1/20(A3)



門塀断面詳細図 S＝1:10

㉒ 西側門扉断面詳細図（レール・車輪部分）

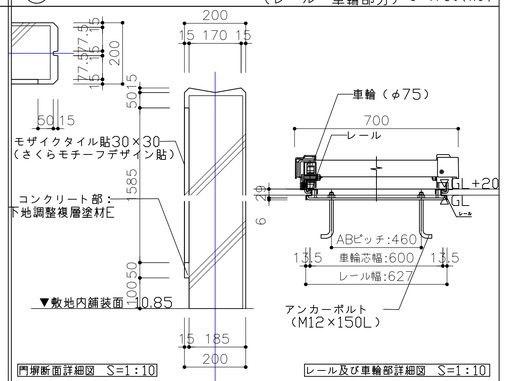
S＝1/10(A1)
S＝1/20(A3)



レール及び車輪部詳細図 S＝1:10

㉓ 西側門塀断面詳細図門扉断面詳細図（レール・車輪部分）

S＝1/10(A1)
S＝1/20(A3)



門塀断面詳細図 S＝1:10　レール及び車輪部詳細図 S＝1:10

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

工事名称：加須市立新保育所新築工事

図面内容：外構詳細図（3）門扉・門塀（その1）ほか

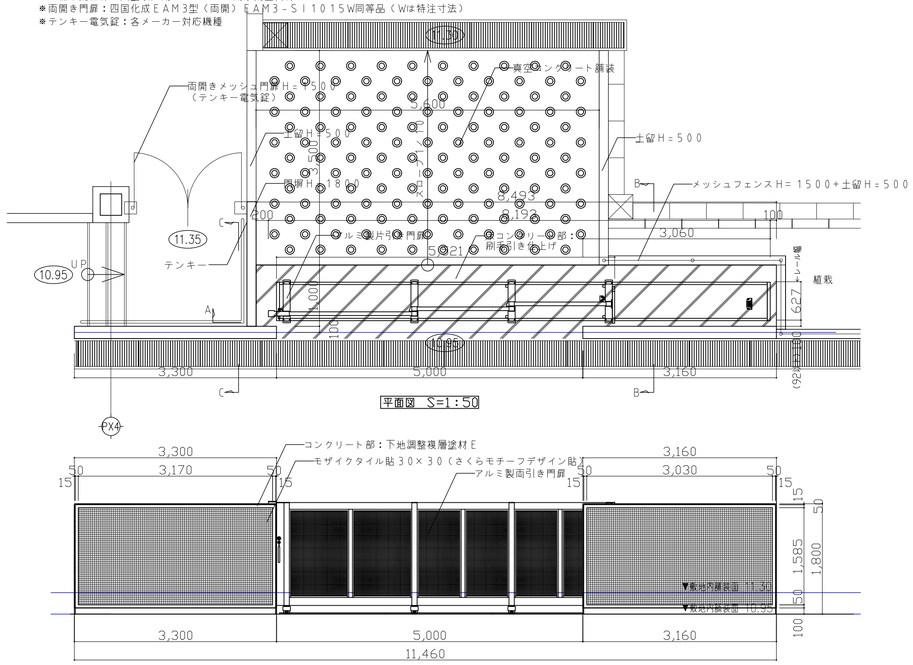
縮尺 A1図示 A3図示/2

図面区分：建築意匠

図面番号：G-06

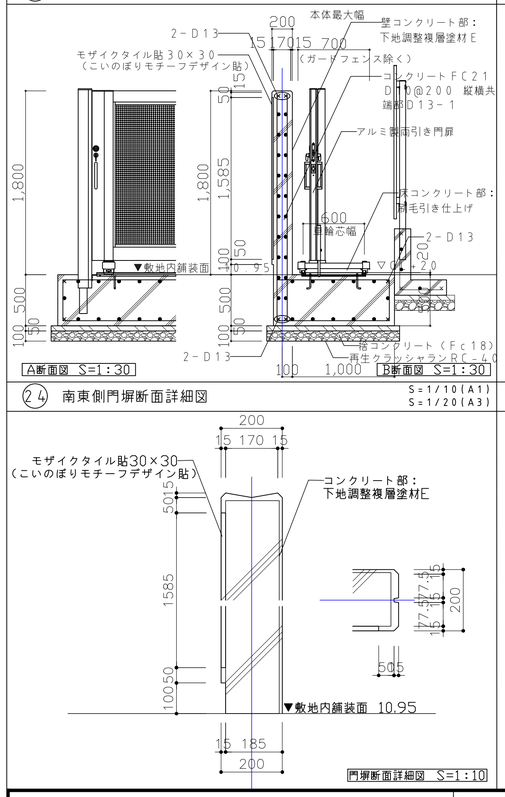
㉔ 南東側門扉・門塀平面図・立面図

S=1/50(A1)
S=1/100(A3)



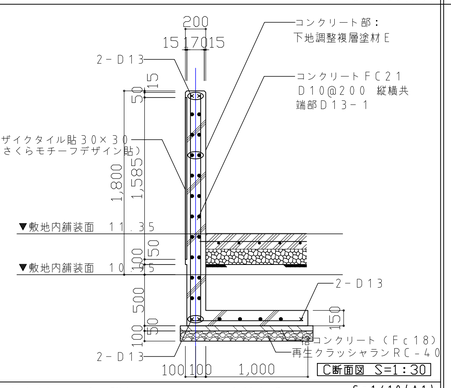
㉔ 南東側門扉・門塀断面図（１）・（２）

S=1/30(A1)
S=1/60(A3)



㉔ 南東側門扉・門塀断面図（３）

S=1/30(A1)
S=1/60(A3)

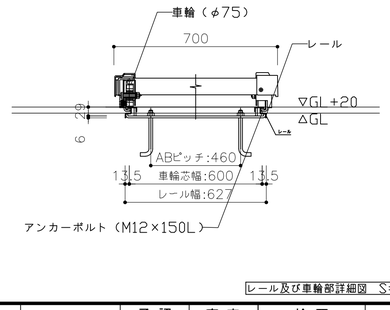


㉔ 南東側門塀断面詳細図

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)

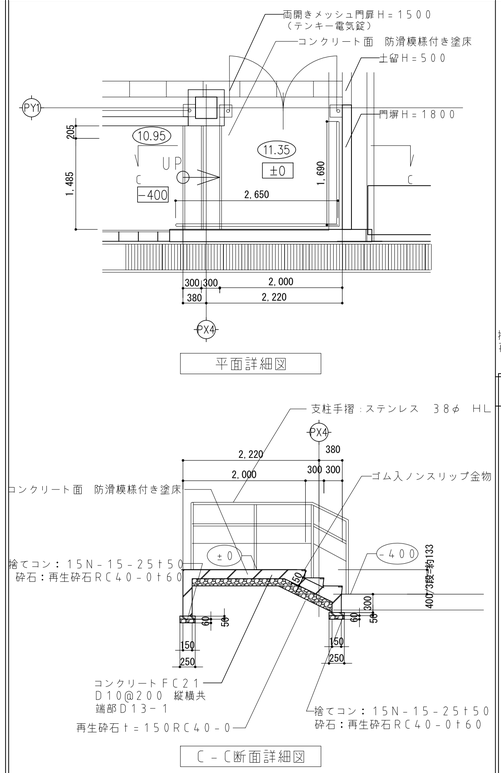
㉔ 南東側門扉断面詳細図（レール・車輪部分）

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)



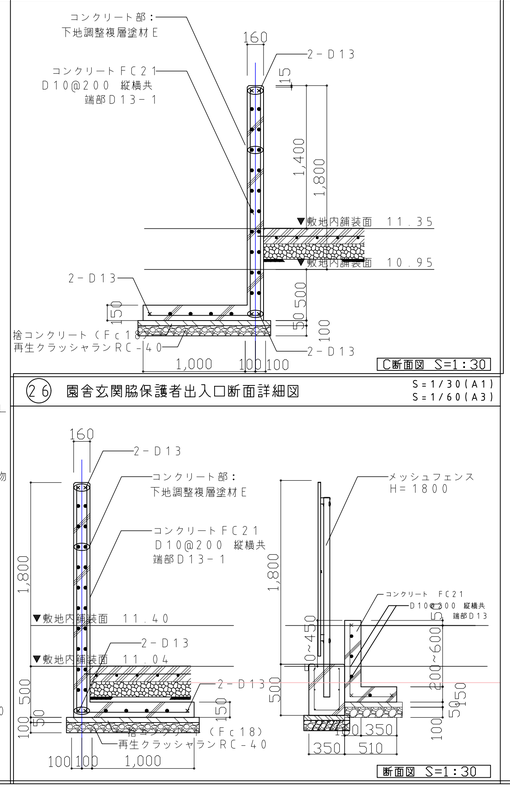
㉕ 南東側保護者出入口詳細図

S=1/50(A1)
S=1/100(A3)



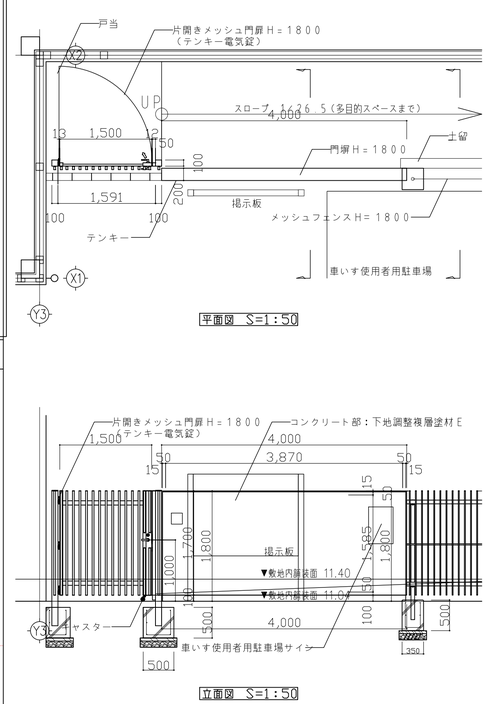
㉕ 南東側保護者出入口脇門塀詳細図

S=1/30(A1)
S=1/60(A3)



㉖ 園舎玄関脇保護者出入口詳細図

S=1/50(A1)
S=1/100(A3)

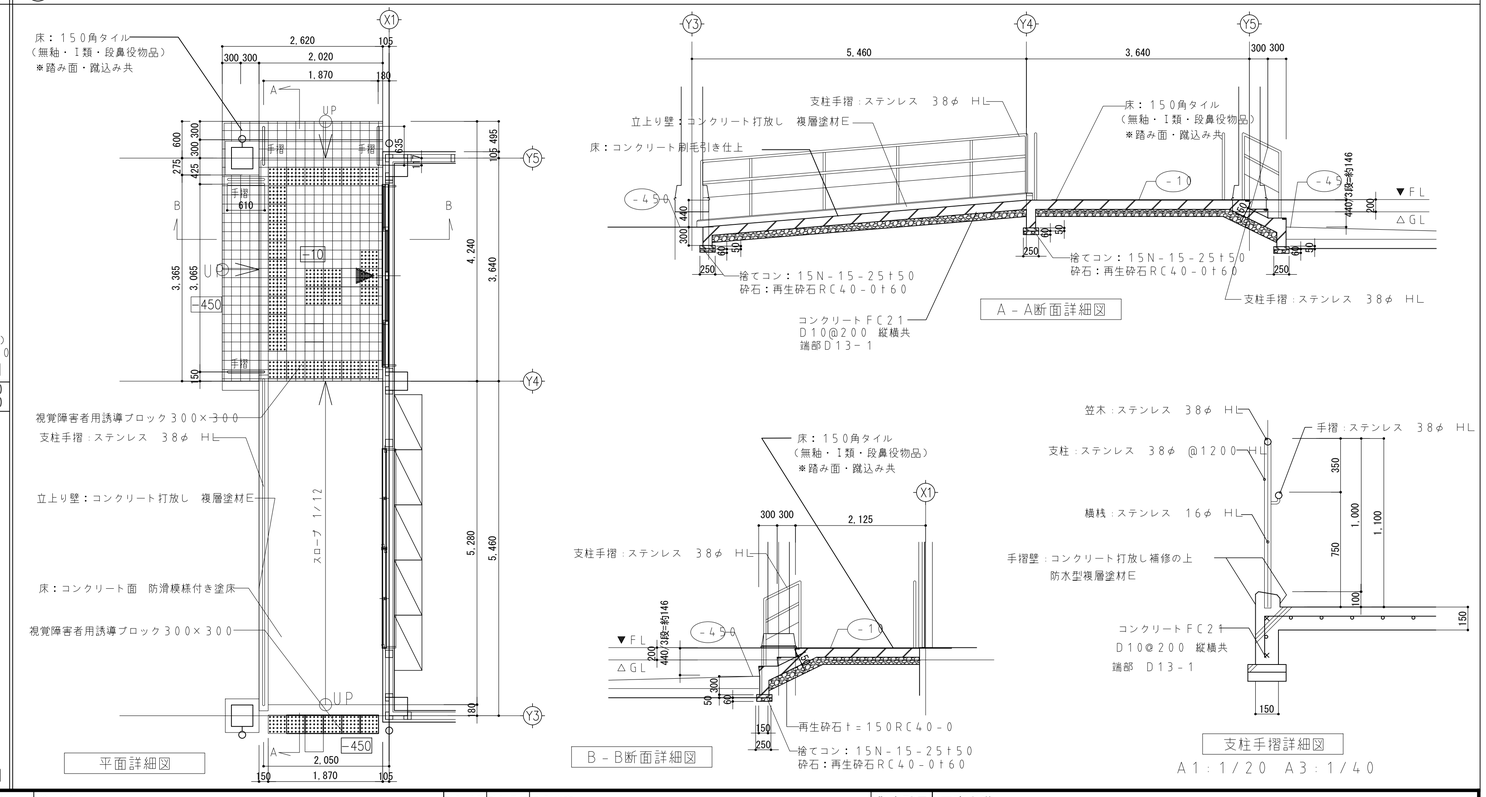


㉖ 園舎玄関脇保護者出入口断面詳細図

S=1/30(A1)
S=1/60(A3)

㉗ 園舎玄関アプローチ詳細図

S=1/50(A1)
S=1/100(A3)



KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

工事名称：加須市立新保育所新築工事

図面内容：外構詳細図（4）門扉・門塀（その2）ほか

縮尺：A1 図示 A3 図示/2

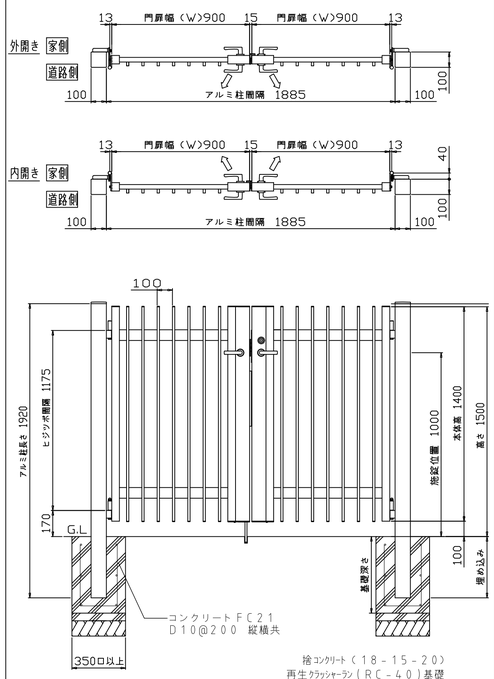
図面区分：建築意匠

図面番号：G-07

㉘ 両開き格子門扉H＝１８００平面図・立面図

S＝1/20(A1)
S＝1/40(A3)

※両開き門扉：四国化成ＥＡＭ３型（格子）ＥＡＭ３－ＳＩ１０１５Ｗ同等品（Ｗは特注寸法）

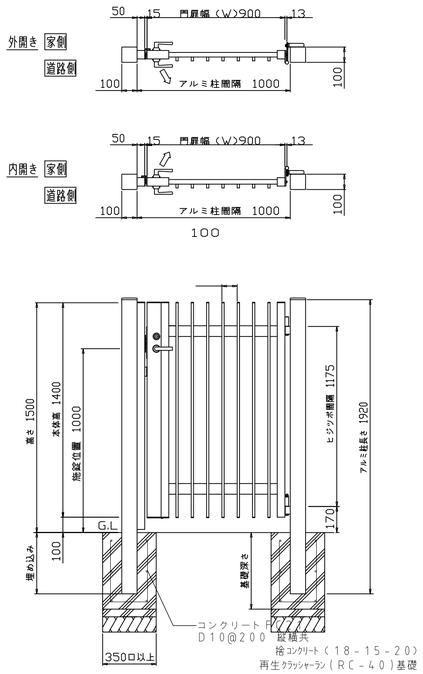


門扉幅（W） mm	高さ（H） mm	本体高（A） mm	アルミ柱長さ mm	埋め込み mm	ヒジツギ間隔 mm	施錠位置 mm	基礎寸法（参考）		
							深さ mm	幅 mm	長行 mm
900	1800	1700	2220	400	1475	1000	500	350	350

㉙ 片開き格子門扉H＝１５００平面図・立面図

S＝1/20(A1)
S＝1/40(A3)

※片開き門扉：四国化成ＥＡＭ３型（格子）ＥＡＭ３－ＳＩ１０１５Ｓ同等品（Ｗは特注寸法）

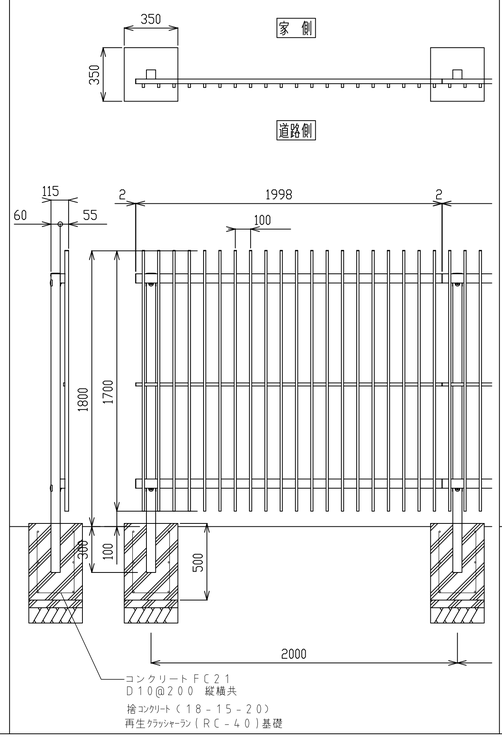


門扉幅（W） mm	高さ（H） mm	本体高（A） mm	アルミ柱長さ mm	埋め込み mm	ヒジツギ間隔 mm	施錠位置 mm	基礎寸法（参考）		
							深さ mm	幅 mm	長行 mm
900	1800	1700	2220	400	1475	1000	500	350	350

㉚ アルミ格子フェンスH＝１８００平面図・立面図

S＝1/20(A1)
S＝1/40(A3)

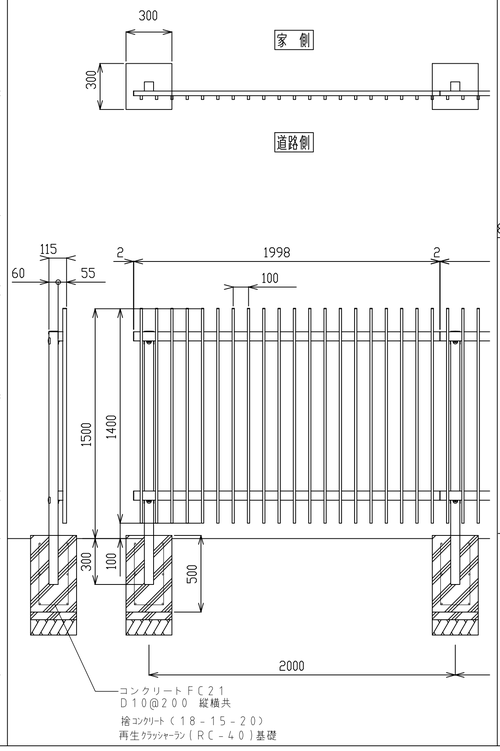
※アルミフェンス：四国化成ＥＡＦ３型（格子）ＥＡＦ３Ｎ－１８２０Ｆ同等品



㉛ アルミ格子フェンスH＝１５００平面図・立面図

S＝1/20(A1)
S＝1/40(A3)

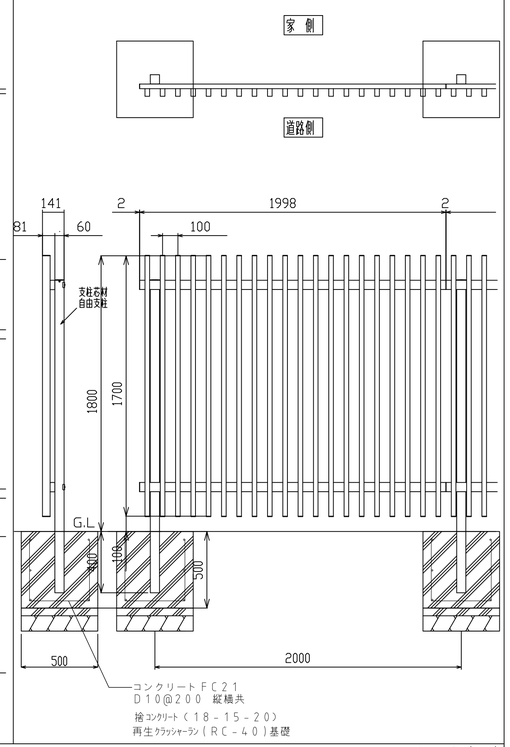
※アルミフェンス：四国化成ＥＡＦ３型（格子）ＥＡＦ３Ｎ－１５２０Ｆ同等品



㉜ 木目調縦格子フェンスH＝１８００平面図・立面図

S＝1/20(A1)
S＝1/40(A3)

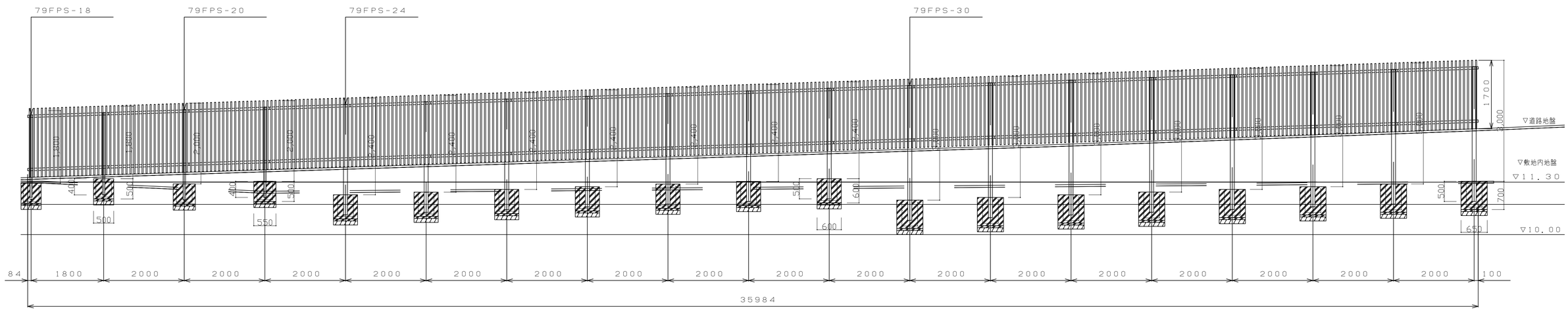
※木目調縦格子フェンス：四国化成ＧＴＦ３型（平地仕様）ＧＴＦ３－１８２０同等品

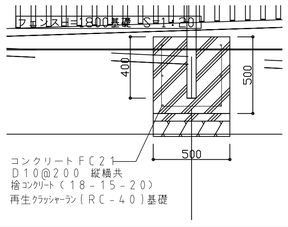


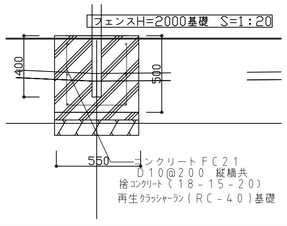
㉝ 木目調縦格子フェンスH＝３１００～１８００

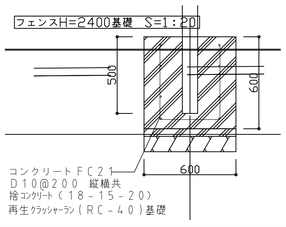
S＝1/50(A1)
S＝1/100(A3)

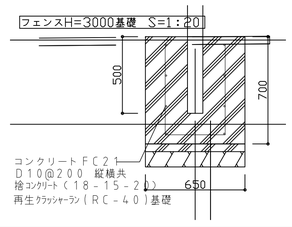
※木目調縦格子フェンス：四国化成ＧＴＦ３型（傾斜地仕様）ＧＴＦ３－１８２０同等品











KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

工事名称 加須市立新保育所新築工事

図面内容 外構詳細図（5）門扉，囲障

縮尺 A1図示 A3図示/2

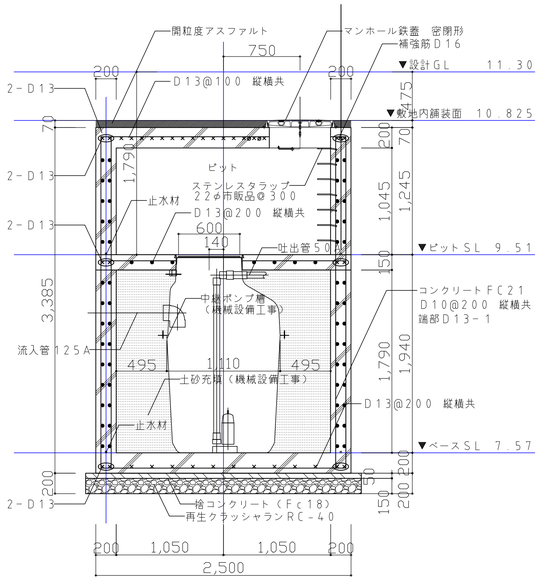
図面区分 建築意匠

図面番号 G-08

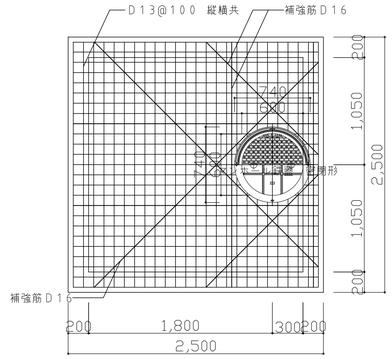
㉞ 中継ポンプ槽廻り擁壁ピット詳細図

S=1/30(A1)
S=1/40(A3)

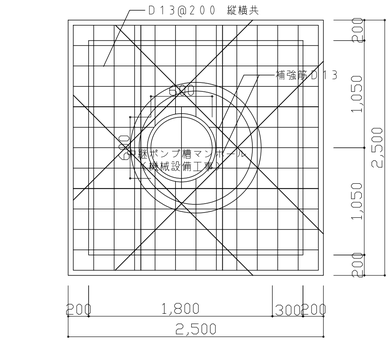
※カネソウ　鎖付　MKCY-S-600-b　同等品
マンホール鉄蓋（T20）　密閉形（防水・防臭形）テーパ・パッキン式



断面図　S=1:30



地上床伏図　S=1:30

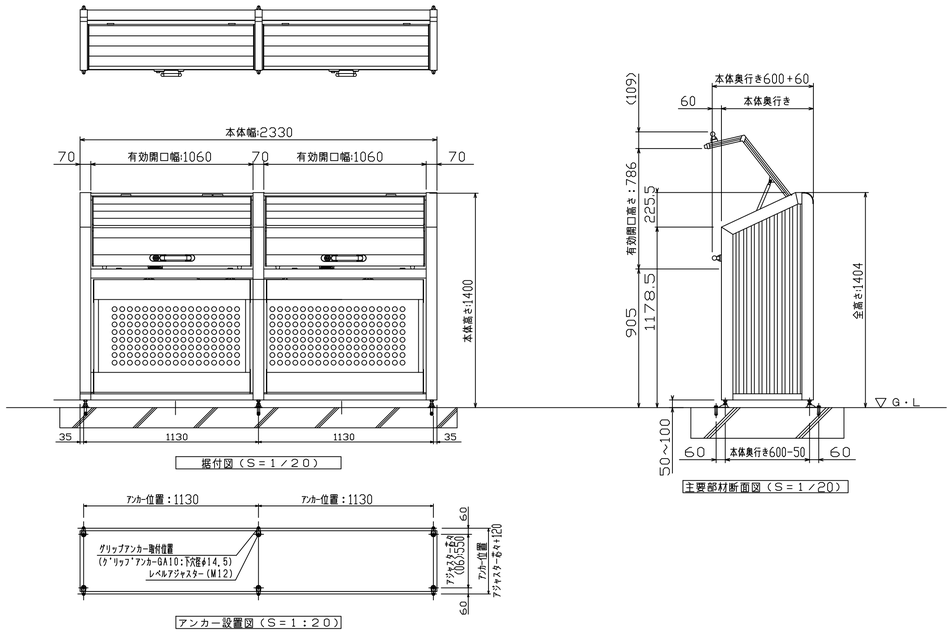


ピット床伏図　S=1:30

㉟ 廃棄物収納庫平面図・立面図

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)

※ゴミストッカー四国化成PS型（スリムタイプ）（基本セット＋連棟ユニット）同等品
GPS1214-06SC+LGPS1214-06SC



据付図（S=1/20）

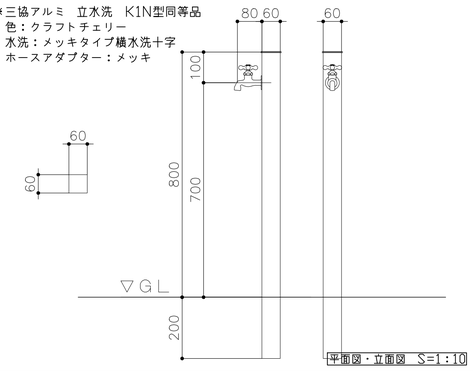
主要部材断面図（S=1/20）

アンカー設置図（S=1:20）

㊱ 立水洗（屋外ゴミストッカーの隣り）

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)

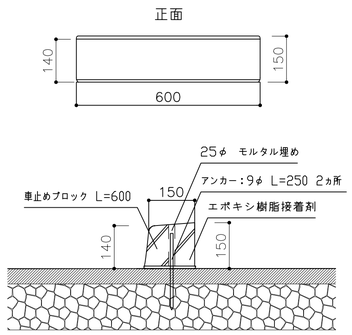
※三協アルミ　立水洗　K1N型同等品
色：クラフトチェリー
水洗：メッキタイプ横水洗十字
ホースアダプター：メッキ



平面図・立面図　S=1:10

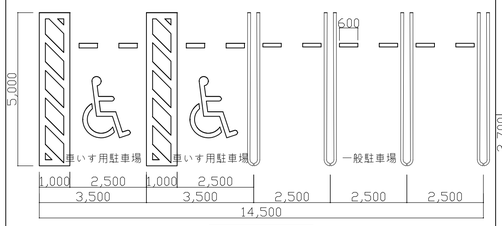
㊲ バーキングブロック

S=1/10(A1)
S=1/20(A3)

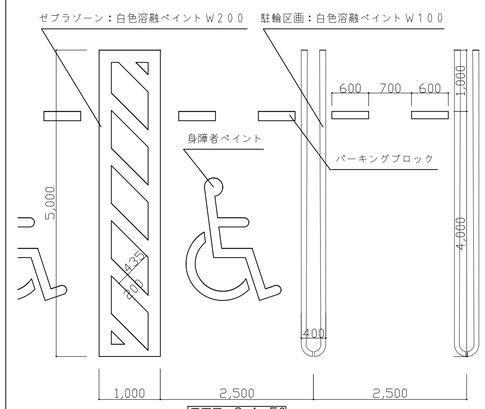


㊳ 駐車区画線（車椅子用、一般用）

S=1/100、1/50(A1)
S=1/200、1/100(A3)



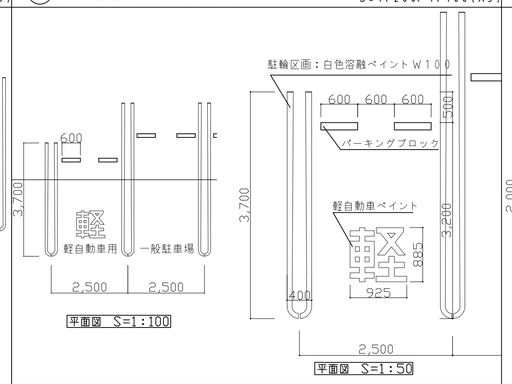
平面図　S=1:100



平面図　S=1:50

㊴ 駐車区画線（軽自動車用）

S=1/100、1/50(A1)
S=1/200、1/100(A3)

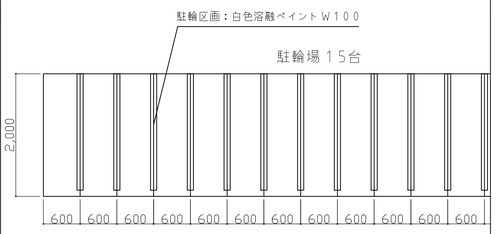


平面図　S=1:100

平面図　S=1:50

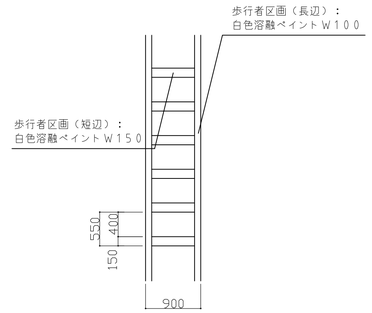
㊵ 駐輪区画線

1/50(A1)
1/100(A3)



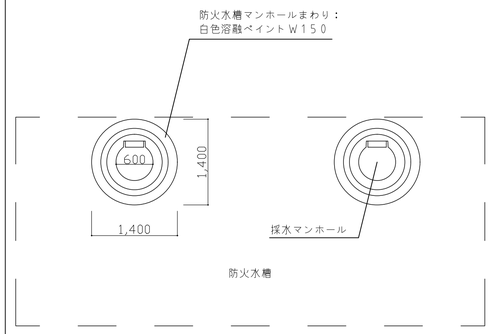
㊶ 歩行者通路区画線

1/50(A1)
1/100(A3)



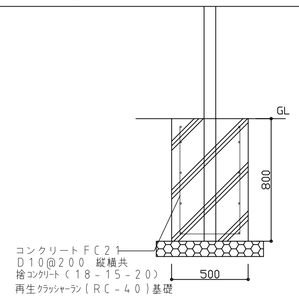
㊷ 防火水槽採水マンホールまわりライン

1/50(A1)
1/100(A3)



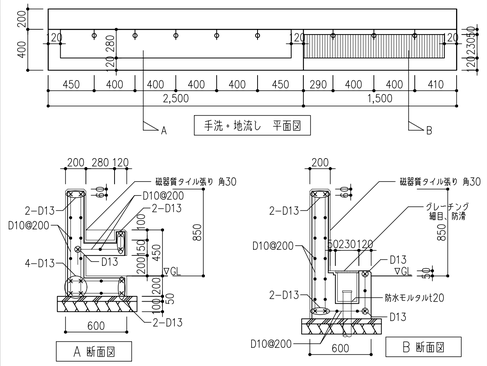
㊸ 防火水槽標識基礎

S=1/20(A1)
S=1/40(A3)



㊹ 手洗・地流し平面図　断面図

S=1/30(A1)
S=1/60(A3)



手洗・地流し　平面図

A 断面図

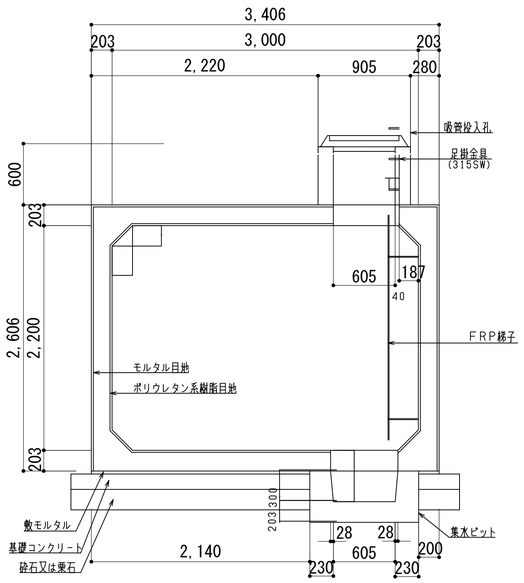
B 断面図

KUJI ARCHITECTS STUDIO 株式会社 久慈設計 埼玉事務所 埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033	一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号 一級建築士登録 第323324号 千葉　聡	承認	審査	検図	製図	特記	改訂番号 / 改訂月日 / 改訂内容	業務番号 25027	工事名称 加須市立新保育所新築工事
								図面内容 外構詳細図（6）擁壁ピットほか	縮尺 A1図示 A3図示/2 / 図面区分 建築意匠 / 図面番号 G-09

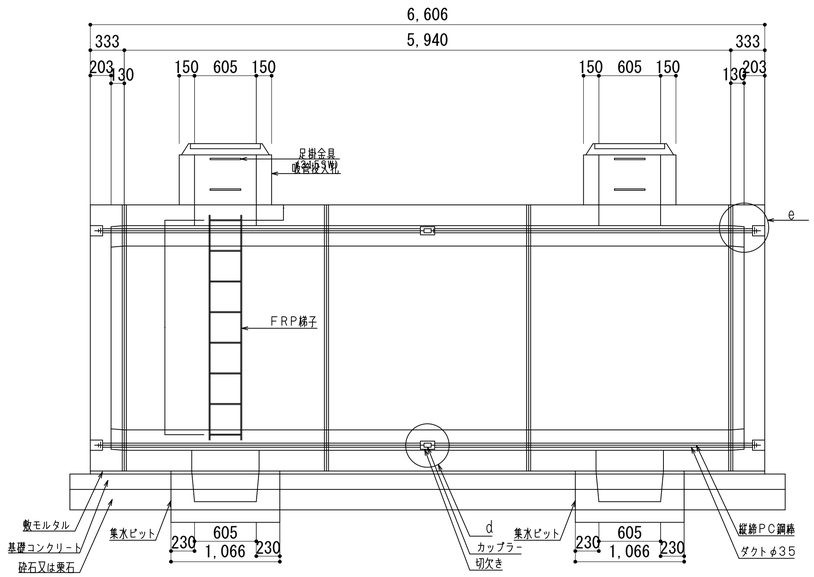
S=1/30(A1)
S=1/60(A3)

二次製品耐震性貯水槽（40m³） 構造図 S=1:30

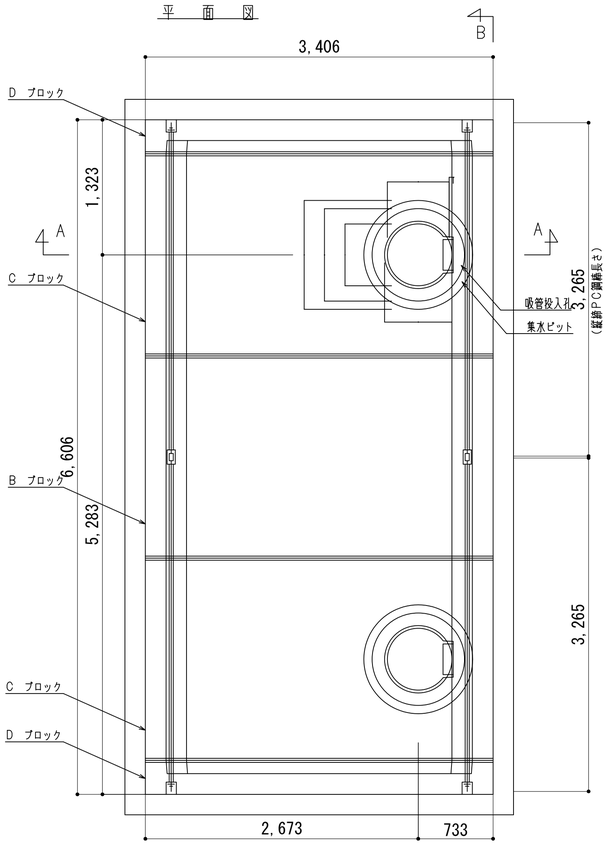
断面図 A－A



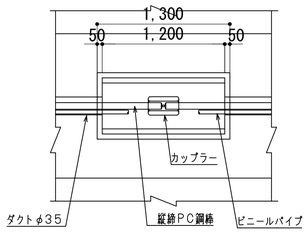
側面図 B－B



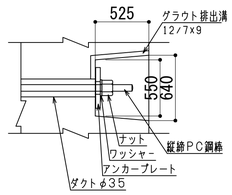
平面図



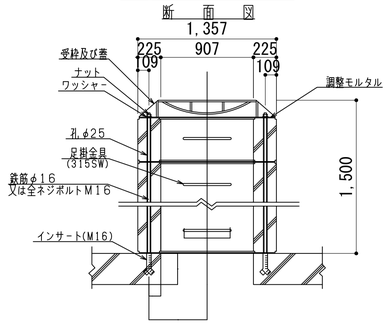
d 部詳細図



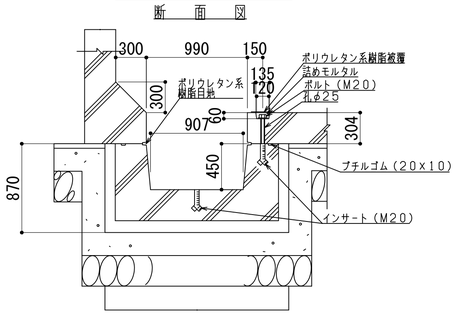
e 部詳細図



吸管投入孔 S=1/20
断面図



集水ピット S=1/20
断面図



二次製品耐震性貯水槽（40m³）明細書

型式記号	ASH322C-Ⅲ型N-0.4/1.0			
認定番号	耐-00011-1号			
容量	40 m³			
設置場所	Ⅲ型（道路用）			
荷重	T-25			
土かぶり	Hd = 0.4 ～ 1.0 m			
主材料	細目	数量	備考	
B ブロック	3000x2200x1980	1 個	切欠付	
C ブロック	3000x2200x1980	2 個	人孔型	
D ブロック	3000x2200x 333	2 個	背面版	
吸管投入孔ブロック	φ605, H=	個		
吸管投入孔ブロック	φ605, H=	個		
集水ピットブロック	φ660, H=503	2 個		
FRP梯子		個		
縦締PC鋼棒	SBPR-930/1080-φ13, L=3265	8 本		
カップラー	φ13用	4 個	縦締用	
定着具	φ13用 ナット, ワッシャー, アンカープレート	8 組	縦締用	
取付用金具	M20ボルト, ワッシャー	10組	集水ピット用	
受枠及び蓋	φ600	2 組		
取付用金具	鉄筋φ16（M16ネジ切り），又は全ネジボルトM16 ナット，ワッシャー	6 組	吸管投入孔及び受枠用	

※ 集水ピットブロックは高さ303mmに変更できる。
※ 吸管投入孔ブロックの数量は土かぶりにより決定する。
※ 吸管投入孔及び、集水ピットの位置は変更可能。打ち合わせを必要とする。
※ FRP梯子はオプション取付とし、梯子の有無、数量及び位置は打合せを必要とする。

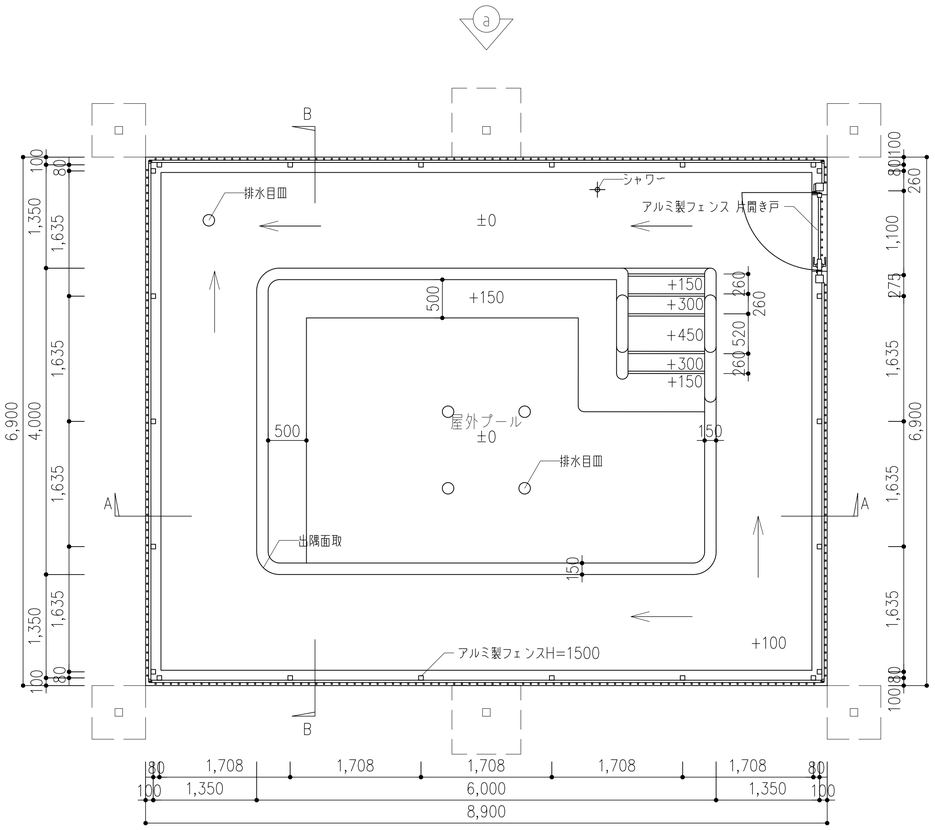
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図	特記	改訂番号	改訂月日	改訂内容	業務番号	工事名称
								25027	加須市立新保育所新築工事

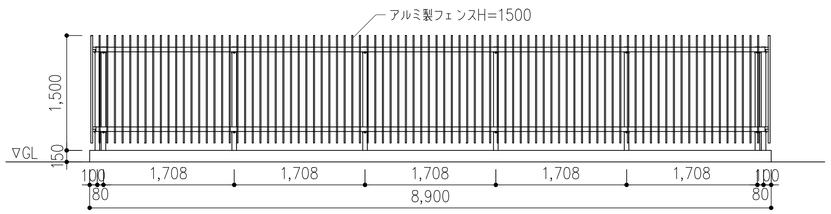
図面内容：外構詳細図（7）防火水槽
縮尺：A1 図面 / A3 図示/2
図面区分：建築意匠
図面番号：G-10

㊻ 屋外プール

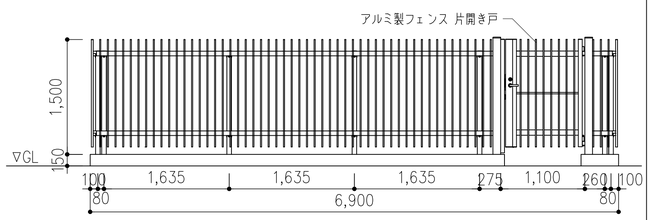
S=1/40(A1)
S=1/80(A3)



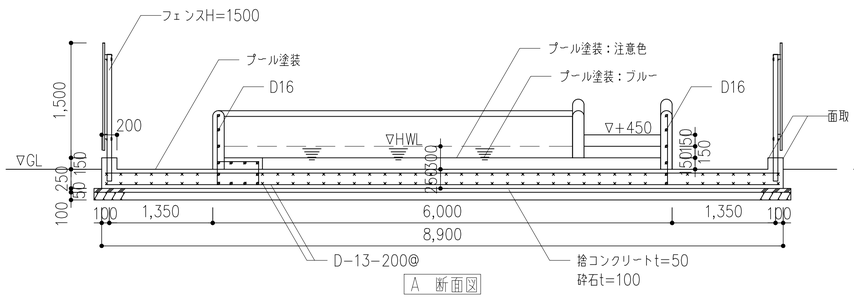
平面図



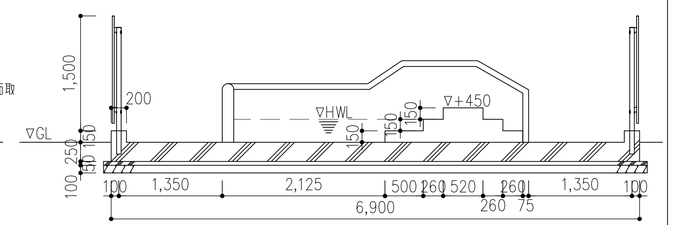
a 姿図



b 姿図



A 断面図

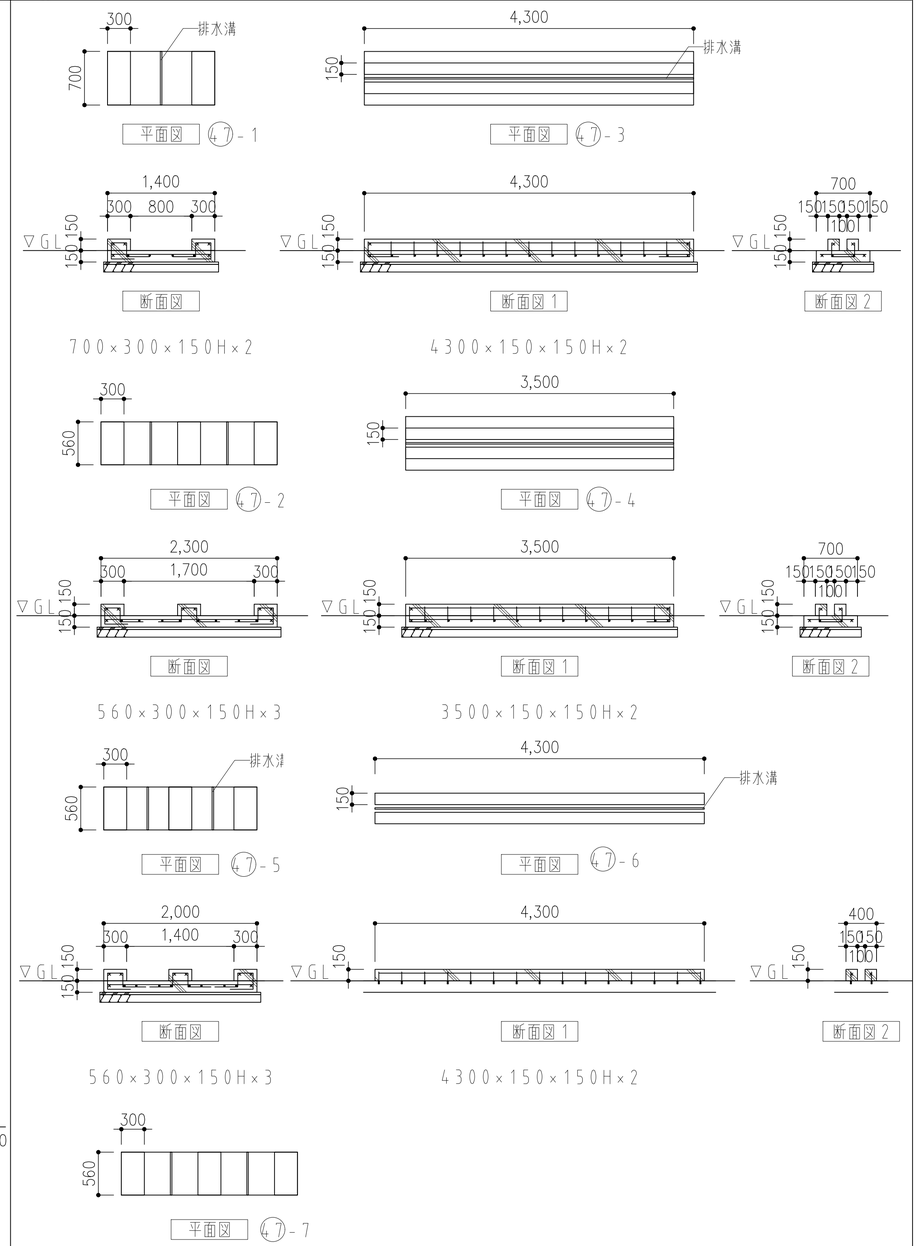


B 断面図

位置	短辺方向（主筋方向）	長辺方向（配力筋方向）
上端	D13-200@	D13-200@
下端	D13-200@	D13-200@
コンクリート FC21 スランプ15cm 鉄筋 SD295A D13 D16		

㊼ AC室外機基礎 ※仕上はコンクリート金ごて仕上げ（排水溝付）

S=1/40(A1)
S=1/80(A3)



位置	短辺方向（主筋方向）	長辺方向（配力筋方向）
クロス部	D10-300@	D10-300@
上部・端部	D13	D13
後施工アンカー	D13	
コンクリート FC21 スランプ15cm 鉄筋 SD295A D10 D13		

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

工事名称：加須市立新保育所新築工事

図面内容：外構詳細図（8）屋外プール，AC室外機基礎

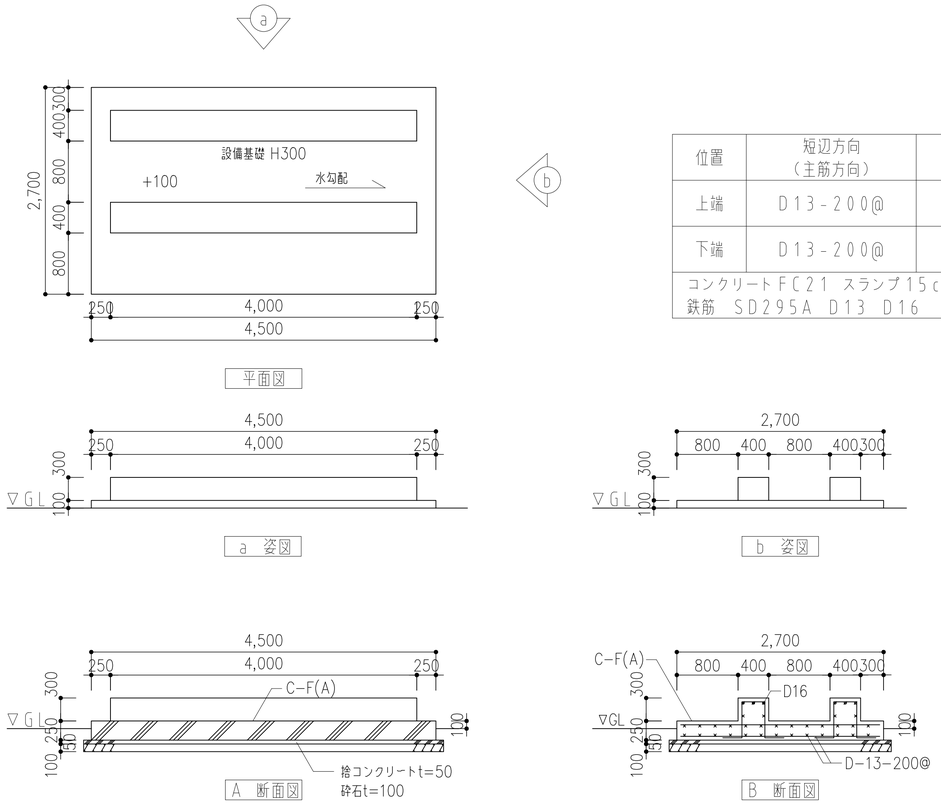
縮尺 A1 図示 A3 図示/2

図面区分：建築意匠

図面番号：G-11

48 受変電設備基礎

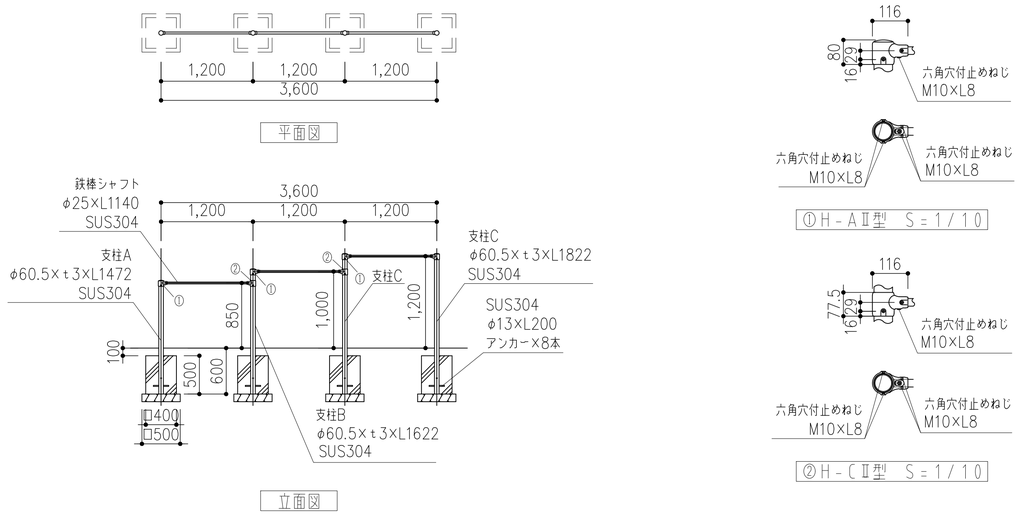
S=1/40(A1)
S=1/80(A3)



位置	短辺方向（主筋方向）	長辺方向（配力筋方向）
上端	D13-200@	D13-200@
下端	D13-200@	D13-200@
コンクリート FC21 スランプ15cm 鉄筋 SD295A D13 D16		

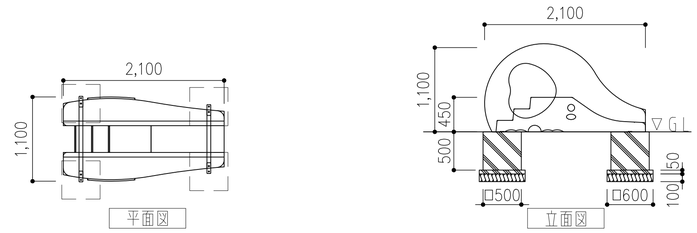
49 鉄棒

S=1/10(A1) S=1/40(A1)
S=1/20(A3) S=1/80(A3)



50 滑り台（乳児）

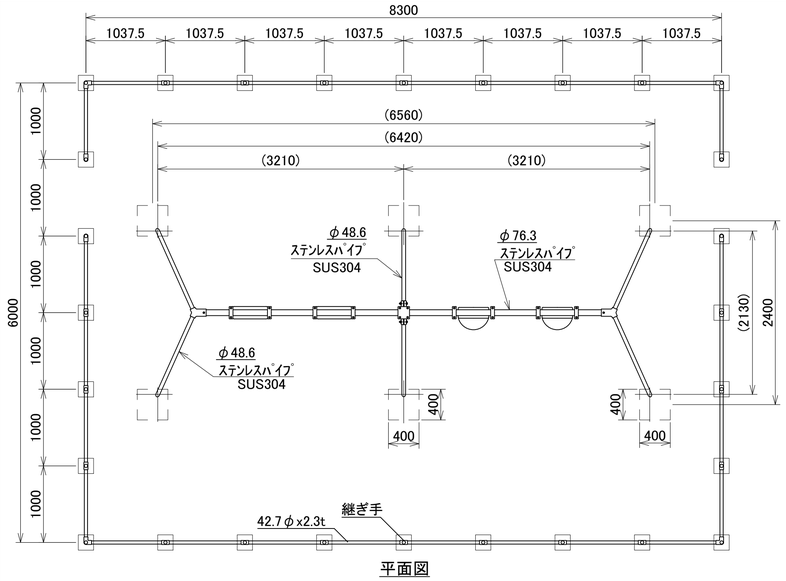
S=1/40(A1)
S=1/80(A3)



材質	重量
FRP	約45kg
据え置き式（アンカー4本付き）	

51 4連式ブランコ

S=1/10(A1) S=1/40(A1)
S=1/20(A3) S=1/80(A3)



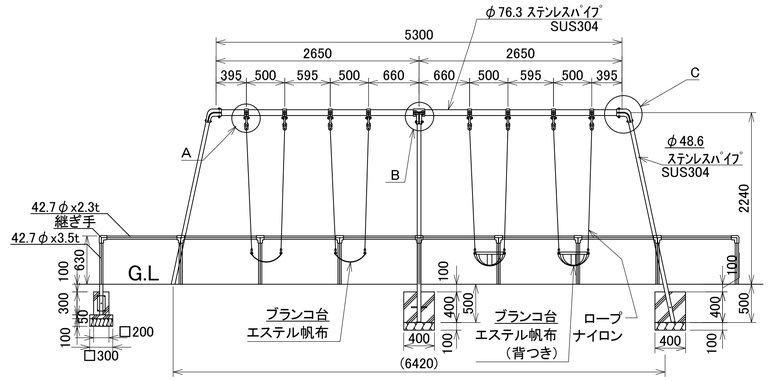
平面図

使用材料 外径 76.3mm 肉厚 3.0mm SUS 304
外径 48.6mm 肉厚 3.0mm SUS 304
ステンレスパイプ(ヘアライン仕上)

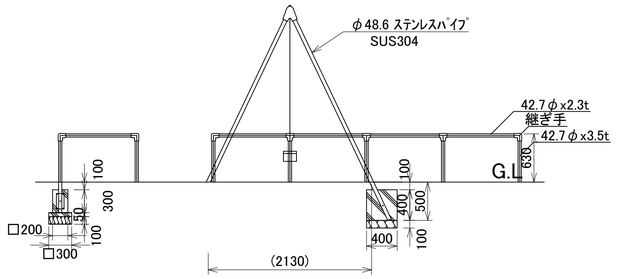
ロープ:ナイロン
ブランコ台:エステル帆布
継手:ダクタイル鋳鉄鋳物(スチール製)

ボルト 使用ボルト・ナットは
すべてステンレス製とする。

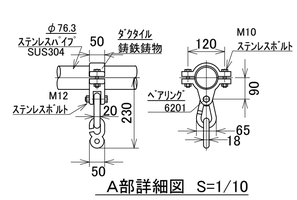
塗 装 ステンレス部品の塗装はなし
継手部(鋳鉄鋳物)は焼付塗装
エポキシ・ポリエステル混合粉体塗装
塗料は全て無鉛塗料を使用



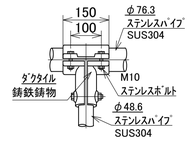
立面図-1



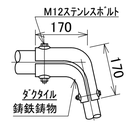
立面図-2



A部詳細図 S=1/10



B部詳細図 S=1/10



C部詳細図 S=1/10

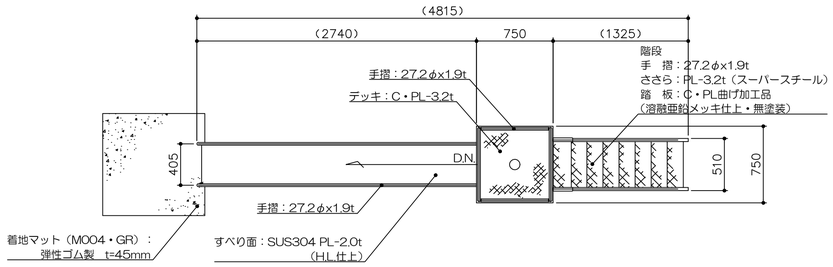
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号	承認	審査	検図	製図	特記	改訂番号	改訂月日	改訂内容	業務番号 25027	工事名称 加須市立新保育所新築工事	
一級建築士登録 第323324号 千葉 聡										図面内容 外構詳細図（9）受電設備基礎，遊具（その1）	縮尺 A1 図示 A3 図示/2
											図面区分 建築意匠
											図面番号 G-12

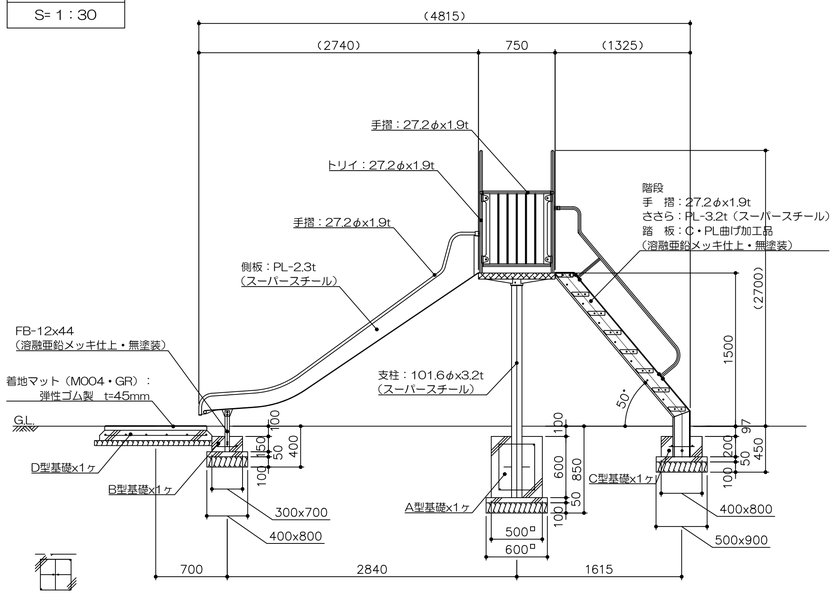
52 滑り台（幼児用）

S=1/30(A1) S=1/100(A1)
S=1/60(A3) S=1/200(A3)

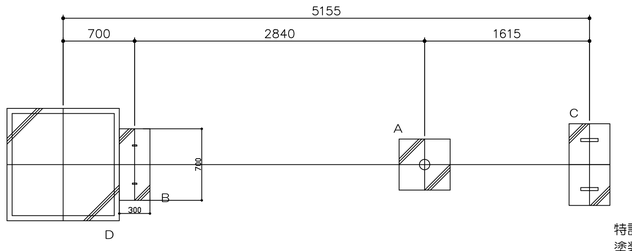
平面図
S=1:30



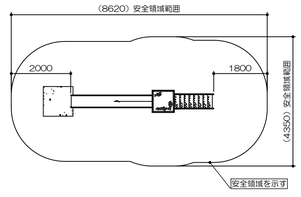
立面図
S=1:30



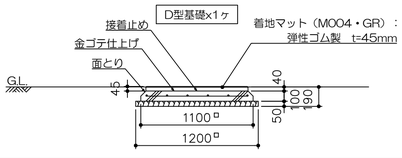
基礎平面図
S=1:30



安全領域範囲
S=1:100



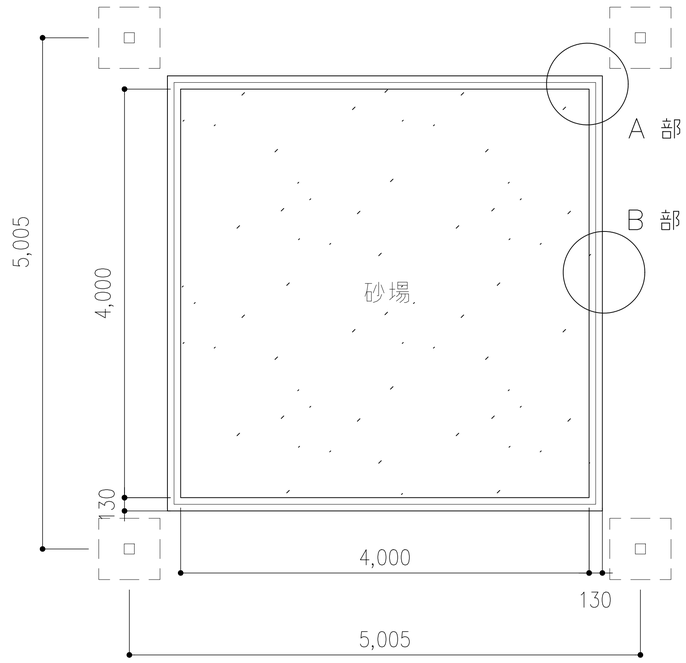
D型基礎詳細図
S=1:30



特記事項（1）
塗装　下地：ジンクロメートメッキ（スーパースチール部を除く）
　　下塗：特殊エポキシ樹脂系プライマー塗装
　　仕上：合成樹脂高温焼付塗装
スーパースチールは高耐食メッキ材とする。
ボルト・ナットは全てジンクロメートメッキとする。
製品は、ISO9001・ISO14001両規格認証取得企業で製造された製品とする。
製品は、SP表示認定企業で製造された製品とする。
製品は、（一社）日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。
製品は、（一社）日本公園施設業協会が策定した
「遊具の安全に関する規準（JPFA-S：2024）」に適合した製品とする。
製品の対象年齢は、3～6歳とする。

53 砂場枠

S=1/10(A1) S=1/30(A1)
S=1/20(A3) S=1/60(A3)

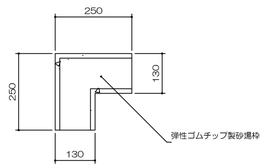


平面図S＝1／30

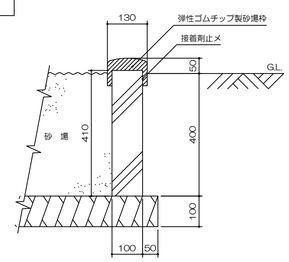
特記事項（O）
製品は、（一社）日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。

A部　詳細図S＝1／10

平面図
S=1:10



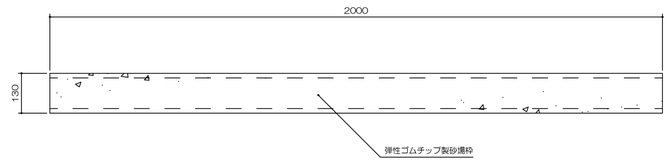
角部角タイプ側面詳細図
S=1:10



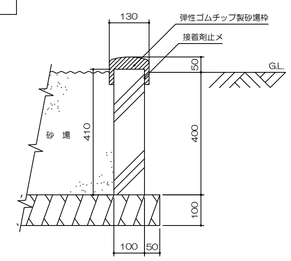
特記事項（O）
製品は、（一社）日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。

B部　詳細図S＝1／10

平面図
S=1:10



ストレート部側面詳細図
S=1:10



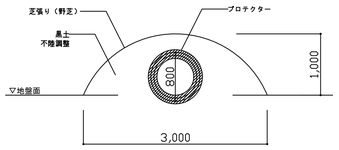
KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号	承認	審査	検図	製図	特記	改訂番号	改訂月日	改訂内容	業務番号	工事名称
一級建築士登録 第323324号 千葉　聡									25027	加須市立新保育所新築工事

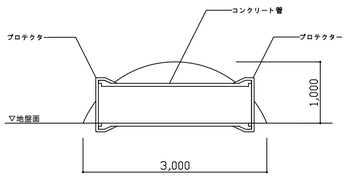
図面内容	縮尺	図面区分	図面番号
外構詳細図（10）遊具（その2）	A1 図面 A3 図示/2	建築意匠	G-13

54 築山

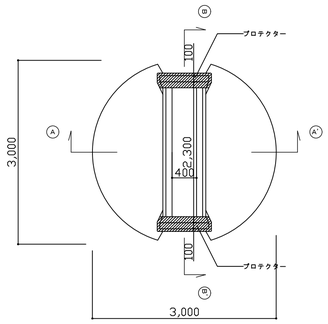
S=1/50(A1) S=1/5(A1)
S=1/100(A3) S=1/10(A3)

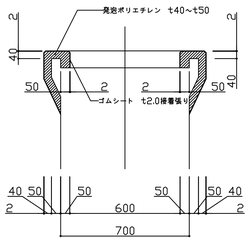


A-A' 断面図



B-B' 断面図





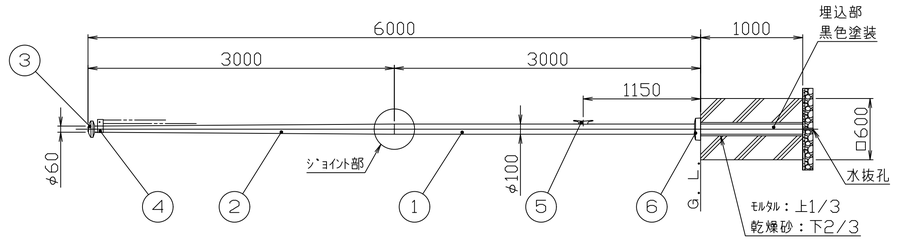
C-C' 断面図 プロテクター詳細図 S=1/10

55 掲揚ポール

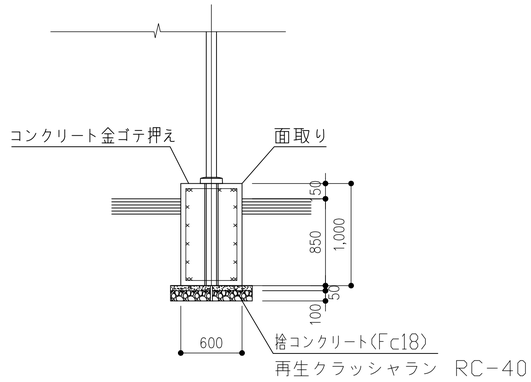
S=1/10(A1) S=1/30(A1)
S=1/20(A3) S=1/60(A3)

通常仕様 （数量１）

サンポール／ＦＰ－６Ｕ同等品

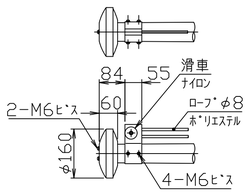


基礎詳細

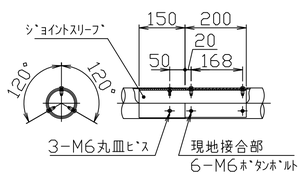


断面図 S=1/30

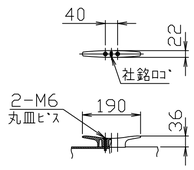
冠頭部詳細図
S=1/10



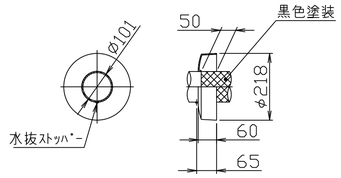
ジョイント部詳細図
S=1/10



クリート詳細図
S=1/10



グランドセット詳細図
S=1/10



※コンクリート強度Ｆｃ＝２４Ｎ／ｍｍ２とする。
端部補強筋は２－Ｄ１３とする。
立上り出隅は全て面取りとする。

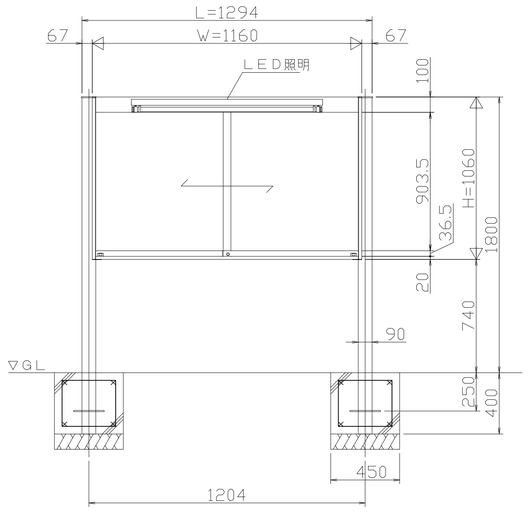
安全上、風速15m/sec以上での旗の使用はさけてください。

56 掲示板

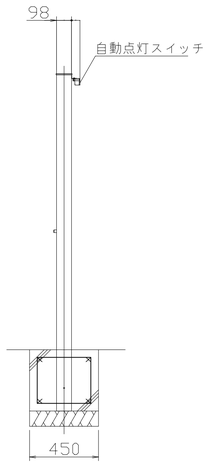
S=1/3(A1) S=1/20(A1)
S=1/6(A3) S=1/40(A3)

三協アルミ
SPK 1 型 同等品

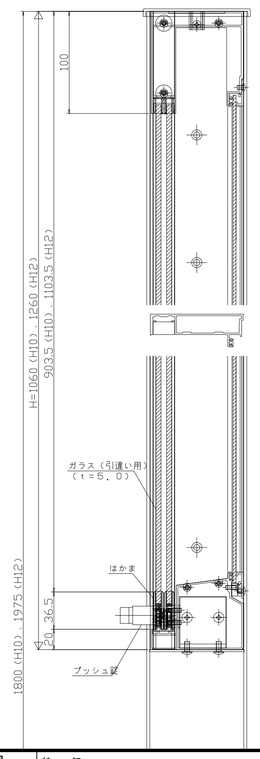
■正面図（縮尺１／２０）



■側面図（縮尺１／２０）



■断面図（縮尺１／３）



■規格表

呼称	寸法 W	寸法 L	ガラス寸法（W×H）
1210	1160	1294	591×924
1510	1460	1594	741×924
1810	1760	1894	891×924
1512	1460	1594	741×1124
1812	1760	1894	891×1124

■材質仕様表

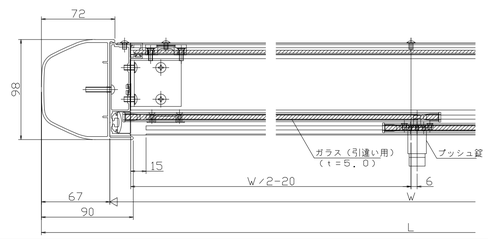
主要部材・部品	材質	規格
支柱	アルミニウム合金押出形材	A6063S－T6
上枠・下枠・たて枠	アルミニウム合金押出形材	A6063S－T5
ホワイトボード（H10）	鋼板・ポリエチレン・アルミ板合板（t=3．0）	
ホワイトボード（H12）	鋼板・ポリエチレン・アルミ板合板（t=6．4）	
ガラス	強化ガラス（t=5．0）	
戸車	樹脂	ポリアミド
柱キャップ	樹脂	ASA
ボルト等	ステンレス	

■基礎寸法表

サイズ	A H10	A H12
W12	□500	－
W15	□550	□450
W18	□600	□500

●図面表記の基礎は、長期地耐力１００ｋＮ／ｍ²の場合のサイズです。
現場状況に応じた基礎サイズとして下さい。

■断面図（縮尺１／３）



KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

工事名称 加須市立新保育所新築工事

図面内容 外構詳細図（11）遊具（その3）ほか

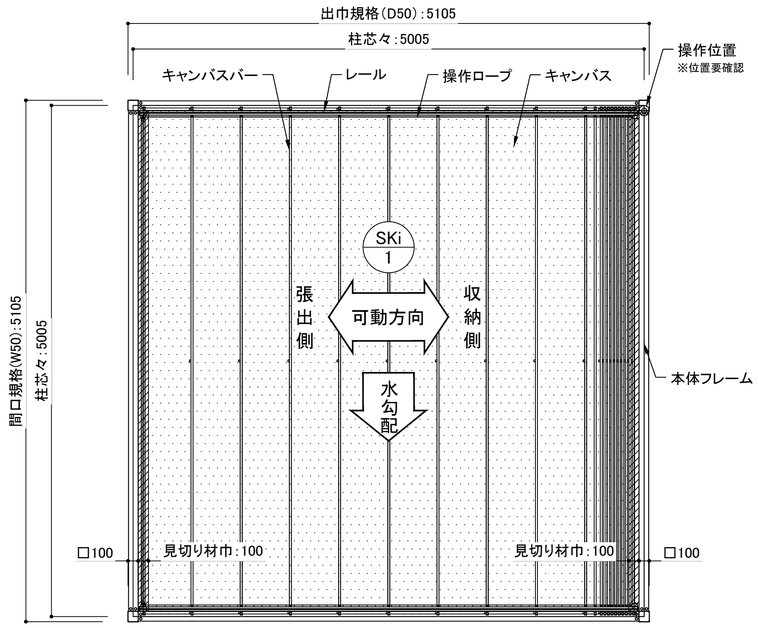
縮尺 A1 図面 A3 図示/2

図面区分 建築意匠

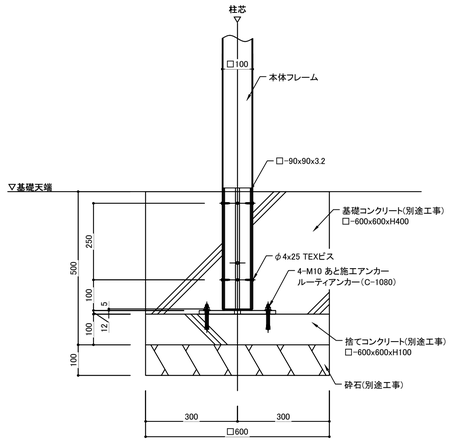
図面番号 G-14

S=1/10(A1) S=1/30(A1)
S=1/20(A3) S=1/60(A3)

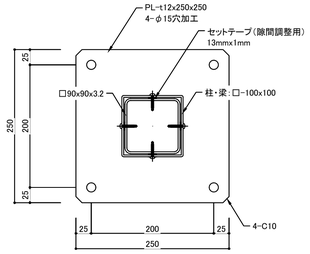
記号	SKi-1
製品	ソラカゼiori(滑車型)
製品W	5105(W50)
製品D	5105(D50)
製品H	3000(H30)
柱全長	3605
キャンバス	ハリケーン
設定勾配	2°
フレームカラー	ステンカラー
OP	・ベースプレート(埋込基礎用) ・カバー ・パッドアイ衝撃吸収材 ・ロープテンションセットカバー ・バタつき防止ベルト
備考	柱の長さは工場にて切断の上、現場に納品されます。



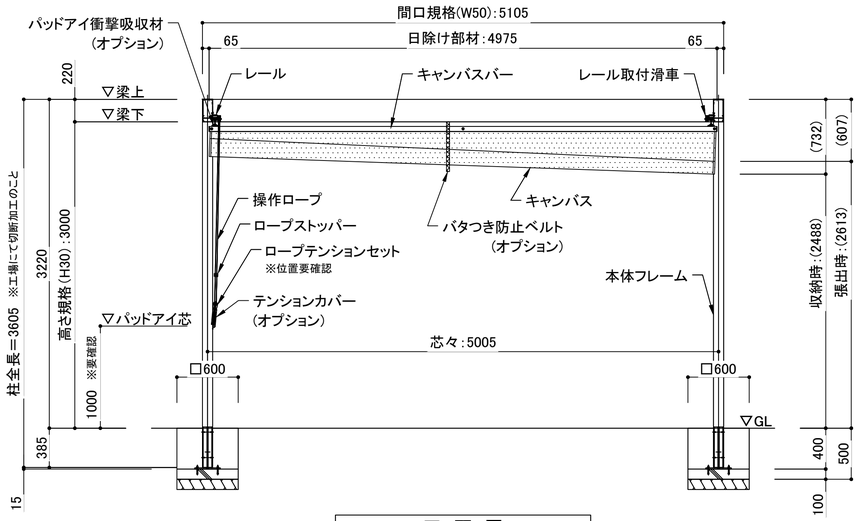
平 面 図



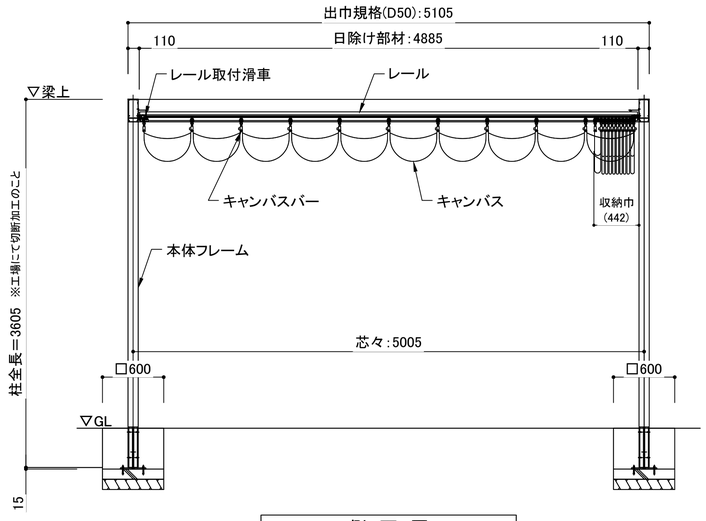
柱脚部詳細図 S=1/10



BP詳細図 S=1/5



正 面 図



側 面 図

【基礎設計基準】

風速(収納時)	36 m/s
地表面素該区分	Ⅲ
コンクリートの基準強度	18 N/㎡
地耐力(長期)	50 kN/㎡

【注意】
・柱などを立ててからコンクリート詰めをして下さい。コンクリートを入れたあとに柱を立てると、柱内部に水がたまり凍結破損や異常腐食につながるおそれがあります。
・コンクリートの強度が十分になるまで、過度の衝撃や荷重を与えないようにし、雨、雪、凍結、汚などに対してコンクリートを保護してください。(目安:4日~7日)
・基礎コンクリートには、腐食性の強い塩素系混和剤(急結剤など)強アルカリ系硬化促進剤、海砂などは使用しないで下さい。柱の異常腐食や、製品の破損につながるおそれがあります。
・凍結防止のため基礎底に砕石を敷き、柱に水抜き穴をあけて下さい。
水が溜まると柱の凍結破損や異常腐食につながるおそれがあります。

【お願い】
・モルタルやコンクリートなどが製品の表面に付着した場合は、すみやかに拭き取って下さい。外観不良(シミ・汚れ・つや落ち)につながるおそれがあります。
・柱のレベル調整は、コンクリート・モルタルが固まる前に行って下さい。
・固まった後の調整は、柱の強度が著しく低下するおそれがあります。
・指定位置に必ず水抜き穴をあけて下さい。凍結破損や異常腐食につながるおそれがあります。

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県知事登録(1)第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

工事名称 加須市立新保育所新築工事

図面内容 外構詳細図(12)砂場用オーニング

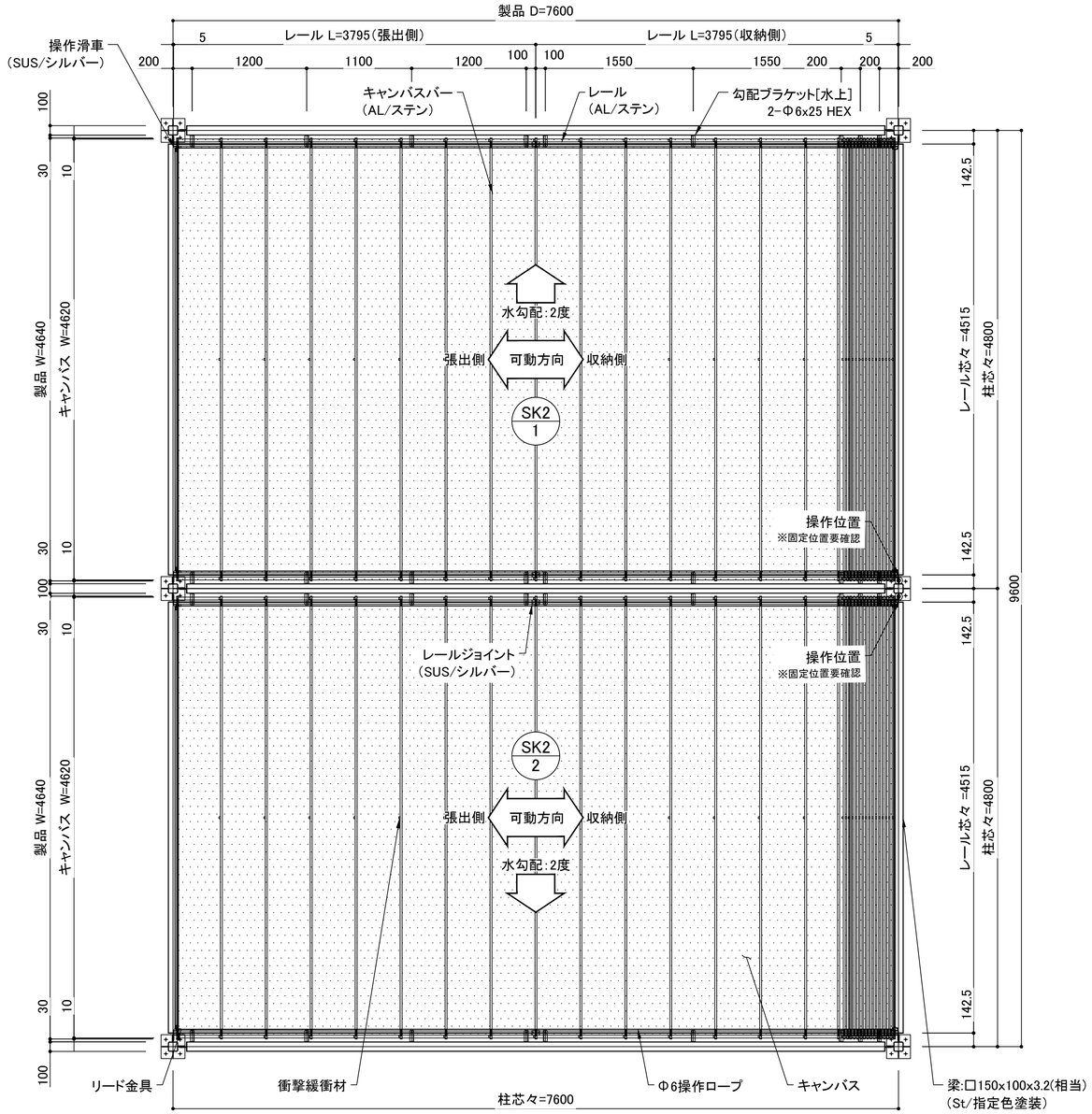
縮尺 A1図示 A3図示/2

図面区分 建築意匠

図面番号 G-15

S=1/30(A1)
S=1/60(A3)

記号	SK2-1・SK2-2
製品	ソラカゼ2.0(滑車型)
製品W	4620
キャンバスW	4620
製品D	7600
キャンバス	ハリケーン
設置勾配	2°
本体カラー	ステンカラー
オプション	・パッドアイ衝撃緩衝材 ・バタつき防止ベルト ・ロープテンションセットカバー
締結部品	Φ6x25 HEX 合計:72本



平 面 図 S=1/50

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033

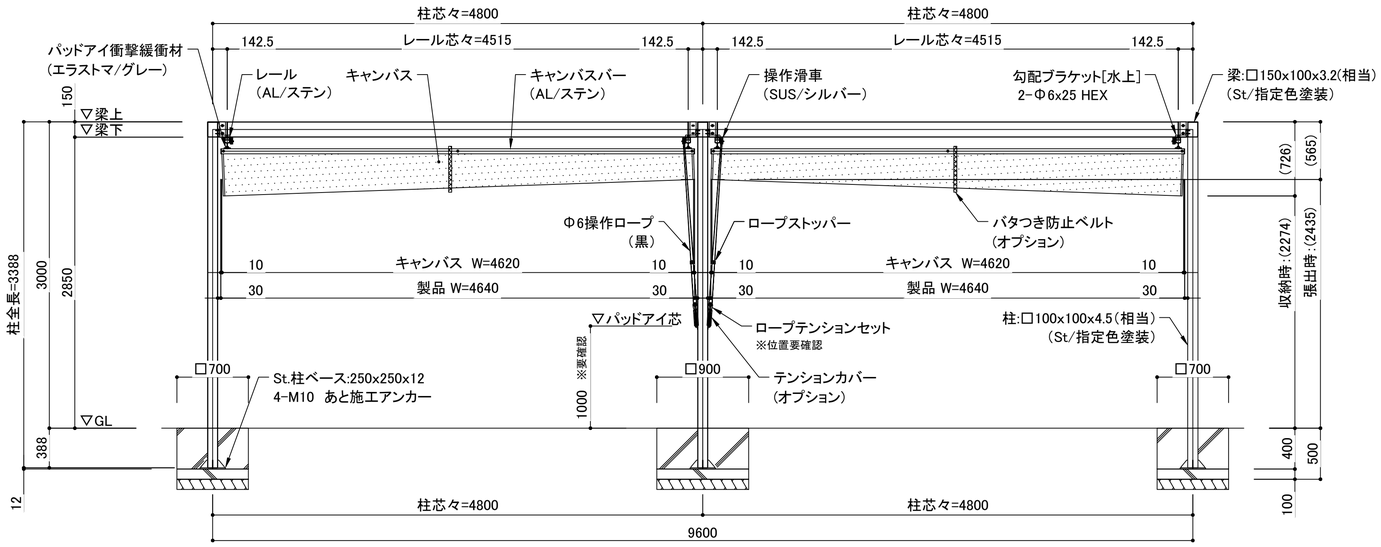
一級建築士事務所 埼玉県知事登録(1)第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図	特記	改訂番号	改訂月日	改訂内容	業務番号	工事名称
								25027	加須市立新保育所新築工事

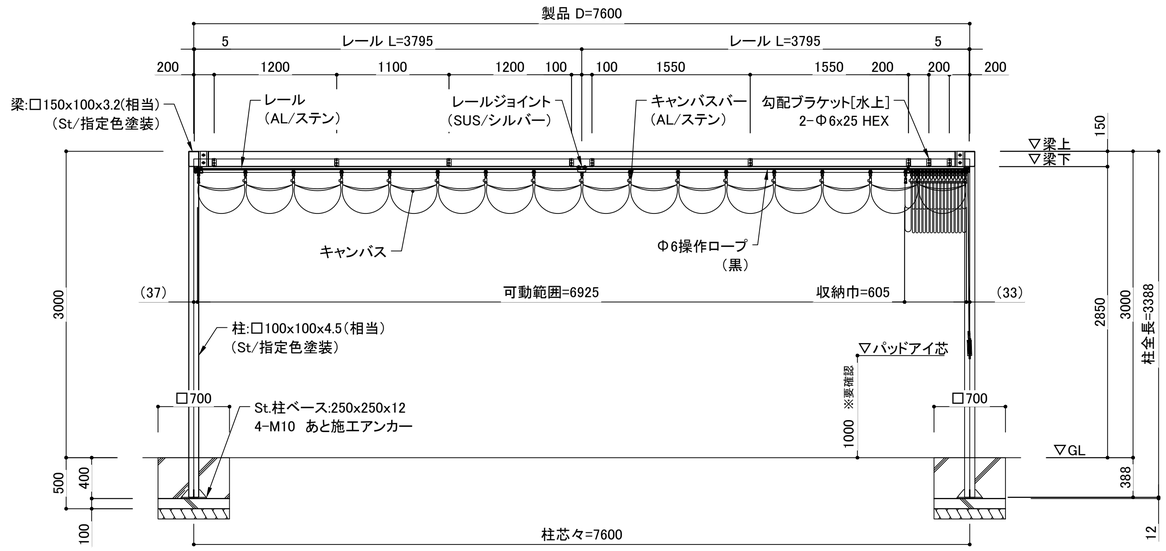
図面内容 外構詳細図 (13)
屋外プール用オーニング (その1)

縮尺	図面区分	図面番号
A1 図示 A3 図示/2	建築意匠	G-16

S=1/30(A1)
S=1/60(A3)



正 面 図 S=1/50

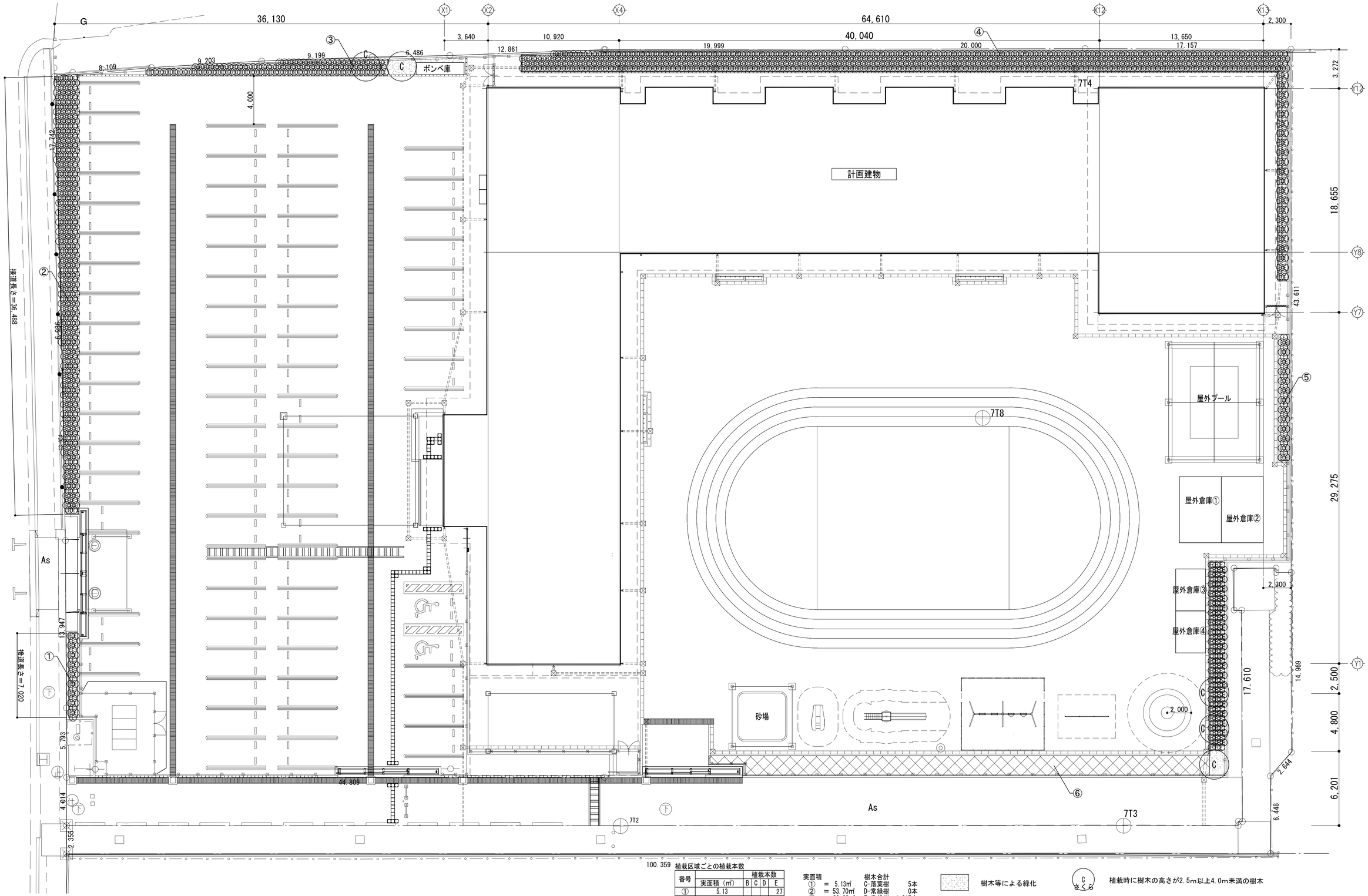


側 面 図 S=1/50

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号	承認	審査	検図	製図	特記	改訂番号	改訂月日	改訂内容	業務番号	工事名称
一級建築士登録 第323324号 千葉 聡									25027	加須市立新保育所新築工事
									図面内容	外構詳細図（14） 屋外プール用オーニング（その2）

縮尺	図面区分	図面番号
A1 図示 A3 図示/2	建築意匠	G-17



植栽区域ごとの植栽本数

番号	実面積（㎡）	植栽本数 B	C	D	E
①	5.13				27
②	53.70				322
③	23.68		2		123
④	121.96				697
⑤	8.92				39
⑥	89.29		3		127
	合計		5		1335

実面積
① ＝ 5.13㎡
② ＝ 53.70㎡
③ ＝ 23.68㎡
④ ＝121.96㎡
⑤ ＝ 8.92㎡
⑥ ＝ 89.29㎡
合計 ＝302.68㎡

樹木合計
C-落葉樹 5本
D-常緑樹 0本
E-常緑樹 1,315本

樹木等による緑化

芝、地被植物等による緑化

C さくら 植栽時に樹木の高さが2.5m以上4.0m未満の樹木

D 植栽時に樹木の高さが1.0m以上2.5m未満の樹木

E つつじ 植栽時に樹木の高さが1.0m未満の樹木

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27 TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉 聡

承認	審査	検図	製図

特記

改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

工事名称 加須市立新保育所新築工事

図面内容 植栽計画図

縮尺 A1 1:150 A3 1:300

図面区分 建築意匠

図面番号 G-18

加須市立新保育所新築工事

特記仕様書

Ⅰ　工事概要

1．工事場所　埼玉県加須市下高柳一丁目12番,13番　用途地域　工業地域

2．敷地面積　6,494.96　㎡

3．工事種目（建物概要）

棟名称	構造	階数	建築面積	延べ面積
便所	鉄骨造	・平家建て	19.46㎡	19.46㎡
四阿(あづまや)・木造		・平家建て	1.00㎡	1.00㎡
合　計			20.46㎡	20.46㎡

4．工事範囲
・建築物の解体工事一式
・上記に伴う外構撤去工事一式

5．工　期

契約工期	契　約　日から令和 年 月 日まで
主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間	現場施工に着手するまで
現場代理人の現場への常駐を要しない期間	現場施工に着手するまで
現場施工期間	令和 年 月 日から令和 年 月 日まで ただし、仮設工事等は施設との協議による

Ⅱ　解体工事仕様

（1）質問回答書、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて埼玉県建築工事特別共通仕様書、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書(令和４年版)」により、これら共通仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（令和４年版）」及び「公共建築改修工事標準仕様書（令和４年版）による。
なお、新たな版が出版され、当該基準によりがたい場合は、監督員と協議し、適用する基準等を決定する。

（2）本特記仕様書の表記
1）項目は、番号に○印のついたものを適用する。
2）特記事項は、⊙印のついたものを適用する。
〇印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
〇印と(※ 印の付いた場合は、共に適用する。
〇印と ※ の場合は、⊙のみを適用する。
3）特記事項に記載の｛ ．　．｝内の表示記号は、「埼玉県建築工事特別共通仕様書」の当該項目を示す。
4）特記事項に記載の＜ ．　．＞内の表示記号は、「建築物解体工事共通仕様書」の当該項目を示す。
5）特記事項に記載の［ ．　．］内の表示記号は、「公共建築改修工事標準仕様書」の当該項目を示す。
6）特記事項に記載の（ ．　．）内の表示記号は、「公共建築工事標準仕様書」の当該項目を示す。
7）注は標準仕様書記載事項で、注意すべきものを示す。

章	項目	特記事項
① 一般共通事項	1 適用基準等	・建設工事公衆災害防止対策要綱（建築工事編）（令和元年9月2日適用） ・埼玉県建築工事に伴う災害、公害及び事故防止対策要領（令和2年4月1日改定） ・建設副産物の手引き（埼玉県建設副産物対策協議会）（令和5年1月改訂） ・建設副産物適正処理推進要綱（平成14年5月30日改正） ・建設工事に伴う騒音振動対策技術指針（平成29年4月1日改正） ・埼玉県建築工事実務要覧（令和5年版） ・地盤変動影響調査算定要領（令和5年4月1日適用）
	2 官公署その他への届出手続き等	解体工事の通知書の提出等 〈1. 1. 3〉 ※「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（以下、「建設リサイクル法」という。）第１１条の規定による通知書を作成し、監督員に提出すること。 ※上記通知書の各事項（変更がある場合は、変更後の内容）について、下請業者に周知徹底すること。 再資源化等完了の報告と記録 ※廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第１８条第１項の規定により、監督員に書面で報告するとともに、再資源化等の実施状況に関して記録を作成し、保存すること。 その他の届出手続等 ※その他、関係官公署その他の関係機関への必要な届出手続等を遅滞なく行う。
	3 条件明示事項	保険の種類 {1. 1. 3} ※法定外の労災保険（工事に従事する者(全ての下請負人を含む)の業務上の負傷等を対象とするもの） ※建設工事保険等（工事目的物及び工事材料等を対象とするもの） ※請負業者賠償責任保険等 ・ 保険の期間　※工事完成期日後１４日を含む期間　・
	4 工事実績情報の登録	行う {1. 1. 8}〈1. 1. 4〉
	5 工事の記録等	埼玉県電子納品運用ガイドラインの適用 〈1. 2. 3〉 ※対象（建築・設備工事電子納品写真作成要領による。CD-R又はDVD-Rを１部提出） ・対象外 注　工事写真は、着工前、各工程における作業状況、解体材の分別状況、完了時について、「埼玉県建築工事写真作成要領」を参考に監督員と協議し、監督員の指示により撮影する。 注　電子データを用いた検査に必要な機器は、検査員の意向を勘案し監督員と協議し準備する。
	6 施工管理	※現場代理人は現場に常駐し、現場の運営、取締りを行う。 〈1. 3. 1〉
	7 電気保安技術者	適用する {1. 3. 2}〈1. 3. 3〉
	8 施工条件	施工時間 {1. 3. 5}〈1. 3. 5〉 ・行政機関の休日に関する法律（S63第91号）に定める行政機関の休日以外とする。 ただし、監督員の承諾を受けた場合はこの限りでない。 ※公告に別に添付する＜埼玉県営繕工事における「週休２日制モデル工事」特記仕様書＞を参照のこと 下記以外は監督員と協議する。 ・建設発生木材仮置場　（※図示　・　） ・　（※図示　・　）
	9 環境保全等	建設機械 〈1. 3. 9〉 ※建設機械は、原則として、排出ガス対策型、低騒音型、低振動型を使用する。
	10 引き渡しを要するもの	引き渡しを要するもの 〈1. 3. 10〉 名称｜仕様等｜備考 既存記念碑｜既存公園内設置物（石造）｜近隣公園へ移設（図示）
	11 近隣に対する周知	・工事に先立ち、監督員と打ち合わせの上、住民及び関係自治会等に対して 〈1. 3. 6〉工事説明会を開催する。 ⊙工事に先立ち、「工事のお知らせ」等を配布し、周知する。 ・
	12 施工数量調査	調査範囲及び調査方法　※図示による（　　）　・ 〈1. 5. 1〉
	13 技能士	適用する　（・とび作業　・　　） {1. 3. 3}〈1. 6. 2〉
	14 完成図等	{1. 6. 1、3} 完成図（電子化媒体）　※CD-R又はDVD-R，１部 （埼玉県建築工事図面情報電子化媒体作成要領による） CADデータの形式　※SXF(sfc)　・DXF verについては監督員と協議する。
	15 完成写真	埼玉県電子納品運用ガイドラインの適用 {1. 6. 2} ※対象（建築・設備工事電子納品写真作成要領による。CD-R又はDVD-Rを１部提出） ・対象外 写真アルバムの提出　・行う（　部）　※行わない
	16 施設CADデータの更新	行う
	17 現場管理	別途関連工事がある場合、その施工者と綿密な連絡をとり、全工事に支障のないよう施工すること。
	18 施工計画書の提出	工事着手前に施工計画書を作成し、「分別解体等の計画等」を添付して監督員の承諾を受けること。 〈1. 2. 2〉
	19 建築物除却届の提出	工事着手に先立ち、建築基準法第１５条第１項の規定による「建築物除却届」を作成し、監督員に提出すること。 〈1. 1. 3〉
	20 再資源化等	「建設リサイクル法」、「彩の国建設リサイクル実施指針」、「建設副産物の手引き」等を遵守し、建設廃棄物の再資源化等を推進すること。 〈1. 3. 9〉
	21 再資源化等完了の報告と記録	廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第１８条第１項の規定により、監督員に書面で報告するとともに、再資源化等の実施状況に関して記録を作成し保存すること。なお、塩ビライニング鋼管は継ぎ手リサイクル依頼伝票を、塩ビ管は購入証明書を提出すること。
	22 廃棄物の処理	※「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)」を遵守し、マニフェストシステムにより適正に処理すること。 ※過積載等の違法運行の防止を図るとともに、道路交通法遵守を下請業者に徹底すること。
	23 環境・安全対策	※工事着手前に付近の状況を調査し、環境保全ならびに安全対策に配慮し、工事を行うこと。 ※工事の施工にあたり、騒音、振動、ほこりの発生、土壌汚染、排水汚染などがないよう、万全の対策を講じること。 ※工事施工中、近隣（近隣住民・通行人・工作物・植栽・道路・建築物等）に損害を与えた場合には、受注者の責任において、損害の補償又は現状に復旧するものとする。
	24 振動、騒音測定	※行う　・振動測定のみ行う 工事施工中、監督員の指定した場所に常設して行う。　箇所 工事中の内容や状況に応じて測定を行う。　箇所 仕様については監督員と協議の上決定すること。 近隣住民への表示　※大型表示板で測定期間中表示　・行わない
	25 隣接建物等調査	※専門業者による周辺家屋の事前、事後調査を行う。調査に当たっては当該関係者の立ち会いを求めると共に、調査した内容については当該関係者の承諾を受けること。 ※損傷箇所の測定、写真撮影、スケッチ、調査図等の作成を行い資料を２部提出すること。 ※受注者の過失により近隣等に損害が生じた場合は受注者の責任に置いて現状復旧すること。 ※調査対象　解体工事前　件 解体工事後　件 調査方法については、「８ 周辺建築物等調査」による
	26 施工に注意を要する区域等	本工事場所は以下の区域等に指定等されているため、施工計画の作成 〈1. 1. 12、13〉及び施工に当たっては関係法令等の遵守に十分注意する。 ・周知の埋蔵文化財包蔵地　・史跡名勝天然記念物　・
	27 関係法令等の遵守	受注者は工事に伴う道路占用許可、環境(騒音、振動、ほこり等)対策に係る諸申請等関係法令に照らし、必要と思われる手続を行い、工事を遅滞なく完了させること。 〈1. 1. 13〉
	28 標識の提示	建設業法第40条及び建設リサイクル法第33条に規定する標識を掲示すること。 {1. 1. 12} 公共工事現場へのコスト表示実施要領（H16.9技管）により、請負金額等を表示する。
	29 既存樹木の保存	監督員の指示を受けた既存樹木等については、保護を行う。
	30 下請業者の選定	県内業者の活用 ※各種下請業者については、優先的に県内業者を選定すること。 ※下請け業者に解体工事業者を選定する場合は、所定の建設業許可又は埼玉県知事による解体工事業の登録している者を選定すること。
	31 下請業者の指導	受注者は、建設廃棄物の再資源化等を適切に行うよう下請業者を指導すること。
	32 その他	他の同時期の工事と連携や協調を取ること。 工事に伴い必要な諸官庁署への手続き・届出・申請は本工事に含む。
② 仮設工事	1 騒音・粉じん等の対策	騒音・粉じん等の対策 〈2. 2. 1〉 ※防音パネル　⊙防音シート　・ 設置範囲及び高さ ・図示　・ ※作業に先立ち、散水・養生等を十分に行うこと。
	2 足場その他	〈2. 2. 2〉 足場を設ける場合、「「手すり先行工法等に関するガイドライン」について」（厚生労働省 令和５年１２月）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」によるものとし、足場の組立、解体、変更の作業時及び使用時には、常時、すべての作業床について手すり、中さん及び幅木の機能を有するものを設置しなければならない。 なお、設置においては、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における２の（1）手すり据置方式又は（2）手すり先行専用足場方式により行うこと。 墜落制止用器具の使用は、「墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン」(厚生労働省 H30.6.22)による。 ・フルハーネス型墜落制止用器具を用いる。 幅が1メートル以上の箇所において足場を使用するときは、原則として本足場を使用する（労働安全衛生規則第561条の2）
	3 仮囲い等	※図示　・ 〈2. 2. 2〉 図示の有無に関わらず、監督員と協議の上、必要に応じ適切に配置し的確に対応すること。
	4 工事概要案内板	設置する 〈2. 3. 1〉
	5 監督員事務所等	・設置する　※設置しない（下記備品のみ用意する） 〈2. 3. 1〉 規模　・既存建物内の一部を使用　・構内に新設（　㎡程度） 備品（　名分相当） ・机　・椅子　・書棚　・黒板　・掛時計　・寒暖計　・長靴　・雨合羽 ・保護帽　・懐中電灯　・墜落制止用器具　・軍手　・衣類ロッカー ・冷暖房機器　・消火器　・湯沸器　・茶器　・掃除用具　・電話機 ・ＦＡＸ　・電子メール通信機器　・スキャナー　・プリンター
	6 仮設物	仮設物の位置・仕様・車両の進入方法等、施設内の車両の通行路について、施工前に必ず監督員、施設管理者と協議すること。 〈2. 3. 1〉
	7 山留めの撤去	山留めの存置　・あり（図示）　※なし 〈2. 4. 3〉 鋼矢板等の抜き跡の処理　※図示　・
	8 工事用水	構内既存の施設　※利用できない　⊙利用できる（※有償　・無償）
	9 工事用電力	構内既存の施設　※利用できない　⊙利用できる（※有償　・無償）
	10 火元責任者	火災防止に配慮し、火元責任者を配すること。
	11 交通誘導員	⊙必要に応じ搬入路付近に交通誘導員を配置する。 ・図示による
	12 快適トイレ	仕様　※図示　・
	13 その他	⊙仮囲い等は現場の状況に合わせて適宜計画すること。 ⊙ゲート等の位置は監督員と協議のうえ、必要に応じて適切な位置に移動すること。 ⊙仮設材の位置・仕様・車両の通行路と進入方法等について、施工前に必ず監督員と協議すること。 ⊙近隣や施設の行事予定を把握し、工事車両の入場計画を立てること。
③ 解体施工	1 浄化槽・排水槽等	汚水、汚物等の回収、洗浄、消毒等の措置 〈3. 2. 1〉 ・行う　⊙行わない
	2 杭の解体	杭の解体工法 〈3. 9. 2〉 ・引抜き工法（引抜いた杭の処理　※現場破砕　・破砕施設搬入　・図示） ・破砕工法 杭撤去跡の充填 充填材料　・山砂　・流動化処理土　・セメントミルク　・ 配合計画　※監督員との協議による　・ 杭位置の測量 ・行う（測量する杭　・全て　・図示　・監督員との協議による） ※行わない
	3 屋外設備等	電柱の撤去　⊙行う（※図示　・　）　・行わない 〈3. 10. 1〉 外灯の撤去　⊙行う（※図示　・　）　・行わない フェンス等工作物の撤去　・行う（※図示　・　）　・行わない
	4 樹木等	樹木の伐採伐根及び移植 〈3. 11. 1〉 ※図示　・
	5 地下埋設物・埋設配管	※図示　・ 〈3. 12. 1〉 埋設管の処置 ※地中埋設管(給水、排水、ガス等)については、監督員の指示による。 ※プラグ止等の措置をする　・全て撤去する ※官公庁への申請手続きは本工事の範囲とする。
	6 設備機器等	解体事前処理（油類タンク） ・機械設備図による。 ・解体に先立ち、燃料配管、燃料槽、燃料小出槽等に残油がないことを確認する。必要に応じて残油を抜き取り、燃料を土壌に流失させないように注意する。 ・燃料槽、燃料小出槽は、洗浄のうえ中和処理を行う。 解体事前処理（冷媒） ・冷媒を屋外機にポンプダウンした撤去を行う機器は下記による。 図面番号｜記号 ・冷媒を回収した後撤去を行う機器は下記による。 図面番号｜記号
	7 解体後の整地	解体後の埋戻し~~及び盛土~~ 〈3. 13. 1〉 ⊙行う 整地高さ ・現状ＧＬ　・図示 埋戻し~~及び盛土~~の材料 ・山砂の類　・現場の建設発生土　・再生コンクリート砂 埋戻し及び盛土に当たっては、各層30cm程度毎に締め固めること。 ・行わない 表層の砂利敷き {22. 9. 2} ※行わない ・行う（・砂利敷き　B種　・　）
	8 解体後の柵の設置	する（解体後、監督員の指示に従い、敷地内に進入できないよう柵、立入禁止の表示板等を設置する。）
	9 解体工事全般	⊙工事の施工にあたり、騒音・振動については万全の対策を講じること。 ⊙コンクリートガラ運搬については、現地破砕を削減し、なるべく大ガラにて運搬し処理施設にて受入れる廃棄規模に応じ破砕等を行うこと。 ・ 建設発生土について ⊙場内敷均し ・他現場へ搬出（　） ・場外搬出適切処理（搬出場所：　）
④ 建設廃棄物の処理	1 一般事項	{1. 1. 13} ※受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）」等に基づき、次の対象工事について、工事着手前に本工事に係る「再生資源利用[促進]計画書」及び「工事登録証明書」を建設副産物情報交換システム（ＣＯＢＲＩＳ）により作成し、施工計画書に含める各１部提出する。 また、工事完成後速やかに計画の実施状況（実績）について、「再生資源利用[促進]実施書」及び「工事登録証明書」を同システムにより作成し、各１部提出するとともに、これらの記録を保存する。 (a) 再生資源利用計画書(実施書)の作成対象工事(下記のいずれかに該当する工事) (1) 500m3以上の土砂を搬入する工事 (2) 500ｔ以上の砕石を搬入する工事 (3) 200ｔ以上の加熱アスファルト混合物を搬入する工事 (4) 最終工事請負金額が100万円以上の工事 （計画書については、当初工事請負金額が100万円以上の工事） (b) 再生資源利用促進計画書(実施書)の作成対象工事(下記のいずれかに該当する工事) (1) 500m3以上の建設発生土を搬出する工事 (2) アスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊、及び建設発生木材の合計で200ｔ以上搬出する工事 (3) 最終工事請負金額が100万円以上の工事 （計画書については、当初工事請負金額が100万円以上の工事）
	2 再資源化等（再資源化及び縮減）	〈4. 4. 1〉 建設廃棄物の種類｜備考 ⊙コンクリート ⊙コンクリート及び鉄から成る建設資材 ・木材 ⊙アスファルトコンクリート ⊙金属類 ・建設泥土 ・小形二次電池 ⊙蛍光ランプ及びＨＩＤランプ ⊙硬質ｶﾞﾗｽ塩化ﾋﾞﾆﾙ管及び継手 ⊙ガラス ・木材（縮減） 中間処理施設又は再資源化施設の別 ・監督員と協議　・
	3 再資源化し、現場で利用する建設廃棄物	〈4. 4. 1〉 廃棄物の種類｜数量｜備考
	4 産業廃棄物広域認定制度の活用	〈4. 4. 2〉 廃棄物の種類｜備考
	5 最終処分	〈4. 4. 3〉 廃棄物の種類｜備考 最終処分場 ・監督員と協議　・
	6 処理に注意を要する建設廃棄物	〈4. 5. 1〉 廃棄物の種類｜備考 ・石綿含有せっこうボード ・ひ素・カドミウム含有せっこうボード ・上記以外のせっこうボード ・ＣＣＡ処理木材 ・ 廃棄物の処理 ・監督員と協議　・
	7 鋪装版切断時に発生する濁水の処理	（濁水の処理） 中間処理施設を選定する場合には事前に監督員の承諾を得るものとする。 種類　汚泥 （共通事項） 1 受注者は、鋪装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥として中間処理施設に運搬及び処理するものとする 2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。 3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。 4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票（以下「ﾏﾆｭﾌｪｽﾄ」という。）により管理するものとする。 （提出書類等） 1 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。 2 受注者は、工事完成後速やかにﾏﾆｭﾌｪｽﾄの写しを監督員に提出しなければならないものとする。 （その他） 受注者は、バキューム式以外の工法（鋪装版切断時に濁水を生じない等）を使用する場合においては、事前に発注者と協議するものとする。
⑤ 特別管理産業廃棄物の処理	1 施工調査	※特別管理産業廃棄物の調査を次により行う。 〈5. 1. 2〉 （1）特別管理産業廃棄物の使用状況について、設計図書及び目視により製造所名、製造年、型式、種類、数量等を調査する。 （2）特別管理産業廃棄物に応じた、収集運搬業者、処分業者、回収業者、産業廃棄物処理施設、処分条件等を調査する。 （3）調査結果は調書にとりまとめ、監督員に提出する。
	2 分析調査	〈5. 1. 2〉 分析調査を行う特別管理産業廃棄物の種類｜採取する部位・箇所数｜備考 ・PCB 含有シーリング分析調査（第一次判定）｜部位　・図示　・ 箇所数：　箇所 ・PCB 含有シーリング分析調査（第二次判定）｜部位　・図示　・ 箇所数：　箇所 ・低圧コンデンサ｜部位　・図示　・ 箇所数：　1 箇所 ・｜部位　・図示　・ 箇所数：　箇所 ・PCB含有シーリング分析調査 〈5. 4. 1〉 ・監督員と協議　・ ・PCBを含む機器の微量PCBの分析調査 〈5. 4. 1〉 ・ ・絶縁油のPCB含有量の分析調査 「特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の検定方法（平成4年7月3日厚生省告示第192号）」又は「絶縁油中の微量ＰＣＢに関する簡易測定法マニュアル（環境省）」により行う。 ・ダイオキシン類のサンプリング調査 〈5. 4. 1〉 「廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類暴露防止対策要綱（平成13年4月25日付基発第401号）」により行う。

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27　TEL048-789-6033

一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉　聡

承認	審査	検図	製図	特記

改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027

工事名称　加須市立新保育所新築工事

図面内容　解体特記仕様書（1）

縮尺 A1 ---- A3 ----

図面区分　建築意匠

図面番号　KT-01

3 特別管理産業廃棄物の処理

特別管理産業廃棄物の種類	備　考
・廃石綿等	
・PCBを含む機器類	
・PCB含有シーリング材	
・廃油	
・廃酸/廃アルカリ	
・ダイオキシン類	

処理施設
・監督員と協議　・

4 PCBを含む機器類　引渡しを要する機器類　<5.4.1>
・

5 PCB含有ｼｰﾘﾝｸﾞ材　除去処理工事　<5.4.1>
除去範囲　※図示　・
撤去方法　・「標準施工要領書（日本シーリング工事業協同組合連合会／日本シーリング材工業会）」による。

6 ダイオキシン類　廃棄物の焼却施設の解体　<5.4.1>
解体方法
・
処分方法
・

⑥ 石綿含有建材の除去及び処理

① 石綿含有建材の事前調査

石綿含有建材の事前調査　<1.4.1>
工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等により石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査し、監督員に報告する。
調査範囲（・　・図示　）
貸与資料（　）

2 石綿含有分析調査

分析による石綿含有建材の調査　<1.4.1>
分析対象
アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト、
アンソフィライト、トレモライト

分析方法

材　料　名	定性分析方法		定量分析方法	
	JIS A 1481-1	JIS A 1481-2	JIS A 1481-3	JIS A 1481-4
・ｱｽﾌｧﾙﾄ防水(屋根)	※　箇所	・　箇所	・　箇所	・　箇所
・	※　箇所	・　箇所	・　箇所	・　箇所
・	※　箇所	・　箇所	・　箇所	・　箇所

サンプル数　１箇所あたり３サンプル
吹付け材及び保温材等は　※　１０cm3　/箇所　・　/箇所　とする。
成形板は　※１００cm2　/箇所　・　/箇所　とする。
採取箇所　・図示　・
分析結果については監督員に提出すること。

3 石綿粉じん濃度測定　測定時期、場所及び測定点　<6.1.3>

適用 ﾚﾍﾞﾙ1	ﾚﾍﾞﾙ2	ﾚﾍﾞﾙ3	測定名称	測定時期	測定場所	測定点（処理作業室ごと）
※	※	・	測定１	処理作業前	処理作業室内	・各2又は3点　・（　）点
※	※	・	測定２		施工区画周辺又は敷地境界	・各2点　・（　）点
・	・	・	測定３	処理作業中	処理作業室内	（　）点
※		・	測定４		ｾｷｭﾘﾃｨｰﾎﾞｰﾝ入口	・各1点　・（　）点
※	・	・	測定５		集じん・排気装置の排出口（処理作業室外の場合）	・各1点　・（　）点
※	・	・	測定６		施工区画周辺又は敷地境界	・4方向各1点　・（　）点
※	※	※	測定７	処理作業後（隔離ｼｰﾄ撤去前）	処理作業室内	○各2点(ﾚﾍﾞﾙ3は各1点)・（　）点
※	※	・	測定８		施工区画周辺又は敷地境界	・4方向各1点
・	・	・	測定９	処理作業後(ｼｰﾄ撤去後1週間以降)	処理作業室内	（　）点
・	・	・	測定10		施工区画周辺又は敷地境界	（　）点

さいたま市内で測定を行う場合は市条例を遵守して実施すること。

測定方法
・自動測定器による測定
測定4.5 ※ﾊﾟｰﾃｨｸﾙｶｳﾝﾀｰ、粉じん相対温度計(ﾃﾞｼﾞﾀﾙ粉じん計)、繊維状粒子自動計測器(ﾘｱﾙﾀｲﾑﾌｧｲﾊﾞｰﾓﾆﾀｰ) 等、排気の粉じん濃度を迅速に計測できる機器にて測定

・JIS K 3850-1に基づいた測定

	測定4.5	測定	測定
ﾒﾝﾌﾞﾚﾝﾌｨﾙﾀの直径(mm)	25	47	47
試料の吸引流量(L/min)	5	10	10
試料の吸引時間(min)	30	120	240

4 石綿含有吹付け材の除去（レベル１）

除去対象範囲　・図示　・　<6.3.1～3>
除去の方法
※[9.1.3]による　・
除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止
※密封処理　※湿潤化　・セメント固化
除去した石綿含有吹付け材等の処分
・埋立処分（管理型最終処分場）
・中間処理（溶融施設または無害化処理施設）

5 石綿含有保温材等の除去(レベル２)

除去の方法　<6.4.1～3>
※[9.1.4](2)～(5)による（原形のまま、手ばらしが可能な場合）
除去対象範囲　・図示　・
・[9.1.3]による（損傷、劣化等で石綿粉塵を発散するおそれがある場合）
除去対象範囲　・図示　・
除去した石綿含有保温材等の飛散防止
※密封処理　※湿潤化　・セメント固化
除去した石綿含有保温材の処分
・埋立処分（管理型最終処分場）
・中間処理（溶融施設または無害化処理施設）

⑥ 石綿含有成形板等の除去（レベル３）

除去対象範囲　・図示　・　<6.5.1～3>
除去した石綿含有成形板の処分
○石綿含有せっこうボード
※埋立処分（管理型最終処分場）
○石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板
・埋立処分（安定型最終処分場）
・中間処理（溶融施設または無害化処理施設）

7 石綿含有建築用仕上塗材等の除去（レベル３）

除去対象範囲　・図示　・
着工前の試験施工　・行う　・行わない
除去工法（　）
除去した石綿含有建築用仕上塗材等の飛散防止
※密封処理　※湿潤化　・セメント固化
除去した石綿含有建築用仕上塗材等の処分
・埋立処分（管理型最終処分場）
・中間処理（溶融施設または無害化処理施設）

8 リフラクトリーセラミックファイバーの処理

除去処理対象物　・
除去対象範囲　・図示　・
除去方法　・図示　・
処分　・埋立処分（安定型最終処分場）　・

9 その他

・近隣説明及び諸官庁への届出は受注者が行い、事前に監督員と協議をすること。

7 特殊な建設副産物の処理

1 施工調査　<7.1.3>

分析調査を行う特殊な建設副産物の種類	採取する部位・箇所数	備　考
	部　位　・図示　・ 箇所数：　箇所	
	部　位　・図示　・ 箇所数：　箇所	
	部　位　・図示　・ 箇所数：　箇所	
	部　位　・図示　・ 箇所数：　箇所	

2 回収及び処分　<7.3.1>

回収及び処分を行う特殊な建設副産物の種類	備　考
・フロン（冷媒）	
・建材用断熱材フロン	
・ハロン	
・イオン化式感知器	
・六ふっ化硫黄（SF6）ガス	
・ＰＦＯＳ（ﾍﾟﾙﾌﾙｵｸﾛ（ｵｸﾀﾝｼｰﾙｽﾙﾎﾝ酸））	
・特定化学物質（　）	
・その他の特殊な建設副産物（　）	

回収又は処分
・機械設備図による
・

8 周辺建築物等調査

1 周辺建築物等調査（地盤変動影響調査算定要領による）

（調査）
第１条　建物等の調査は、事前調査と事後調査に区分して行うものとする。
２　事前調査及び事後調査にあたっては、原則として建物等の所有者及び所有権以外の権利を有する者（以下「所有者等」という。）の立会いのうえ行い、地盤変動影響調査等仕様書で定める様式に署名・押印を求めるものとする。
３　前項の調査は、情報通信技術その他の先端的な技術を活用して行うことができるものとする。
（事前調査における一般的事項）
第２条　事前調査の実施に当たっては、調査区域内に存する建物等につき、建物等の所有者ごとに次の事項について調査を行うものとする。
一　建物の敷地ごとに建物等（工作物については主たるもの）の敷地内の位置関係
二　建物等ごとに実測による間取り平面及び立面
三　建物等の所在及び地番並びに建築年月日並びに所有者の氏名及び住所
四　その他第６条の調査書及び図面の作成に必要な事項
２　前項第三号の所有者の氏名及び住所が現地調査において確認できないときは、必要に応じて登記事項証明書を請求する等の方法により調査を行うものとする。
（事前調査における損傷調査）
第３条　前条の一般的事項の調査が完了したときは、当該建物等の既存の損傷箇所の調査を行うものとし、当該調査は、原則として、次の部位別に行うものとする。
一　基礎
二　軸部
三　開口部
四　床
五　天井
六　内壁
七　外壁
八　屋根
九　水回り
十　外構
２　基礎についての調査は、次により行うものとする。
一　建物の全体又は一部の傾斜若しくは沈下の状況を把握するため、原則として、当該建物基礎の四方向を水準測量で計測する。この場合において、事後調査の基準点とするため、沈下等のおそれのない堅固な物件を定め併せて計測を行う。
二　コンクリート布基礎等に亀裂等が生じているときは、建物の外周について、亀裂等の発生箇所及び状況（最大幅及び長さ）を計測する。
三　基礎のモルタル塗り部分に剥離又は浮き上がりが生じているときは、発生箇所及び状況（大きさ）を計測する。
四　計測の単位は、幅についてはミリメートル、長さについてはセンチメートルとする。
３　軸部（柱及び敷居）についての調査は、次により行うものとする。
一　原則として、すべての傾斜の程度を傾斜計で計測する。
二　柱の傾斜の計測位置は、直交する二方向の床(敷居)から１メートルの高さの点とする。
三　敷居の傾斜の計測位置は、柱から１メートル離れた点とする。
四　計測の単位は、ミリメートルとする。
４　開口部（建具等）についての調査は、次により行うものとする。
一　原則として、当該建物で建付不良となっている数量調査を行った後、不良箇所すべてを計測する。
二　計測箇所は、柱又は窓枠と建具との隙間との最大値の点とする。
三　建具の開閉が滑らかに行えないもの若しくは不能なもの又は施錠不良が生じているものは、その程度と数量を調査する。
四　計測の単位はミリメートルとする。
５　床についての調査は、次により行うものとする。
一　えん甲板張り等の居室（畳敷の居室を除く。）について、気泡水準器で直交する二方向の傾斜を計測する。
二　床仕上げ材に亀裂、縁切れ、剥離又は破損が生じているときは、それらの箇所及び状況（最大幅、長さ又は大きさ）を計測する。
三　束、大引又は根太等床材に緩みが生じているときは、その程度を調査する。
四　計測の単位は、幅についてはミリメートル、長さ及び大きさについてはセンチメートルとする。
６　天井に亀裂、縁切れ、雨漏り等のシミ等が発生しているときの調査は、内壁の調査に準じて行うものとする。
７　内壁にちり切れ（柱及び内法材と壁との分離）が発生しているときの調査は、次により行うものとする。
一　原則として、すべてのちり切れを計測する。
二　計測の単位は、幅についてはミリメートルとする。
８　内壁に亀裂が発生しているときの調査は、次により行うものとする。
一　原則として、全ての亀裂の計測（最大幅、長さ及び分岐点幅）をする。
二　計測の単位は、幅についてはミリメートル、長さについてはセンチメートルとする。
三　亀裂が一壁面に多数発生している場合にはその状態をスケッチするとともに、壁面に雨漏り等のシミが生しているときは、その形状及び大きさの調査をする。
９　外壁に亀裂等が発生しているときの調査は、次により行うものとする。
一　四方向の立面に生じている亀裂等の数量、形状等をスケッチするとともに、一方向の最大の亀裂から２か所程度を計測する。
二　計測の単位は、幅についてはミリメートルとし、長さについてはセンチメートルとする。
１０　屋根（庇、雨樋を含む。）に亀裂又は破損等が発生しているときの調査は、当該建物の屋根伏図を作成し、次により行うものとする。
一　仕上げ材ごとに、その損傷の程度を計測する。
二　計測の単位は、原則として、センチメートルとする。ただし、亀裂等の幅についてはミリメートルとする。
１１　水回り（浴槽、台所、洗面所等）に亀裂、破損、漏水等が発生しているときの調査は、次により行うものとする。
一　浴槽、台所、洗面所等の床、腰、壁面のタイル張り等に亀裂、剥離、目地切れ等が生じているときの調査は、全ての損傷について第８項に準じて行う。
二　給水、排水等の配管に緩み、漏水等が生じているときは、その状況等を調査する。
１２　外構（テラス、コンクリート叩き、ベランダ、犬走り、池、浄化槽、門柱、塀、擁壁等の屋外工作物）に損傷が発生しているときの調査は、前１１項に準じて、その状況等の調査を行うものとする。

（写真撮影）
第４条　前２条に規定する事前調査に当たっては、改ざん（修正、書き込み、削除等）の防止措置を講じたうえで写真撮影するものとする。この場合において、写真撮影が困難な箇所又はスケッチによることが適当と認められる箇所については、スケッチによることができるものとする。
２　第２条の一般的事項の調査においては、損傷の有無にかかわらず、原則として、次の箇所を撮影するものとする。
一　四方からの外部及び屋根
二　各室
３　前条の損傷調査において計測する箇所は、撮影対象箇所を指示棒等により指示し、次の事項を明示した黒板等と同時に撮影するものとする。
一　調査番号、建物番号及び建物等所有者の氏名
二　損傷名及び損傷の程度（計測）
三　撮影年月日、写真番号及び撮影対象箇所
（事後調査における損傷調査）
第５条　事前調査を行った損傷箇所の変化及び工事によって新たに発生した損傷については、その状態及び程度を前３条（第１０条第２項を除く。）の定めるところにより調査するものとする。
２　第３条の事前調査の調査区域外であって、事後調査の対象となったものについては、同条の事前調査における一般的事項に準じた調査を行った上で損傷箇所を調査するものとする。
（事前調査書等の作成）
第６条　事前調査を行ったときは、次の調査書及び図面を作成するものとする。
一　調査区域位置図
二　調査区域平面図
三　建物等調査一覧表
四　建物等調査図（平面図・立面図等）
五　建物等調査書
六　損傷調査書
七　写真台帳
（事前調査書及び図面）
第７条　前条の調査書及び図面は、次により作成するものとする。
一　調査区域位置図は、工事の工区単位ごとに作成するものとし、調査区域と工事箇所を併せて表示する。この場合の縮尺は、5,000分の1又は10,000分の1程度とする。
二　調査区域平面図は、調査区域内の建物等の配置を示す平面図で工事の工区単位又は調査単位ごとに次により作成する。
イ　調査を実施した建物等については、建物等調査一覧表で付した調査番号及び建物番号（同一所有者が２棟以上の建物を所有している場合）を記載し、建物の構造別に色分けし、建物の外枠（外壁）を着色する。この場合の構造別色分けは、木造を赤色、非木造を緑色とする。
ロ　縮尺は、500分の1又は、1,000分の1程度とする。
三　建物等調査一覧表は、工事の工区単位又は調査単位ごとに調査を実施した建物について調査番号、建物番号の順に建物の所在地、所有者及び建物の概要等必要な事項を記入する。また、工作物に損傷があった場合には、建物に準じて記入する。
四　建物の建物等調査図（平面図、立面図等）は、第２条及び第３条の事前調査の結果を基に建物ごとに次により作成するものとする。
イ　建物等平面図は、縮尺100分の1で作成し、写真撮影を行った位置を表示するとともに建物延べ面積及び各階別の面積並びにこれらの計算式を記入する。
ロ　建物等立面図は、縮尺100分の1により、原則として、四面（東西南北）作成し、外壁の亀裂等の損傷位置を記入する。
ハ　その他調査図（基礎伏図、屋根伏図及び展開図）は、発生している損傷を表示する必要がある場合に作成し、縮尺は100分の1又は10分の1程度とする。この場合において写真撮影が困難であり、又は詳細（スケッチ）図を作成することが適当であると認めたものについては、スケッチによる調査図を作成する。
五　工作物の建物等調査図（平面図、立面図等）は、損傷の状況及び程度により前号に準じて作成する。
六　損傷調査書は、第２条及び第３条の事前調査の結果に基づき、建物等ごとに建物等の所在地、所有者名、各室の名称、各部仕上材、写真番号及び損傷の状況等を記載して作成するものとする。なお、写真番号については、次号の写真番号と合わせるものとし、損傷の状況については、事前調査欄に損傷の状況（亀裂、沈下、傾斜等）及び程度（幅、長さ及び箇所数）を記載する。
七　写真台帳は、写真番号、撮影対象箇所及び損傷名を記載し、整理するものとする。
（事後調査書等の作成）
第８条　事後調査を行ったときは、第６条の調査書及び図面を基に損傷箇所の変化及び新たに発生した損傷について、事前調査までの成果を基に、第６条第一号及び第二号については異同を明示し、同条第三号から第七号までについては事前調査成果を転記し、前条に準じて第６条各号の調査書及び図面を作成するものとする。

2 調査対象範囲　対象エリア及び建物リスト等　※図示による（　）　・

※共同住宅の内部調査については、各戸調査を行う
※「外部」の調査は、足場等を設置せず、地上からの目視により行う。

3 個人情報の保護　この契約による業務を履行するため個人情報を取り扱う場合は、「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

⑨ その他

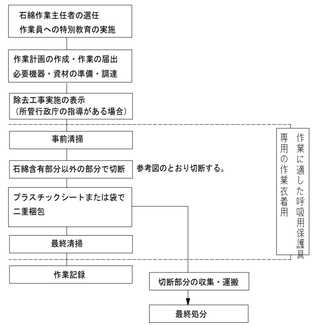
① 解体工事全般

・基礎解体にあたっては、解体後の新築等次工事の支持地盤を荒らさないよう慎重に施工すること。
・大型レッカーを使用する場合は、必要な地耐力が得られるよう必要な養生を行うこと。
・工事中に破損した存置構造物、境界標等は必ず現状復旧すること。

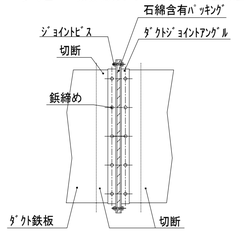
非石綿部での切断による除去【ダクトパッキン・配管パッキン】（レベル３）

建築物のダクトには、接合部に石綿含有物が使用されていることが多い。この場合、直接石綿含有物に触れるわけではないので、石綿繊維の飛散のおそれがない場合には、大気汚染防止法の届出は不要とされている。ただし、石綿障害予防規則では、石綿取り扱い作業にも該当しないものの、計画の届出は必要とされている。

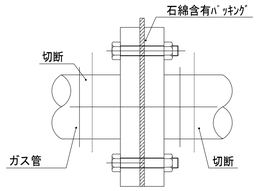
＜作業フローチャート＞



参考図１　設備機器ダクト接合部の除去方法



参考図２　配管フランジパッキンの除去方法



KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 埼玉事務所
埼玉県さいたま市桜区西堀8丁目20-27　TEL048-789-6033
一級建築士事務所 埼玉県知事登録（1）第11789号
一級建築士登録 第323324号 千葉　聡

承認	審査	検図	製図	特記

改訂番号	改訂月日	改訂内容

業務番号 25027
工事名称 加須市立新保育所新築工事
図面内容 解体特記仕様書（2）
縮尺 A1 ---- A3 ----
図面区分 建築意匠
図面番号 KT-02